
娯楽の駒始めました？ I F その2

蒼狐

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

娯楽の駒始めました？IFその2

【Nコード】

N6440P

【作者名】

蒼狐

【あらすじ】

リリカルなのは？の後が・・・以下略、娯楽の駒始めました？と娯楽の駒始めました？IF参照と露骨な宣伝行為をあえてします。宣伝行為と公言しておりますので突っ込みは必要ございません。

りりかる？1（前書き）

今更の補足です。

天井とはお笑い用語で同じネタを繰り返す事です。

語源は食べる方の天井に海老てんぷらが2個乗っている事から天井と言われるそうです。

グーグル先生がそんな様な事言っていました。

りりかる？1

ちきしょおおおおおおお！！！！！

これからだったのに！

色々これからだったのに！！！！

私だって男だ！

男の娘でも健康な男子だ！！

『触手スライム』使って色々エロイ事だったかった！！！！

ヒロインハーレムなんてどうでもいいなんて言えば嘘になる！

『触手スライム』を駆使すればパンチラ見放題ってーかパンモロフ
アンタジーとか考えなかったと言えは嘘になる！！！！

他にも色々考えた！そりゃそうさ！？

「ひぎい」は二次でもちよつとだが「らめえ」は大好きさ！？

何にもしてねえ！

あらゆる意味で！？

神（笑）ああああ満足か？！

コレで満足なのか！？

意外だったか！

面白かったか！！！

終わりなの？

私のリリカルファンタジーこれで本当に終わりなのか！？

マジで？本当に？真剣に本気と書いてモロマジと読むくらい？

あ！分かった！

夢才チだな。

じっちゃんの名に賭けてカカツと確信したぜ？

『死亡を確認。死因、右手に硬時頭部へのジュエルシード直撃により脳細胞の7割損壊。世界移動開始』

リリカル？ファンタジー＼（＾Ｏ＾）ノオワタ

『りりかるなのは？リンカーコア最大魔力出力F - 念話可能、魔法取得不可、念能力伝授可能』

リリカル天井・・・だと？

とりあえず突っ込んでおこうか
念話可能ってか念話だけ！可能だよな？

りりかる？2

・
・
・
・
・
・
う・
ん。

白い天井。

良し言うか。

「知らない天井です」

もう思い残す事は・・・いつぱいいるな。
とりあえず状況確認せねば。全体的に白い部屋どう見ても病院臭い。
臭いと言うかむしろ病院で間違いなだろう。

『触手スライム』を使用し身体の状態を簡易スキャンした結果5歳
相当の身体らしい。病院で5歳とくれば・・・展開がほぼ予想
できた。

「あ、良かった。眼が覚めたんだね」

予想的中。

高町士郎氏の～お～なり～

以前予想した通りテンプレ展開多いなあ。

「すみません。私は何故このような場所に居るのでしょうか？」

流石に最初から病院に居たって事はなからう？

「君は山に倒れていてね。そのままにしておく訳にも行かないから病院に運んだんだよ。君は5日眠ったままだったんだよ。俺は勿論、俺の家族も皆君のことを心配していたからね。君が目覚ましてくれて本当に良かったよ」

山で倒れてた・・・あの状況から身体だけ蘇生して年齢が下がった？それとも完全に別の世界？まあ今考えてもしようがない。

「そうでしたか。貴方は私の命の恩人と言う事になりますね。助けていただきありがとうございます」

頭を下げ礼を言うておく。

事実なら経緯はともあれ礼は言うべきだろう。

「人として当然の事をしたまてだよ。そんなに畏まられる程の事じゃない」

それを本気の本音で言う事が出来る事にすさまじい価値があると思うが、其れが出来る人には自覚無いんだよねあゝ例えは悪いが、本格的な酔っ払いが意識を混濁させて酔ってないって主張するのと一緒にだ。

「命の恩人に対して敬意を払う事も人として当然の事かと思います」
下心が有ろうと無かろうと、救われた者にとって救われたと言う事実は揺るがない。そして土郎氏には下心など無く純粋な善意だろう。

「私はシア・ランキンフィートです。お名前を聞かせて頂いても宜しいでしょうか？」

知ってるが。

「そう言えばまだ自己紹介もしていなかったね。俺は高町士郎」

デスヨネー

「シアちゃん。君のご両親が何処に居るか分かるかい」

高町家寄生フラグ発生！！

まずい。私としては子狸に寄生して・・・じゃなかった世話をしたい。魔王様が嫌いとかではないが、明らかに子狸の方が厳しい。子狸の心理状态的に。子供にとっては重大である事は否定しないが少々の期間寂しい思いをするものの、基本的に家族には恵まれていると言い切って良い魔王様と幼少期からほぼ1人暮らしの子狸ではなだがどうやって回避する？下手な嘘は逆効果だ。だが身内が居ない事を告げれば確保されるのは確実。いや・・・今の段階で詰んでるか。子狸家に居ても見付かった時点で事情徴収確定だ。ずっと逃げ回るのもねえ・・・

一応抵抗だけは試みるか。

「その質問が私にとって保護者に該当する存在は居るのか？と言う物でしたら、居ません。私は1人です」

神（笑）は違うしなあ

「やはりかそうか。君の両親や親類が搜索願を出しているんじゃないかと思つてこちらにも出来る限りの事をした積りなんだが……」

そんな申し訳なさそうな顔で言われると凄く罪悪感が刺激されるんですが！

そして罪悪感を感じることに少なからず安心してしまっている自分に少々嫌気が差す。

この辺の倫理感はい前のままなのか。

今はまだ、かもしれんが。

「お気になさらず、私は最初から1人です。両親の顔も名前も知りませんので特に思うところも有りません」

少なくともこの世界では。

「……シアちゃん。ウチの子にならないか？家族には新しく家族が増えるかもしれないといつてある」

だろうね。

絶対そう言つと思つた。
だが！

「お断りします」

一応抵抗はしておいた方が色々都合がいい。
ここまで善意の相手だと自分の薄汚さに若干嫌気が刺すが。

「何故だい？」

まあそりや聞くよな。

「理由は幾つかあります。一つ目、名前を変えたく有りません。二つ目、私は1人でも生きていけます。三つ目、私は余り親しい人を作りたく有りません。四つ目、私は普通では無い秘密が複数あります。五つ目、私は自分の普通では無い秘密を他言する気はありません。少なくとも普通では無い秘密を複数もち、その秘密を話す気もない訳の分からない子供を引き取ると言うのは賢明な判断とは言えないと思いますよ。守るべきご家族がいらっしゃるのならなお更です」

二つ目は嘘だ。

自分が1人で生きて居ると思うほど香ばしい勘違いはしていない。寄生大好きですし？

「決めた」

おお？やってみるもんだ。家族思いの士郎氏になら万が一通じるかと思っただ、自分の所に引き取るのは思いとどm

「君を放つては置けない。君は俺が引き取る」

どうしてこーなった？

「ええっと・・・一応引き取られる事を拒否した積りなんですが」

あれ？おかしいぞ？

最低、引き取るには引き取るとしても迷いを生じさせる積りだったはずなのに・・・

士郎氏の眼。でーたーみねーしょん。断固たる決意的な光がですね？

「あなた！」

魔王の産みの親、大魔王桃子が現れた！

「桃子！いい所にきた！」

あかん。

完全に詰んだ。

大魔王様からは逃げられない！！！！

「あら？眼が覚めたのね。初めまして。私は高町桃子、よろしくね。貴方の名前を教えてください」

大魔王様の先制攻撃！『名前聞かせて』

「シア・ランキンフィートです」

「シアちゃんかぁ可愛い名前ね。ところで土郎さん、この子のご家族は？」

「天涯孤独の身らしい。どうやら今まで一人で生きてきたようだ」

「そう・・・シアちゃん。これから私の事は『お母さん』って呼んでね」

大魔王様の攻撃！『お母さんって呼んで』

大魔王様は2回攻撃できる！

大魔王様の攻撃！『おっぱいホールド』

5歳の身体ではマジ埋もれる！！！！

「盛り上がっているところ申し訳ないですが、養子になる気はありません」

シアの反撃！『引き取られる事承諾してないよ？』

「ああ、可愛いわ！こんな可愛い子が新しい家族になるなんて！」

大魔王様に0のダメージ！

「できれば会話していただけると嬉しいのですが」

シアの反撃！『会話して？』

「お腹すいてる？好きなものは？アレルギーはあるかしら？甘いものは好き？」

大魔王様に0のダメージ！

大魔王様の攻撃！『質問ラッシュ』

「蜘蛛、トカゲ、カエル、蛇、鼠、芋虫辺りまでなら平気です」

シアの反撃！『ヒイて少し冷静になってください』

「まあ！分かったわ。先に帰ってお料理の準備するわね。シアちゃん期待しててね」

大魔王様に0のダメージ！

大魔王様にはダメージを与えない！

桃子大魔王様テラTueee

何この無理ゲー？

「シアちゃん、諦めた方がいい。桃子がああなった以上、誰にも止

められん」

「天然の人がたまに使つ相手の話を全く聞かない交渉術つてハマると無双ですね。色々な事を諦めるに足る勢いと破壊力でした」

「そうか」

「ええ、舌戦で此処まで一方的に蹂躪されたのは初めてかもしれない」

「・・・そうか」

出来る事はした。

子狸よ・・・許せ。

大魔王様は私には倒せなかった。

家族は無理なようだ。

お友達から始めよう。

どうでもいいが、結局結局寄生生活に落ち着くんだなあ・・・

りりかる？3

ドナドナ

子牛じゃないけど。

高町家に到着。

「「「「「シアちゃん、高町家にいらっしやい！！！！！」」」」」

高町家勢ぞろい。

魔王様5歳相当まあ予想通り。

恭也ことシスコン、美由希ことポイズンコックも予想通り。

「沢山有るから遠慮せず食べてね」

勿論その積りです。

大魔王様には基本的に逆らいません。

「「「「「いただきます！」「」「」」」」」
「いただきます」

まずはコンソメベースと思われるスープを飲んでみる。
超うめえ流石大魔王様っぱねえ

「どうかしら？お口に合うかしら？」

「はい。とても美味しいです」

折角なので営業スマイルもしておく。

「シアちゃんは どうして山で倒れてたの？」

直球だな。ポイズンコック。

「おい、美由希」

別に気を使う必要はないぞシスコン。

「構いません。特に気にするような事では有りませんし。そうですね。私が山で倒れていた理由を一言で言えば……」

どう言うべきだろうな？

「神隠しですね」

「え？」

「神隠し、古来より良く分からない理由で有りえない条件下での有りえない移動、もしくは誰かが突然姿を消す現象の事です」

一応間違った事は言っていない。

「美由希、その辺の事はあまり聞くな。誰にだって言いたく無い事1つや2つある」

士郎氏、それは普通の場合だ。

「私の場合大きい秘密だけで7つ有りますけどね」

男の娘、擬似未来知識、触手スライム、悪いトコとんでけ、強化、不老、転生。

適当に言ったのに本当に7つでやんの。

「そんなにあるんだ？」

ポイズンコックさん、人は秘密を背負って生きていくものですよ。
私は異常だが。

「ええ、士郎さんには言っても「シアちゃん。父さんと呼んでくれる
と俺は嬉しい。パパでもいい」

士郎氏、自重！

「父さんと呼ばせて頂きますね」

「ところで敬語もなんとかならないか？」

「コレが素なので無理です。無理矢理砕けた言葉使いにしてできない
と言う事も無いですが、疲れるのでやりたく有りません」

マジで素なんだ。

「そうなのか」

「私の事はシアと呼んでください。敬称を付けて呼ばれるのは余り
好きでは有りませんので呼び捨てを希望します。父さん、母さん、
兄さん、姉さんと呼びますね。後は・・・」

魔王様と眼が合った。

魔王様を魔王様と呼んだら怒られるよね？

「なのはって呼んで！お姉ちゃんって呼んでもいい？」

魔王様のセツト攻撃！『名前を呼んで』『お姉ちゃん』

「お姉ちゃんですか・・・」

シアはレジストした！

姉と呼ばれても萌えない！

「だめ？」

魔王様の攻撃！『上目使い』

シアはレジストした！

シアには妹属性耐性がある！！

「断じてお断りしますね。私、男の娘なので」

シアの攻撃！『男の娘暴露』

「え？えええ？ええ？」

魔王様は混乱している！

大魔王様に比べると所詮はまだ子供と言うところか。

「今の私の大きい7つの秘密のうちの1つで、最も証拠が無い状態で信じられやすい物です。ちなみに男の娘と言うのは、生物学的な性別は男性なのに見た目が女性にしか見えない存在の総称です。オカマが故意なのに対して男の娘は天然と言う差が有るので一般的に同列視は非常に失礼になります。気をつけましょう」

別に私は気にせんが。

間違いないね。

ザ・ワールド時は動き出す。

ヤレヤレだぜ。

りりかる？4

なんだかんだで食事終了。

性別の証明も兼ねて士郎氏とお風呂に入りました。息子のサイズがどうか気になっていたのだが5歳では大したこと無いらしい。ある意味残念ある意味安心で少々複雑。入浴中に士郎氏に家族になる事が決まってしまったので話す気は無かった事を話す事と、その時に魔王様は同席させない事を伝える。ついでに家族になる事は受け入れたが養子にはならない事は譲らない事も伝えておく。

シア・ランクインフィート・高町とかではなんかしまらん。

魔王様にはお風呂に入浴していただき、ホットミルクを飲んでいただき21時に眠ってもらいました。5歳なら普通の睡眠時間かな？

雑学になるが動物は体温が下がると眠くなる。雪山で良くやる「寝るなー寝たら死ぬぞー」の原理でお風呂で身体を温め、温かい飲み物で身体を内部から温めると暫くすれば標準体温に戻り、その落差で体温が下がったと感じ、眠くなる。ついでに牛乳自体に多少安眠効果があるらしい。理屈的にはオシッコした時に身体から温かい液体が大量に出るため寒くなったと誤認し身体がブルツと震えるが、誤認である為すぐにほぼ一瞬で納まるのと似たようなもの。

うんちくつて知らない人に聞いてもらって感心されると優越感ハアハア！

知ってる人が聞くとうざかったりするけどね！

入浴中に考えた『どうせ綿密に計画立てても破綻する。むしろ高確

率でさせらる。なら開き直って好きにすればいいじゃない。高町家に念教えたら面白そうだよね？どうなるか分からない的な意味で、その上師匠と言う立場を取れるから高町家で大魔王様と魔王様以外は我が配下に！ゲハハ」大作戦を開始する！

魔王様に教える事も検討したが恐らく無駄なので止めておく。根拠の乏しい推測でしかないが、恐らく魔法と念は両立できない。なぜなら魔法でも身体能力強化できるからだ。そして魔法と念には共通する部分が多すぎる。多分魔法は念と近い原理でリンカーコアを媒介にしている擬似念であり念は擬似魔法なのだろう。そうでもなければオリ主的に魔法は使えてもいいはずだ。むしろF-だろうがコア有りで魔法使えないって事はそう言う事だろう。仮に出来たとしてもどんなリスクがあるか分からないしネギ魔の咸卦法と一緒に反発して使えないんじゃないかな？念その物が咸卦法そのものって可能性もあるが。

まあそんな事より私が両立できないのに他人が出来るのは腹立つし。

と、いう事でミッションスタート！

「まずこれから話す事は子供の妄想にしか聞えない事ばかりですし、話もかなり長くなりますが、信じる信じないはひとまず横においておいて、まずは最後まで聞いてください」

途中で疑問に思っても最後まで聞いたら解決する事って良くあるかな。

「分かった。まずは聞こう」

と土郎氏、他3人は無言頷いている。

真面目に聞くモードになってるのかな？

「父さんには言ってますが、最初は自分の秘密を話す気は有りませんでした。今も他人に言う気は有りませんが、家族となると話は別です。私が話しても良いと決断したのはこの場に居る4人だけです。この場に居る5人以外に今から話す事に関わる事を伝える場合は、絶対的な緊急時を除き私に許可を求めてください。私が自分の秘密を迂闊に漏洩しない様に気をつけている理由は魔女狩りと、日本では毎年100万人以上が交通事故がで亡くなっているのにも関わらず車が亡くなる事は無い様に、集団としての人は一定以上の利便性の前には一定以下の犠牲を厭わない物だからです。性根が根腐れしている権力者等もやっかいです。人は本当に恐怖を感じる対象を無視することはできませんから大抵はどんな手段を使っても味方に引き込むか、抹殺するかの一択になりますし、そう言う事をする方々に限って安易に人質を取るものですから。それが父さんに余り親しい人を作りたくないと言った理由です。家族なんて人質候補筆頭ですからね」

一応口止めしとかないとね。

「誤解し無い様言っておきますが、現在私の秘密は私しか知らないはずですし、その為何らかの組織に狙われていると言う様な事は有りません。少なくとも私が認識している限りでは。今はまだ、ですが」

用意されているお茶をずーっと飲みつつ4人を糸で観察。

めっちゃ真剣な顔になつとる……ちと罪悪感が……

いや、嘘は言ってないよ？

一応全部本当の事だ。

大丈夫。私は騙している訳ではない。

いや、ほら？軽く考えられても困るし？

* 注意* 此处から知ってる人にはクドクドした説明が続きます

* 注意*

「前置きが長くなってしまいました。予備知識が無いと間違った認識をしてしまうかも知れないのでかなり長くなりますが我慢してください。世界は1つでは有りません。宇宙は1つではないと言う表現の方が正しいかもしれません。世界は数多の次元で別れて居ます。数多ある世界を総称し次元世界と呼ばれています。500年前は日本人に取っては世界はほぼ日本だけだったのはその他の国を殆ど認識できていなかったから。と言う様な感じですね。数多ある世界のうち特に発展している世界でミッドチルダ、通称ミッドと言う世界が有り、そこでは次元間の移動を可能とする技術が存在し、次元間移動が可能な宇宙船もあります」

アースラってヤマトだよなあ波動砲的な物撃つし。

あ！『触手スライム』を両手から勢い良く出したらなんちゃって『かめはめ波』使える！？

「そしてミッドでは魔法と称される技術が発展しています。魔法と言うと非常に胡散臭い感じになりますが、実際の所は地球基準から見れば発展し過ぎた超科学と言う表現が正しいでしょう。地球でも今では当たり前に科学の産物であるパソコンや携帯電話も数百年前では魔法の様な物でしょうし。恐らくですが、地球の科学も後数百年程で同じ所にたどり着くかもしれません。実際最も一般的なミッドチルダ式魔法を使う際に必要な技能は物理学的演算能力で、魔法使いにとっての杖に当たる存在であるデバイスは露骨に科学の産物です。簡単に言うと演算力のサポートアイテムです。暗算で計算するか高性能電卓を使うか？と言う感じですね」

レイ八さんを電卓扱いしたらめっちゃ怒られるだろうな……

「そして一般的な魔法と区別される魔法っぽい技能にレアスキルと呼ばれる物が有ります。此方は既存の魔法に分類されず、技術体系化されていない魔法的な技能の総称で個人の魔法的な特殊技能です。レアスキルをこちらでもなじみの深い表現で言い直しますと超能力です」

私の擬似未来予知もある意味レアスキルだな。

「ミッドで観測されている世界で魔法が一般的に認識されている世界を管理世界。一般認識されていない世界を管理外世界と呼びます。管理外世界の97番目は1つの惑星しか生形態が发展していない事からそのまま直球でその惑星の名称で呼ばれています。第97管理外世界『地球』と。地球人にはミッドで定義されている魔法は基本的に使えません。ミッド基準の魔法を使うにはリンカーコアと言う体内機関が必要で誰にでもあります、魔法を使用する為には一定以上の大きさが必要で、リンカーコアの大きさは完全に先天性依存です。地球人の場合魔法が使える程大きくなる事は極めて稀で殆ど突然変異です。詳しくは知りませんが恐らく数億人に1人とかでしょう。その反動なのかリンカーコアが在ると表現される大きさの地球人は非常に大きい様です」

ずー……

いっぱい喋ると喉かわくよね。

「なのはがこの場に居ないのは子供に聞かせる話ではないと言う事もありますが、なのはにリンカーコアが在るからです。それも特大と言って良いでしょうね」

凝したら見えたんだよねコア。

「大き過ぎる力や特別過ぎる力は幸せになる為には邪魔になる事が殆どです。力はお酒と同じで必ず酔います。子供であればなおさら、なのはの魔法使いとしての才能ははつきり言つて天才のワンランク上、神童級でしょう。デバイスが無ければ細かい制御ができませんし、高等魔法は使えませんが、使える事は使えます。1番問題なのは魔法と言う概念が実在すると確信してしまうとそれがキツカケになつて魔法を使おうとしてしまう事です。リンカーコアは大体7〜8歳位で安定する様ですが幼少期は安定していない場合が多く、リンカーコアが安定しおらずデバイスのサポート無しで魔法を使うのは暴走の可能性が高いため非常に危険です。その辺の事情が有りますのでなのはには話すにしても、リンカーコアが安定してから、できれば力を持ちすぎている事の怖さを理解出来る様になつてからにしたいと思っています」

暴走うんぬんは良くわからんけどな。

師匠を目指して一目置かせる為とは言えいい加減疲れてきたお。

コレだけ喋ってるのにまだ一言も自分の事言つてねえ……

りりかる？5

少々疲れてきたが此処からが本番。
なのだが……

「今の話が私の7つの秘密のうちの1つの一部です。ちなみに食事の時に7つの秘密と言ったのはその場のノリで口走っただけですが、良く考えてみると本当に7つあってシアちゃんビックリです」

真面目な空気はもう限界だ！
食いついてくれ！

「ノリだったの！？自分でもビックリしたんだ？ちゃん付けて呼ばれるの嫌なんじゃなかったっけ？いきなり砕けたね？」

ありがとう！ポイズンコック！
料理を作ってくれたらちゃんと食べ……いや、無理かな？

「自分で言うのは有りです。実を言うと必死でやせ我慢して真面目に話しましたがそろそろ限界です。シリアスな空気に堪えられません。こんなに長時間誰もからかわずに真面目に話したのは生まれて初めてかもしれません」

マジキツイ。

「あ………なんか私、シアの事誤解してたかも？」

それはちょっと違うぞポイズンコック。

「それはちよつと違います。姉さんが誤解していたのではなく私が詐欺にかけていたんですよ。私は特別天然詐欺物と呼ばれたこともありますから。子供の世界は大人を騙したものの勝ちなんです」

真面目な子だと思われて居た事が多い、お子様の頃の話だが。

「なんか身も蓋も無い事言つた！というかそれ言っちゃダメなんじゃないの？」

別に構わん。

「別に隠してませんから構いません。私の口調がコレですから騙される人が多いですが、私は他人をからかった後正論で諭し感情と理屈の板ばさみにして表情には出さず内心ニヤニヤしながら観察するのが趣味の1つだったりしますし、見た目の性別と実際の性別のギャップで驚いている人が面白いので、自分の容姿もある意味美味しいと思っています」

ふう安らぐぜ……

「なんか本当に騙されてたかも」

そうだろうそうだろう。

「ああ……俺もすっかり騙されてた」

士郎氏とは真面目な話ばつかだったもんな。

「俺も騙されてたな」

シスコンはどうでもいい。

「あらあら」

まさかと思うが最初の時全く話を聞かなかったのは何と無く私の本性を見破ってたからじゃないだろうな・・・？

大魔王様ならありえるな！

「今日は真面目に話さざるを得ない話ばかりでもう私の心の耐久力
は限界近かったんです。なのはが居る処では話せませんし、もう少し
頑張ります。まだ自分の事は話していませんし」

今ので大分回復したし。

「私はミッド風に言うとか次元漂流者と呼ばれる存在になります。次
元漂流者と言うのは、他の次元から別の次元に迷い込んでしまい帰
れなくなってしまった人の事です。食事の時に言った神隠しと言う
のはそういう意味です」

一応嘘ではない。

だが転生者である事は隠しておく。
多分その方が都合がいい。

「残りの秘密はレアスキル関係になります。恐らく二つ誤解されてい
るであろう事を今の内に訂正して置きますね。一つ目、私はミッド
人ではありません。ミッドには行った事すらないです。二つ目、私
は魔法使いでは有りません。リンカーコアは一応ありますが、私の
リンカーコアはF-、33段階評価の1な上魔法適正が全くないの
でミッド基準の魔法はさっぱりです。辛うじて使えるのは魔法使い

ならず使える念話だけですがコレはリンカーコア持ちでないと受信も送信もでないので現状無駄です。その代わりレアスキルをミッド式分類で5種持っています」

子狸と魔王様には使えるけど使う訳にはいかんからなあ・・・

「次元漂流者、男の娘、5種のレアスキル。以上が私の7つの秘密です」

長かった。やっと此処まできた。

「総てを語った訳では有りませんが、私から話せる事は概ね話しました。此処からは提案です。私は高町家の家族になる事は受け入れましたが、一方的にお世話になると言うのは性に合いません。そこでですね・・・父さん、兄さん、姉さん」

やっとなー

「超能力者になってみませんか？」

りりかる？6

「なれるの！？」

食い付き良いなあポイズンコック。

「なれますよ。私が伝授すればですが。私が最初父さんに自分の秘密を話す気は無いと言っていたのにも関わらず結局こうして話しているのは、なのはの事もありますが、父さん、兄さん、姉さんの3人が武術を嗜んでいるのが分かったからです。それも現代のスポーツよりの物では無く、実戦での殺し合いを前提とした合理的な殺傷術の方ですね？手の状態からの推測ですが、獲物は二刀で多分小太刀。後は投擲や鋼線も使えるのでは無いでしょうか？最初に父さんと会話している時に時から違和感を感じましたが、暫くして気が付きました。父さんは殺人の経験もあるのではないですか？最低でも命のやり取りの経験は有りますよね。それも一度や二度では無いはずです」

間違ってたらすごく困るが！！

「凄いね。そこまで分かるなんて」

士郎氏ありがとう！肯定してくれて。間違ってたら凄く痛かった。

「目利きはそれなりの積りですので。その事が分かったので世の中の裏事情や力を持ちすぎている事に対する怖さには多少なりとも理解があると判断し、家族である事から母さんと何処まで理解出来ているかは兎も角として、教えを受けているであろう兄さんと姉さんもその辺はある程度は理解があると判断しました。高町家の方がこ

の時代の日本で近代兵器に頼らない殺人術を失伝させていない家ではなければ、なのはの事を考慮してもいよいよ進退きわまると言う所まで来ない限り絶対話さなかったと思いますし、この提案は間違ってもしませんでした」

これは完全に本音。

「この地球にもミッド魔法の様な科学で立証されている類の魔法ではありませんが魔法的な技術体系なら実在しています。異常なほど執拗に隠蔽されている為世間的には実在していない扱いになります」

だといいいね。

「体系、種別も複数存在し、隠蔽する理由も色々ですが主な理由は私が最初に前置きで言った事になります。特に最大のキツカケになったのが魔女狩りです。魔女狩りの真相は魔術師狩りだったそうです。本物の魔術師は犠牲になった方の1%に満たないでしょうが、それでもヨーロッパ地方や北アメリカに実在した魔術師達は大幅に数を減じたそうです。その様な事になつては狩られるだけで無く伝承を止める者も居れば目指す事を諦める者も出てきますので、その様な経緯が有り地球に実在する魔法的な技術体系を持つ方々で最も多い魔術師と呼ばれる人たちは、神秘の秘匿を暗黙で絶対の共通ルールとしています。数百年単位で殺し合いを続けている勢力です。魔術の隠蔽の為なら一時的に協力し合いますし、魔術師の最大の罪は神秘の漏洩と言われています。たまに出る神秘の漏洩を考慮しない魔術師が居ると、個人、組織の大小に関わらずあらゆる魔術関係者からあつという間に袋叩きにされます。魔法使いが魔法を使う為にリンカーコアが必要のように魔術師が魔術を使う為には魔力回路が必要です。魔力回路は長い時間をかけて作り魔術師は魔力回路を子

孫に受け渡す事で伝承します。この為基本的に魔術師は一子相伝で、代々回路を改良する事で魔術を進化させていきますので、他人は使えません。この辺りが執拗に秘匿する理由の1つでしょうね。他人が特別を持っているのに自分は其処には届かない訳ですから。嫉妬の対象になりますし、人が人を殺す理由など居るより居ない方が都合が良いので十分ですから」

本当のところはどうだかしらんが。

多分それほど間違ってるって事もないだろう。

F e t e っぽい事も混ぜてみましたみたいな？

「もつとも私は魔術師では無く、軽く考えられても困りますのであえて殺伐とした血なまぐさい話をしましたが、強いて分類すると仙人になる為の仙道が最も近い技術体系なので今の話は私には余り縁のない世界です。私が使えるのは念能力と呼ばれる技術体系です。念力の念に能力で念能力です。これは中国などの気功術に似ていますね。と言うより気功術が進化した超高等気功術と言う表現が1番適切でしょうか？」

念ってモロ仙人てか中国方面の技術だよなあ。

「魔法、魔術と違うのは念能力の根幹は通称オーラと呼ばれている生命力その物とでも言うべきエネルギーの運用技術であるため、念能力は基本的に生き物であれば誰でも使えると言う点です。その為習得効率は才能や努力、環境などに依存しますが、普通の武術と同じく正しい手順で適切な訓練を受ければ基本的に誰でも使えます。自分以外の例を知らないので推測になりますが、私は念能力者で有り下級の中の最下級とは言え一応仮にもリンカーコアがあるにも関わらず魔法適正が完全に無い事から、恐らく魔法使いや魔術師は念能力を使えないでしょう。魔法使いはリンカーコアを魔術師は魔力

回路を使っただけで根本的な所は同じなのかも知れません。念能力の特性を考慮すると念能力が魔法的な技術の源流なのかもしれません」

制約と誓約しだいで魔法を再現できるだろうし。

「魔法や魔術もそうですが、念能力は非常に強力で危険な力です。あえて例えればテレビや新聞で見聞きする事のできる一般社会では携帯している事が露見せず、証拠の残らない最先端の軍用重火器や爆薬、後方支援用の機材等を手に入れるようなものです」

念能力って魔法とか魔術とかに無縁な一般人から見たら超人的な殺人術使える高町家から見てもマジモロチートだよねえ。

「此処までの話で理解して頂けているとは思いますが、念能力は無闇に教えて良いものでは有りません。と言うより本来なら一生誰にも教えない方が良いでしょうね。にも関わらず教えようと考えた理由は五つ有ります。一つ目は最初に言ったとおりですが二つ目がなのはに關わる事です。魔法と言う便利な技術があれば当然それを悪用する犯罪者が出てきます。可能性としては高いとは言えませんが、その手の方々になるのが見付かった場合、なのは容易に強力な魔法使いになれる上子供ですから碌な事にはなりません。その場合対処する手段が無いと困ります。私1人でも基本的には何とかなるでしょうが1人で何でもできるとは思っていませんし、相手が手段を選ばない組織であった場合1人ではどうしても後手に回り無理が出ます」

個人でできない事をする為に存在するのが組織って物だしね。

「三つ目が管理局です。管理局と言うのはミッドに存在する魔法関

連の組織で、次元犯罪者と呼ばれる魔法を使つての犯罪者の逮捕、裁判や、魔法関連のロストギアと呼ばれる危険物を回収、封印、管理等を行う機関で警察と軍と裁判所を足して割つてない様な所です。組織の存在目的は良いのですが、管理局は色々な問題を抱えています。まず権力が集中しすぎている事。『権力は腐る。絶対権力は絶対的に腐る』と言う言葉があるように、権力が強ければ強いほど、時間がたてば立つほど腐敗するものです。末端や中層は治安維持を目的とした正義の組織とでも思っているでしょうし、概ね間違つても居ませんが上層部の大半は黒いと思います。魔法を使う際基本技能としてマルチタスクと言う平行思考技術を学びます。その為魔法使いは極めて早熟でミッドでは年齢が一桁で就職している事は特に珍しい事ではない程です。そして管理局は質量兵器、要するに拳銃やミサイルの事ですが、それらを廃止し魔法を使います。理由は魔法には非殺傷設定と言う相手を殺傷せず無力化する手段があるからです。魔法は生まれつきの資質が大きく物を言う技術です。その為管理局は常にかなり深刻な人手不足で、子供が当然の様に前線に出ますし、優秀な魔法使いが居れば犯罪者であろうと司法取引で管理局で働く事を代価に相当な罪を相殺する事ができる程です」

うーんこうして改めて整理してみると、目的は悪い組織じゃないが手段の性質が悪い組織だ。

「管理局になのはが見付かった場合も放置すると良い結果になると思えません。管理局は犯罪者を取り締まり危険な魔法関係の危険物を扱う職です。犯罪者も殆どは魔法使いで罪が非常に重くなる為大抵非殺傷設定で魔法を使うようですが、必ずでは有りませんし、それ以前に質量兵器を廃止しているのは管理局であつて犯罪者ではありませんので、犯罪者が質量兵器を使う事は頻度は低い様ですがあります。魔法危険物の処理は危険度はかなり低くなる物の本質は爆弾処理と同じです。当然殉職する事があり、人手不足によるオー

バーワークから過労死する様な事もある組織です。管理局に関わってしまった場合、総てを理解した上でなのはが管理局で働きたいと言うのなら最終的にはなのはの意思を尊重するべきなのでしょうが、正直身内に所属して欲しい組織ではありませんね。管理局はミッドの基準で保護者に話を通すと言う発想を持たず直接なのはを多少、相手次第では相当強引な手段をもちいても管理局で働かせようとするでしょう。例え年齢が一桁であっても。魔法使いとしてのなのはの才能にはそれ程の格があります。恐らくですが通常数年単位で覚える事を一ヶ月とかでできるでしょうね。会話だけで普通に通じるまともな相手であった場合は良いですが、たまたま腐ったのに眼を付けられた場合はやはり魔法を使える相手に対処できるようになつておいた方が良いです。下手をすると殺人も厭わない凶悪犯罪者相手に捕り物をする小学生が出来上がるかもしれませんし、上司が腐っていれば本当に最悪の場合使い捨ての駒にされる可能性も有ります」

管理局に入るのは私は嫌かな。

管理局ブレイクとかめんどいし？

「四つ目、私への抑止力です。私の能力は念能力者という基準から見てすら明らかに異常です。それこそその気になれば何でもやりたい放題に近い位に。今の所は一応自分では人としての倫理観はまともな積りですし、だからだらのんびり植物の様に平穩に暮らせれば良いと思つていますが、抑止力が全く無い状態の特別過ぎる上に大きな過ぎる力を持った人間が何時までも一般倫理に合わせ続けるのは難しいと私は思います。少なくともキツカケがあればあつという間でしょう。単独の生存力が強い生き物ほど協調性が低く群れないのは生物界が証明していますしね」

私の場合少しタガが外れたらあつという間だろうなあ『触手スライ

ム』的に。

「五つ目、私は高町家新参者ですからね。5人の内3人を弟子にできれば自分の高町家でのヒエラルキー的に有利かな?と思いました」

ここまで来るの長かったなあ・・・

「ぶっっちゃけちゃった!？」

「ぶっっちゃた」

「ぶっっちゃけたな」

「あらあら」

ポイズンコック、シスコン、士郎氏、大魔王様の順か。やはりポイズンコックが1番食いつき良いなあ。

「話にはオチが無いと閉まらないでしょう?もっとぶっっちゃけると私のメインの目的は最後の五つ目で他がついでです。その為に真面目な話を真面目に長時間続けると言う私にとって拷問に等しい苦行に耐え切りました。きっとトライアスロンでゴールした人ってこんな気分なんでしょうね」

達成感で胸いっぱいだ。

大魔王様に念教える気はないけど若さの維持力がぐって事黙って仲間はずれにしてたら死亡フラグなのかな?

りりかる？6（後書き）

娛駒のメインはシアのトークだけど、りりかる？編はクドクド説明が多すぎかな。

りりかる？7

その後私は限界だった事と夜も遅くなりつつあったので士郎氏、シスコン、ポイズンコックを弟子とする事が決まりその日は寝る事になった。

翌朝、早朝5時。

本来鍛錬している時間らしいが今日は私の講義の時間となった。なんでこんな朝早くからと思うがなのはに聞かれる可能性を減らす為にこの時間が良かろうと言う事になってしまった。

「3人とも私の弟子になった訳ですが、特に畏まらなくても良いですし、敬う必要も有りません。私の事を呼ぶときもシアが良いです。ただし私の師匠命令には絶対服従してください。師匠命令の場合は明確に師匠命令と言います。それ以外では念に関わるで私の言う事はある程度尊重する位が良いです。表向き私が教えているのは体術と言う事にして置きましょう。一応ですが合気道と少林寺拳法を足して割った様な古流武術を多少使えます。恐らく段位的には3〜4段と言う所なので念無しでは大した事はないです。私の年齢を考えると十分異常ですが、念なしでは本気でやっても姉さんと勝負して多分負けるかな？位ですが、一応いざと言う時になのはや世間的な言い訳としてはギリギリ通用するでしょう」

一般人相手なら大丈夫なはず？

「今日教えるのは念に関する知識です。まず念は表向きの言い訳用として燃えると書いて燃と呼ぶ物が有ります。それが点、舌、鍊、発です。点は意思の集中、舌は言葉に出したり思ったりする事での

意思の指向化、錬はその意思を高め、発で行動に移すと言う物です。武術などの精神修養の理論としても使える物でハッタリの語源とも言われています」

用意したホワイトボードに書きつつ説明。

「燃える方の燃は本当の念能力を隠蔽する為の物ですが、本来の方の念能力にとっても重要な意味を持っています。念能力の根幹を成すオーラが精神の影響を直接受けるからです。オーラの量は身体能力と意思の力で決まります。その為武術を収めている事は念能力を覚える上でかなり有意義です。特に意思が重要で、中国には勝負事で大事なものは一に心、二に力、三に技と言う言葉がありますが、念能力の場合心が直接力と技に直結しているので重要どころか殆どが精神論になります。一例を上げれば同量のオーラを同等の技量を持つもの同士が使っても、その時の精神状態だけで威力・精度共に大差がでます」

確かそんな感じだったはず？

「要するに念能力は集中力や精神力、気合や根性、覚悟が大きく物を言う見ようによつては暑苦しい性質を持っていると言う事です。普通は精神論や根性論だけではダメですが念能力の場合はある意味それだけで良い所があります。普段の地味で泥臭い修練の積み重ねが在ってこそですが」

制約と誓約しだいでバイバイゲームだもんな。

「本来の方の念能力では基本の四行として、纏、絶、錬、発があります。普段誰でも生きている限り生産しているオーラですが、オーラは生産と同時に垂れ流しの状態になっています。纏はその垂れ

流しオーラを身体に止めて纏う念能力の基本の基本で有り同時に奥義でもあります。纏ができれば念能力者、できないものが非念能力者と言う分類になります。基本はどんな事でも大事ですがこの纏は武術で例えれば足腰の強さや足運びに該当する技術なので纏を疎かにして念能力者として大成する事は有りません。纏ができる様になると、身体能力が上昇し露骨なほど頑丈になります。若さの維持力とかも上がりますね。極端な例になりますが、知っている人に20年位、約100歳とか言いつつ後100年は余裕で生きそうなお爺さんや、実年齢57歳なのに見た目年齢10代前半の女性とかもいます。私は母さんに教える気は全く有りませんが、纏の効果が母さんにバレ場合は弟子達に師匠命令で丸投げにします」

大魔王様の相手は私にはムリッ

「分かった。バレなければ良いんだな。バレなければ」

うむ。士郎氏の犠牲は無駄に・・・多分しない。一応その積りで居る雰囲気です。

「バレても教えるのは師匠命令で禁止です。私も教えません。私は全力で逃げます。対処は弟子達で頑張ってください。弟子の逃亡は師匠命令で禁止します。皆さんの犠牲は多分無駄にします」

「シアは逃げるんだ！？その上無駄にするの!？」

大魔王様からは逃げられないんだよ。常識だろ？

「俺は全力で隠蔽すれば良いと思うぞ。バレたら俺も逃げたいが禁止されたし」

シスコンは屍のようになってもいい。私の心はきつと痛まない。

「この様に機密の漏洩は場合によっては命に関わります。気をつけてください」

無駄に真剣な顔で肯く3人。やっぱ大魔王様は怖いんだな。

「次に絶です。絶は身体各所にある精孔と言うオーラを出す器官を完全に閉じオーラが体外に漏れない様にする技術です。絶を完璧に使えば気配をほぼ完全に消せますし、極度の疲労回復などにも有効です。野生の獣とかは天然で使いますね」

気配って完全に消してる積りでも何故か気付かれるんだよねえ。

「念を使えない人は精孔が殆ど閉じていて微妙に隙間から漏れ出ている状態です。精孔は眼にもあり、眼の精孔が完全に開けばオーラを肉眼で見る事ができます。見える様になったらなのは胸にオーラの塊があるのが分かりますよ。リンカーコア持ちの人は胸にオーラの塊ができます」

なのはがそうだからきつと。多分。

「そして錬ですがこれは通常以上のオーラを出す為の技術です。念能力で纏の次に重要な技術で、私の考えでは念能力の性能は纏で6割、錬で3割、その他1割と言う配分だと思っています」

錬が重要なのは異論無いが流の精度とか、錬や堅の維持力ってオーラの保有量もだろうけどそれ以上に纏しだいじゃね？

「最後が発。これは一言で言うと固有技ですね。必殺技と言い換え

ても良いです。オーラを使つての技の使用です。詳細はまだ教えませんが私も私だけの固有技を持っています。人によって資質が異なるので一概には言えませんが、発は自分で考えた自分に適した技で無いと碌に使い物にならない事が多く、個性が出るため千差万別です。発を使う際に重要なのはまず自分の資質に合っている事、そして先ほど説明した精神論の方が影響しますので、気に入っている事やこの技が自分に合っていると確信する事が重要です」

私は『触手スライム』気に入ってる訳でも無いし自分に合つてるとも思つてない気がするが・・・

「この他に高等応用技がありますが、基本もできない内に応用もないのでそつちはまた今度にします。念能力を使う為には精孔を開きオーラを認識できるようにしなければお話になりません。精孔を開く方法は2種類あります。一つ目は通常の正攻法、燃える方の点で瞑想などを行い徐々に開く。当たり前ですが時間がかかります。超能力っぽいファンタジーな力がそんなに簡単に使える様になるなら誰も苦労しません。二つ目は裏技の無理矢理精孔を開く、念能力を使える者の手をかり一気に精孔を全開にする方法です。3人にして貰うのはこっちの方です。本来は色々問題がある方法ですが、私の場合問題は総て解決できるので裏技使つて速攻で精孔全開です。第一3人が瞑想で精孔開くとなると開くまで資質しだいで期間は激変するものの10万人に1人の才能でも3ヶ月とかかかります。そんなに待てませんよ。私が暇じゃないですか」

そんなに待てねーって一ヶ月でも無理。

「シアの都合なのね」

当然だろ？

「別に構わないでしょう？早くて数ヶ月とか1年、大抵数年かかるのに地味に瞑想だけしたいですか？」

私なら絶対嫌だ。

「本来ある問題の方ですが、無理矢理こじ開けると精孔がいきなり全開になるのでオーラが物凄い勢いで噴出します。纏を使えば問題ないですが、できなければ極度の全身疲労で動けなくなりますし、場合によっては最悪そのまま衰弱死するので普通はやらない方が良いでしょう、幸い私は他人にオーラを譲渡し疲労回復させる事ができるので問題ありません。未熟な者が行くと変な癖が付いたりしますし、こじ開けるにも加減を誤れば大ダメージを受けますが、幸い私のオーラコントロールは超人的達人級なので此方も問題有りません。念能力を使える様になってから念による攻撃を念を使えない人に使うのは基本的に禁止します。相手の精孔を開いてしまう可能性が有るからです。もっとも精孔を開く積りでじっくり意図的に行わない場合は死んでもいいと言う積りで攻撃しない限り精孔が開く事はまず有りませんし、そう言った方法では大抵死ぬ上死なくても五体満足でなくなります。どちらにしろ念能力を他人へ迂闊に使用するのは控えてください。場合によっては私は師匠的に責任を取ってやらかしてしまつた弟子を……そんな恐ろしい事、私の口からはとても言えません」

そうなつたらどうしよう？

「何されるの!？」

さあ？

「とても口には出せませんが実行は容赦なくしますのでその積りで居てください。世の中には死ぬよりきつい事なんて幾らでも在るものです。自衛や、家族、友人、恋人等を守る場合に仕方なくとかなら構いませんよ」

シスコンは注意が必要かな？なのはの為にやらかしそうだ。

「言い忘れてましたが害意を持ってオーラを飛ばせばそれだけで人を殺す事もできますし、纏を使えない人なら軽く威嚇するだけで容易に全く身体が動かないヘビに睨まれたカエル状態にできます。実際私が今本気で殺気を飛ばせば多分弟子3人はご臨終になってしまいうでしょうね。本当にそうだったら洒落にならないのでやりませんが。危ないので無闇に使わないでください。私も家族兼弟子に死ぬより酷い経験させたいとは思いませんし。やるとなれば容赦する積りは有りませんが」

『触手スライム』で死ぬほどくすぐるとかでいいか？

「精孔をこじ開けるのは念のため休日前にしましょう。私が回復させれば問題ないとは思いますが疲労で翌日ともに動けないとかになっただら困りますし、今日はここまでです」

士郎氏の入院イベントって念使えれば回避できるのかな？入院しても死んでなきや『悪いトコとんでけ』でどうにでもなりそうだがどれ位までは回復してどれ位からダメか分からんし怪我はしない方がよいよな。

3人の系統と発がどうなるか楽しみだ。

りりかる？7（後書き）

りりかる？編はハンターハンターとりりカルをあまり知らない人の説明用という事でだろう。と最近思いました。系統と発は面白いのが思いつきません。困ったものです。

りりかる？8

精孔こじ開けるのは初めての経験なので内心ビクビクしていたものの、やってみれば拍子抜けする程簡単にできてしまい、シスコンが纏に少々手間取ったものの弟子3人もめでたく念に目覚め高町家での私の地位も上昇した事を実感する。大魔王様には逆らえないがな。そして甘緑茶さんとKYの残念率は急上昇した気がする。

その後も絶は3人とも比較的容易に、鍊はポイズンコックが手間取るもののさしたる問題もなく習得。高町家の念に対する才能ってもしかしてズシとゴン&キルア主人公組の半ば位あるのか？ズシが10万人に主人公組が1000万人に1人位だったから高町家100万人に1人位の才能はありそうな気がする。

普通に瞑想でもズシの10倍速で10日とかで出来るようになったやもしれん・・・魔王様と言いチートだな。高町家。触手スライムチートの私が言うのもちよつとアレだが。そう言えばこの世界？では私は転生者である事と擬似未来予知が出来る事は隠し通す事にし、そっち様のそれっぽい言い訳も考えた。少々罪悪感を感じるが、その方が良いと判断。出来る限り嘘はつかない方針だが当たるかどうか微妙とは言え未来がある程度分かる事や、転生した事そしてこの世界が私にとってのアニメ基準の世界だと言う事は伏せる方が良いと思う。本人は気にしなくても普通に考えてそう言う事実が良い気分がしないものだ。嘘も方便と言う奴だ。

そもそも当たるかどうか分からん未来？知識を調子に乗って披露して外れたら痛い子になってしまう。例えば当たるかどうか分からない事を事前に言っても、それなりに当たってしまうと私は兎も角、私以外の人の思考の選択肢を奪う結果になる。それは余り宜し

くない。

よし。自己言い訳理論武装完了。これで私は10年は戦える。原作？の通り続いてしまったら最低でも15年位かかりそうだが。

そして魔王様だが、私の妹属性は低い為シアと呼ぶように促したものの涙目上目使いコンボを食らいレジストしたのだが、当然の成り行きと言うかシスコンがキレそうになり、師弟の圧倒的実力差でフルボッコにしてやろうかと思ったものの、なのはに念がばれる要因になっては困るのでその場は我慢し、結果的にお兄ちゃんと呼ばれる事になってしまった。氏ねシスコン。

魔王様は年齢を考えると幼稚園などに居るべきなのだが、そう言った施設が一杯らしく、今までは喫茶店の方で面倒を見ていたものの大魔王様の料理が評判にならない訳が無く、常連が出来てかなり忙しくなってきた為、如何したものかと思っていた所にご都合主義で現れた私に丸投げの状態に。

私も子供は別に嫌いではないし、それが聞き分けの良い可愛げのある見た目も可愛いよう！、よとなると自ずとテンションも上がるわけで、比較的真面目に勉強を教えたり森やら川に連れて行き色々な無駄雑学を教えながらからかったりしている内に気が付けば異様に懐かれる事になってしまった。何故か当然の様に私の布団の中に潜り込んでくる。これを回避しようとするとう魔王様は泣きそうになりシスコンがキレ気味になり、しょうがなく承諾したら魔王様と一緒に寝るとかみたいな感じでキレる。大魔王様の仲介により事なきをえたが、どうせ全治数ヶ月程度なら治せるしと思いマジフルボッコしてしまおうかと思った。氏ねシスコン。ポイズンコックも何故か当然の様に一緒に寝ようとしたが拒否。シスコンのはノーリアクシヨンな為普通に回避。

血縁はないと言え家族に手を出すのは色々不味いし。ポイズンコック位になると流石に理性にダメージを受ける。デルタゾーンや入浴の鑑賞と、一緒に寝たり風呂に入ったり手を出したりするのは致命的に違う。YESエロエロ、NOタッチ。私は変態と言う名の紳士なのかもしれないな。バレなきゃ変態行為も高等妄想だが、接触するとただの痴漢だ。第一バレなくてもその一線を越えたら後は行く所までひたすら堕ちると言うか落ちるだけだ。それは私の紳士道ならぬ私道、シア道に反する。道から外れたものを外道と言うのだ。

私は変態にはなっても外道には断じてならん！！！！

私の人によつては微妙でも私にとつては真剣で熱い思いは兎も角、弟子達が纏、鍊、絶を一応マスターしたので第二講義に入るのである。

と、いう事で早朝5時。毎回この時間つてのはいい加減どうにかして欲しい気がするが、機密保持に念を入れて入れすぎという事はない。無いが・・・理屈で感情を完全に説得できるなら誰も葛藤せんわ！！！！ねみーんだよ！！！！

シア先生の念講義ハジマルヨー

「今回の講義は高等応用技編と発です。あえて教えず自力で気が付く様にする教え方もありますが、私はあえて最初に全部教えます。その方が夢が広がってテンションが上がりそうですし、普通のその他技術もモチベーションをどれだけ維持できるかは重要な要素ですが、念能力の場合はエグイ勢いで露骨に影響します。それに念はとも奥の深い技術です。良く知らないより知識だけでも熟知している方が良いと私は思います。知らないと判断材料が限られてしまい

ますし、知識が中途半端だとズレた認識になり易いですから」

手間を厭わないなら自力で苦勞して体感する方が身に付くけどな。頭じゃなく身体で覚える的に。だがそんなもの普段の鍛錬と言う名の肉体言語で十分やってるから別に良からう？

「高等応用技は堅、凝、硬、流、陰、周、円の6種あります。堅は纏と鍊の複合技術で通常以上のオーラを纏いそれを維持すると言う物です。念能力者同士の戦闘では実戦で30分は出来た方が良いでしょう。堅は纏の鍊度が大きく影響します。堅や鍊の維持時間はオーラの保有量で決まり、鍊で実際に運用するオーラの顕在オーラが決まります。ファンタジーチックに最大MPと使用MPと言い換えても良いですが、鍊をすると通常以上のオーラを出しますのでより高度な纏を必要とし、必要量に足りていない場合はオーラを止めきる事が出来ず、大量に漏れます。この状態の場合当然急速に疲勞し、消耗が早くなります。逆に纏が鍊と釣り合い完璧なら普通に纏をしているのと同じく自然回復量と釣り合い消耗しません。理論だけなら微妙に回復もありえると言う事になりますね。流石に微量であるうと回復は無理がありますけど。漏れている状態であるという事はオーラの密度も薄くなるという事でもありますので、性能もかなり落ちます。纏が重要な理由の1つですね。纏が微妙だと消耗が早い上に消費オーラの割には効果も低いと言う事です」

流石に自然回復が追い越すつてのはねえ？ちなみに私は堅してても自覚できるほど消耗しない。本当は消耗してるかもしれないが分かっていなかった。

「次は凝、硬、流です。この3つは同系統の応用技です。凝はオーラを何処か一箇所に多く集める技術ですが、眼に集める事でオーラを見やすくする効果があり、凝を使って見ると言う使い方が重要な

価値を持つ為、眼にオーラを集めてよく見る、と言う意味でも凝と言う事があります。硬は完全に一箇所にオーラを集中させてそれ以外の部分を絶状態にする技術です。流はオーラの操作技術その物の技術の事で、顕在させているオーラの事を指し攻防力と表現します。堅の時が全身の攻防力が50%で凝でその比率を任意で変動させ硬で一部分100%その他0%にし流は攻防力の運用と言う事です。ここでも纏が重要になります。凝や硬の様に一部分にオーラを集めるとその部分だけ過剰にオーラが集まりますから当然相応に纏ができませんとダメですし、流はオーラの操作能力ですが要するに凝や硬をどれだけの速度と精度でできるかと言う事です。絶を半端に、もしくは完全に行い絞りたい部分のオーラ出力を低下、もしくは停止させ出力を上げたい部分の纏をどれだけ素早く強力に行えるか？と言う事です。鍊をあわせて使うのが有効ですが、実際やるとなると難易度は跳ね上がります。念能力者の技量は9割前後はこの辺りの技量で決まると言っても過言では無いと私は思っています」

うん。やっぱり纏って重要だね？

「陰は絶の応用技でオーラを見え辛くする技術です。コレを見破る為には、眼にオーラを集めてよく見るの意味の方の凝ができないと見えなくなります。実際には非常に見え辛いだけで完全に見えなくするのは不可能ですが、陰を使われ、凝ができないと見えない攻撃を受ける事になります。それ以外にも陰を段階的に使い見えるオーラ、見え辛いオーラ、殆ど見えないオーラと3段にして相手の油断を誘う使い方等もできます。まあ念能力者同士と言う設定での話ですけど。念を使えない人はオーラなんて見えないので常に不可視ですし」

魔法使いには見えるんだろうか？

「周は自分の身体以外にオーラを纏わせる技術で、纏の技量がほぼ総てと言って良いでしょうね。私は余り関係ないですが、武器を使用する場合は出来た方が良いので、武器使用前提の我が弟子達はある意味必須の応用技です。オーラは生き物が出すエネルギーなので無機物より生き物、特に人に対して良くも悪くも効果が高く、精神的な物が影響しますので、愛用品で有れば有るほど、思い入れや愛着がある程、威力、精度共にかなりの影響が出ます。その為道具として割り切らず、愛情をかけて手入れして居ると念を使う事を前提とした性能は確実に上昇しますし、愛用品の方が性能が同じはずの刀を使っても10年来の愛刀とさつき買いましたの刀では雲泥の差が出ます。愛用品が在るなら大事にした方が良いです。無いなら今からでも作るべきですね。鋼線とかも10年物の愛用品が在るのに最新技術の物が手に入ったので使ってみたらオーラの伝導率の差で前使ってた物の方が圧倒的に良い・・・などと言う事も有りえます。可能であるなら材料の自力調達から手間をかけた手作りが理想ですね。この刀は我が子であり我が分身とか本気で本心から言えば最高です。人としては若干微妙な気もしますが」

そんな人いたらちよつとヒクわ。

「そうか、なら刀になのはと名付ければ・・・」

シスコンよ・・・お前はすでに人として微妙だ。

「円は普段纏っているオーラを広げオーラで周囲の状況を手に取るように感知する技術で、使える様になると完全な暗闇でも真昼と大差の無い認識がでる上全方位対応です。色は分かりませんが。オーラによる3次元立体リーダーですね。基本の四大行もですが応用技は得て不得手がかなり出てきます。なので不得手があっても余り気にしない方が良いです。平均的になんでも出来て特に得て不得

手が無い場合もありますが。私の場合は纏が理不尽なほど得意なのですが、円が残念です。とある達人のお爺さんが本気で円を使えば300mはいけるそうですが、念能力者としての総合力では劣っては居ないはずなのに私が円を必死で使っても30cmが精々です。私の場合、円は努力すればするほど哀れみを誘ってしまう結果しか出せません」

べつべつに気にしてないんだからっ

んー・・・ツンデレって難しいね？私には無理かも。実際気にはしてない『触手スライム』的な意味であんまり気にする必要がないし。発はお預けしてるけど、ポイズンコックのもの欲しそうな視線にそろそろ堪えられない。

「最後に発です」

ポイズンコックが発使つと毒毒ポイズンクッキングが進化しそうで
恐いお

りりかる？9

「最初に言っておきますが、発を覚えるとその他の基本を疎かにする人が多いですが、発の強化にも基本は重要です。その事を忘れた人が大成する事はないので気をつけてくださいね。それと同じく念能力は所詮補助的な物です。本当に強くなりたいなら御神流の方の修行を疎かにすると台無しですのでそちらも気をつけてくださいね」

大丈夫だろうとは思うが一応な。

「まず、発には属性があります。それが強化系、変化系、放出系、操作系、具現化系、特質系の6種です。そしてその6種には相性があり、これが属性の相性を示す表、六性図です」

何時もの如くホワイトボードに図を力キ力キ。しかしこの図は良く出来ている。

「属性は極一部の例外を除き1人1つ自分の属性が決まっています。自分の属性を100%として隣接する属性は80%、その次が60%、対極の属性が40%の習得率となります。変化系の人の変化系を使うと100%の威力と精度ですが、同量のオーラを使っても対極の操作系なら40%の威力と精度しかでず、技の習得率も同様の比率で落ちます。また特質系だけは特質と言うだけあって特殊で、特質属性としての100%が全く使えない0%の強制二択が基本です。何事も例外があるので絶対では有りませんが、特質系が操作系と具現化系の横にあるのは後天的にどちらかから特質系に転移する可能性が高いからです」

クラピカは具現と特質の二種属性持ちだよな。

「この比率はあくまでも平均の目安で、多少の変動は有ります。強化100%なら放出と変化は80とは限らず、放出90%で変化70%と言う様な事も多々あります」

ゴンは放出系より強化能力者だっけ？

「自分の属性を調べる手段であり、発の基礎訓練でもある方法に水見式と言う物が有ります。此処に用意しているグラスに水を注ぎ葉を浮かべ手を近づけて鍊をします。この時に起きる変化で資質が分かります」

私は水見式やったら水がスライムになって溢れた。特質でスライム強化で溢れるって事なんだろう。

「父さん、兄さん、姉さんの順番でやってみてください」

ジャンケンなど必要ない。私が決めれば良いのだ。

士郎氏がグラスに両手を近づけ鍊を行う。ドキドキするぜ。

「おおー色が変わったよ!？」

落ち着けポイズンコック。

「水の色が変わるは放出系の証です。父さんは放出系ですね。戦闘では比較的バランスが良く遠距離技が得意な系統です」

ちょっと意外？士郎氏は短気で大雑把なのか？ああ、私と言う存在を速攻で引き取る時点で細かい事なんざ気にしてないし即決だった

な・・・

「ちなみに念の性質にも血液型性格診断の様な物があります。根拠は有りませんが。放出系は短気で大雑把です」

「俺は短気で大雑把なのか？」

「根拠は有りませんよ。ただ私に言わせれば引き取られる事を断っている露骨に怪しい子供を即決で引き取る事を決める時点で、即決と言う意味で短気で、細かい事を気にしないとと言う意味で大雑把なのかな？と思います。後は情に厚い傾向もあるそうです」

ちと意外だったきもするけどそんな事より変わる色ピンクかよ。何故かはよく分からないがとても嫌な予感がする。ビンビンする。根拠は無い、無いが。何かある。絶対。

「次は兄さんですね。どうぞ」

「ウオオオオオオなのはー！！！！」

自重しろシスコン。

「水が増えた・・・？地味だね。チヨロチヨロって増えたただだね」

そう言っただけでやるなよ最初はこんなもんだ。

「初めてやるのですからこれ位が普通ですよ」

「そうなの？こう・・・もっと派手なのを期待してたんだけど」

「派手になりますよ。要、修行です」

「液体の量が変わるのは強化系ですね。面白みには欠けますが、戦闘では最もバランスが良く使い勝手が良いとされる系統ですね。性格診断の方は単純で一途。正直納得です」

「だね」

「確かに」

「俺はそんなに単純か？」

物凄く。シスコン的な意味で。

「次は姉さんですね。どうぞ」
「キター」

気持ちは分からんでも無いが落ち着け。私の予想は操作系だ。根拠はある。料理だ。すでに1度作っていたのを挑戦者の心理が働き挑んだが流石ポイズンコックと言うしかない至高の一品だった。味だけで毒の効果を出すのはある意味凄い。

「・・・葉っぱが動いてる？」

「葉が動くは操作系ですね。戦闘では火力が少々不足する事がありますが、その分意表をつく事ができますし比較的面白みの強い系統ですね。性格診断は理屈屋・マイペース。個人的には納得です」

「私って理屈屋なの？」

「いえ、そちらは分かりませんが、マイペースは確實です。私が思うのは姉さんのポイズンクッキングです」

「ひどっ!？」

「普通料理と言う物はレシピが有り、そして母さんと言う理想的な手本が居ます。つまり母さんを見習い手本とし、レシピに忠実に作ればそうおかしい物ではありません。にもかかわらずポイズンクッキングになるのは、自分で決めた手順や材料を優先するからです。マイペースとは要は他人が決めた事には従わず自分のルールに従うと言う事です。理屈屋と言うのとはちょっと違いますが、自分の理屈に従うと言う意味では理屈屋なのかもしれませんね」

シャル先生も操作系だな。私の理論が間違っていないならだが。

「成る程。納得できる」

「美由希の毒料理の謎が今明らかに！」

士郎氏は兎も角シスコンは地味に酷いな。

「皆酷いよ！？」

「いえ、ポイズンクッキングで出来たポイズン料理を食べさせようとする姉さんの方が酷いですから。初めて姉さんの料理を食べた時は色々覚悟しました」

強化したのに腹下したし。

「うつ」

この身体だと強化100%でも30〜35%位分しか効果無いっばいけど。使い込んだ愛用品の方が〜って理屈がオーラの無機物や自分以外のオーラ浸透率と愛着と考えると私の場合身体の強化率はこれ以上上昇しない可能性が高い気がする。愛着は増える気がしないし使い込むのが自分の身体の場合関係無い可能性がある。2回死んでる？せいかオーラ量はかなり多いッばいが結局『触手スライム』に依存してる。

大分時間が過ぎて忘れ気味の『悪いトコとんでけ』を自分に使ったら良いと気がついて少々放心したのも今となっては良い思い出。

「具体的な発は自分で考えてください。ヒント位なら私も出しますが、発はどうしても最終的には自分で作る方が良いです」

あー……メモリの話もして置くか。自己解釈も混じるが。

「発の開発をするにあたって幾つか注意と補足があります。発の種類は幾つ作っても良いですが、1つの発の錬度を上げるのにも相應の修行が必要なのであまり多く作る事はお勧めしません。また多く作っても戦闘中複数の技を使う場合は併用するとその分オーラが分散される為使いどころが難しくなります」

私の独自解釈だがヒソカの言ってたメモリって戦闘中の使用オーラと修行量の事じゃない？他の能力を使えなくなる位大変ってのは、実戦で使える錬度になる為の修行してたらとても他の技使えないと言う意味と、ダブルなんぞと言う人間みたいに複雑な物を具現して操作して、かつ本体と同程度の攻撃力を持たせるとなるとオーラもめっちゃ使うよね？それこそ本人が使うオーラが殆ど無くなる程。

カストロって・・・ダブルとか無駄にせんと普通に強化だけで戦った方がかなり強いんじゃない？それにメモリが技を覚えるストックとなるとクラピカが矛盾する。才能が有ろうが覚えて半年程度のクラピカが5種の発を持つてる。人差し指の鎖の効果が結局わかんないけど。

「発をと言つか念総てに関わりますが、制約と誓約と言つ概念があります」

ホワイトボードもう書く所なくなってきたな・・・

「制約は制限を付ける事です。例えるならオーラを水とし水槽に満たされている考えてください。制約はしきりです。仕切りを作り出来ない事を作り、オーラが入らない部分を作ります。そうしてできる部分のオーラを増やす訳です。それ故制限がきつければきついほど効果が上がります。理屈は凝や硬と同じですね。不自由である程

効果がありますが、逆にできないと定めた事をしてしまうと、代償に念その物が使えなくなってしまう等のペナルティが発生しますので注意が必要です」

実際の所どうなるんだろ？念使えなる事があるだけって事はないよなあ？

「誓約は決めた事を守ると言う覚悟の事です。前に説明した通り念は精神の強靱さで強さが変わり、その中でも特に覚悟が大きく物を言います」

あー……。私の作った設定話しておくなら今かな？ちよつと罪悪感あるけど嘘も方便。頑張れ私。

「究極的な極論になりますが、一生に一度しか使えないと言う制約と、使えば必ず即死すると言う誓約があればその技の威力はもはや原型も分らない程になるでしょう。当たり前ですが、実際に使う場合は、自分に守れる範囲で、きつ過ぎずゆる過ぎず、ほどほどの制約と誓約が良いです」

「そりゃそうだよー死んじやったら困るもん」

「もつともその当たり前前を無視するおバカさんが大昔に居たのです
が」

「へ？」

作り話の始まり始まりー

「そのおバカさんは念能力者としては空前絶後かもしれない程の天才でした。故に思いました。自分の技が自分が死ぬ事で途絶えるのは余りに惜しいと。ですが念能力は資質で大きく出来る事が異なり、得て不得手があり、発は個性が出るため千差万別。念能力の技術の

伝承はできても、個人の技の劣化した模倣は出来ても、自分の技を完全に伝える事は不可能です」

ぶっちゃけさー『触手スライム』と『悪いトコとんでけ』が自分の作った発だと思われるのキツイのよね。だから架空の人物に責任を擦り付ける事にしたのさ。

「それ以前に、どのような技術でも完全な伝承はありえません。人には才能が有り、才能の本質は伝える事のできない感覚がどれだけ適しているかと言う事です。それ故伝えれない事が在るのが前提である為完全な伝承は不可能です。そんな事が可能なら世の中達人ばかりです。そんな事できません。それが当たり前ですが、その当たり前を当たり前と思わずにどうにかできないかと思い、稀代の天才であり気合の入ったバカであつたため人生の大半をかけました」

本当はいないけどそんなバカ

「そのおバカさんは考えました。念は事実上不可能を確認されていない無限の可能性を秘めた技。ならば完全なる伝承も可能だろうと、そのおバカさんは神字と死者の念に注目しました。神字は図形のような文字に時間を賭けて自分のオーラをしみ込ませる事で念の力を増幅させる物で」

確かそんな感じ？

「オーラとは肉体と言う名の水槽に入った、魂という名の水を生きると言う行為で煮込む事で出た湯気のような物です。故にオーラを普通に使っても寿命が減る事はなく、生きている限り湯気として消費される為無くなると寿命となり、纏で止める事ができれば消費が抑えられ若さを保てます。人は死ぬ時、または一定の確率で死んでも

良いと言う覚悟で念を使う時、この水槽が割れます。通常使うオーラが湯気の水分とすると、死に際の物は水槽の横っ腹を叩き割ってあふれ出る水という事です。質も量も桁が違います。そのオーラを使った念の事を通称死者の念と言います」

本当はちよつと違う？まあ間違つてもいいのか？

「そのおバカさんは思いました。100年前後かけた神字で増幅し、一生に一度しか使えず、死に際、もしくは使えば死ぬと言う条件で念を使えば半永久の完全な伝承が可能ではないかと。結果としてその【継承】と呼ばれる事になる発はある意味完成し、死を代償に任意で継承を行う事の出来るおバカさんの念特性と発、代々の密度は下がる物の知識と経験を継承する半ば一人歩きを始めた死者の念が出来上がりました。こうしてそのおバカさんの名と技は代々継承されていくのでした。お終い」

我ながら良く出来た話だ。

「予想が付いたと思いますが、この話のオチは主人公のおバカさんの名前が、シア・ランクインフィートと言う事です。私は3歳の時に継承しました。私で13代目です」

よくもまあ我ながらこれだけの大法螺を・・・

りりかる？10（前書き）

絶望しました。りりかる？10を投稿する直前にエラーで総て消えたのです。

そんな訳で当然前のりりかる？10と今回のりりかる？10は内容が微妙に異なります。下手したら大幅に異なります。毎回アドリブですから？

りりかる？10

私の法螺話を聞いて非常に罪悪感が沸いて来る神妙な顔をしている弟子一同。やっぱり嘘で騙すのは性に合わないな。今回はバラす気が無いし余計そう思う。

「私と言う突っ込み所の多すぎる子供はそうして出来た訳ですが、密度が薄くなり劣化しているとは言え知識と経験があると言ってもそれ程大した事は有りませんし、私は私でしかありません。実際私の性格と口調は元からこんな感じてしたし。【継承】の結果悪化と言うか加速した事は否定できませんが」

実際転生してから悪化と言うか加速した物なあ・・・それにしても随分とスケールの大きい法螺だと思ったが、よく考えると本当の話は神（笑）に能力つけて転生させられましたwえへw、という事になるからかなりスケールダウンさせた話って事になるのかな？現実には小説より奇なりってやつか。

「【継承】は私はする気が有りませんので恐らく私の代で終わりでしょう。この【継承】は死者の念である為か呪いに近い性質を持っています。特に実害があると言うわけでは無いのですが、得る物も有りますが受け手にも代償があります」

んーっと名前も作った話に合わせて置くか。

「まず名前ですが、シア・ランキンフィートとしか名乗れなくなります。その上以前の自分の名前も忘れてしまいます。私は私だと言う事は確実ですし、今までの12代目までも性格に影響は出ていない様ですが、名前だけは固定になるようで、今までの代々の人も

それは変わらない様です」

実際私は私の積りだが名前はシア・ランクインフィートとしか名乗る気は無い。

「もう1つ念にも影響が出ます。【継承】を受けた者は通常と異なり新たに発の開発ができません。元々1度作った発は後から改造するのは至難ですが、私の場合は完全に不可能です」

実際開発も変更もできなしなー・・・

「念の系統も【継承】後は必ず特質系になります。その上強化系は30〜35%程度になり他の4系統は0%になり全く使えなくなります。【継承】がある意味完成したと言う表現を使ったのはその為です。結局本当に完全なものにはならなかったという事です」

強化系は100%のはずなんだが実際使えないしなあ自分の身体の場合だが。武器とか使う事は無いだろうし、『悪いトコとんでけ』は特質って事にしておけば良いか？継承の特性で強化系だけど何故か妙に強いつて事で良いか。

「私の事は一応秘密にして置いてくださいね。あまり知られたい事でも有りませんし、念の事を詳しく知らない人には痛い人だと思われます」

うちに居るシアって子は神（笑）に『触手スライム』と『悪いトコとんでけ』って能力貰って男の娘で不老の転生者なんだよwとか言うよりはマシだとは思うが正直どっこいだな。邪気眼に目覚めるのと同じくらい痛いわー・・・

そう言えば私の不老は纏が超スゲーからだっただけ。つまり纏を意図的に長時間解除し続けてれば老化するのかな？今は普通に何もしなくても、寝てるときすら自動的に纏状態だけ。

「私の話は此処までです。念について伝授できる事は伝授しました。後は発の開発しながら修練と実戦で錬度を上げるだけです。後私に出来る事は少々の助言と組み手の相手くらいになります。私の使える発は組み手をする場合において非常に便利な使い方ができます」

『触手スライム』で組み手すれば私は全く痛くも痒くもないし全力で攻撃しても怪我したり死んだりする事もない。念で出来たものだから壊れる事も無い。触覚の付与をしても痛覚とかはないから安心付与した五感だけでは若干不安があるが自分を強化すれば問題ない。

「念の奥深さは到底人の人生で極める事の出来る物では有りません。此処からは何処まで行けるかは本人次第です。と、いう事で早すぎるのは分かっていますが、免許皆伝とします。今後は御神流を伝承する場合に限り念の伝授も認めます。ただし私が居る場合は念の伝授する際私の許可が必要と言う事にして置きましょう。この事は師匠命令とします。念の伝承をする場合は御神流の奥義を一通り使える様になってから秘奥義として伝承する事をお勧めします。念を覚えると覚えていない人とは隔絶した差があるので慢心しやすいですから、あまり早い段階で覚えるのは良い結果になり辛いです」

そう言う意味ではポイズンコックがちょっと不安か？

「前も言いましたが念を修めるに当たって武術を修めている事とはとも有意義です。念を覚えたからと言って御神流を疎かにするようでは念能力者としても微妙な結果になり易いですから、目に余るほど念に傾倒してしまっている場合は念の師匠としての私の肉体言語

を主体とした教育的指導が入りますのでその積りでいて下さい」

私の場合はスライム言語になるんだろうか・・・ん？そう言えば音は振動で耳は鼓膜が振動を感じる事で音を感じするんだっけ。となると『触手スライム』で音と言いか声出せるかな？声帯を模倣すればいけそうだ。試してみる方がいいな。歌って踊れる『触手スライム』も夢じゃないって事だな。少しホラーな気もするが。

「とりあえず弟子達の当面の目標は私を3人がかりで殺す事が出来るようになる事ですかね」

正直元々が超人的殺人術を修めて居る上念まで使える真・御神流とでも言うべきチート戦闘力の前では今でも3人相手では普通にきついが、私が本気で殺る気なら話は別だ。

「ちょ！？殺すって・・・と言うかシアってそんなに強いのか？」

『触手スライム』のチート舐めんなよ？あと強いのは私じゃなくて『触手スライム』な。

「前に言った私への抑止力と言う話は別に冗談では有りませんよ？私の発に予備知識のある状態でまともに戦闘すれば今でもそれなりに手こずると思いますが、それでも私が完全に本気で殺る気なら手も足も出させず一方的な事になるでしょうね」

普通に戦闘しても完全に殺る気ならと言うのも有るが殺すだけならそもそも戦う必要が無い。『触手スライム』は形状や操作、質の变化等をすれば体積が恐ろしい勢いで激減するが、無加工の状態で体積だけなら東京ドームから溢れる位は余裕だ。ある意味で私の最強技は「スライムに溺死するがいい」とかになる。

多分だがそれ位はあるだろう。知らんけど。

「その上普通は念が強くても基礎体力や武術をどれ位修めているかは大きい影響を与えますが、私の発は余りその辺が関係ないですし、私も一応そこそこの体術は使えますし、初代シア・ランクインフィートの発は性能と言う意味では流石と言うしかないと言う所でしょうか」

実際性能は、凄い。性能は。印象も凄いけどな！悪い意味でな！

「そうなんだ・・・どんな発なの？」

聞かれたな。ついに聞かれた。どうしよう？素直に応えるか？黙秘するか？嘘は無しで。言うか？言っちゃうか？

「私は初代シア・ランクインフィートの事をバカだと思っています。色々な意味で。初代が作り代々のシア・ランクインフィートが使える発は常に同じで2つ」

せめて名前だけでも言うておくか。『触手スライム』の性能を全部言うのは止めておこう。

「『触手スライム』と『悪いトコとんでけ』です」

「え？」

「私が【継承】を呪いに近いと言った要因の1つに発の名前を変えれないと言う物もあります。性能は凄いですけどね・・・性能は。名前も凄いですけどね。ある意味」

弟子どもよ。哀れみの眼を向けられるとマジ凹みますから止めてください。

正直転生前に先に聞いてたら転生はちょっと・・・かなり、だいぶ考えたよなあ・・・多分結局転生したと思うけど。

「頑張つて」

「強く生きてくれ」

「シアはシアだ。シアの価値はそんな事では変わらない」

ちくしょおおおお慰めるんじゃないやねええええええええ

りりかる?10(後書き)

ちよつと頑張り今日中にもう一度書き上げました。

りりかる？11

数ヶ月がたち士郎氏の入院イベントがどうなるのかと心配していたが士郎氏の無双ファンタジーで入院なにそれ？美味しいの状態。真面目に心配していた分かなり損をした気分になった。元からチート気味なのに念覚えて真チートになってんだから当たり前ですか、そうですね。

私は普段隠れてこっそり『触手スライム』の性能限界実験やできることの実験を繰り返し地味に訓練をしつつ弟子の組み手相手をして実戦的な動きや運用を磨いている。わかった事といえば糸状態で木綿糸程度ならマチの様に地球一周位は余裕な感じ。

32のマルチタスクが出来ている様なので32本の糸を出し何処まで伸ばせるか試してみた所、半分を北海道方面に半分を沖縄方面に送って両方たどり着いた。確か日本列島の長さは3000？位だから一本約1500？で32倍だから48000？になる。地球の一周距離は約4万？だったはずだから一本なら一周余裕という事だ。鋼線の様に強靱にしたり0.1mm以下にしたりするとガタ落ちするが。

声を出せないかと思つた方は試したら拍子抜けするほど簡単だった。後になって気が付いたが絶対音感が備わっている可能性がある。以前の私に絶対音感は無かったはずだ。気が付いてなかったただけと言う可能性も有るが。

弟子達の発だが、私の助言で御神流ではオリジナルの発は作っても良いが1人1つまでとなった。理由は念に傾倒しすぎると良くないと言う事と、下手に技の開発をするより既存の御神流にしっかり念

を組み込んだ方が強いであろうという事、特質以外は御神流に組み込める上理想の山形修行がしやすい事などを助言した所全面的に同意された為だ。

御神流の秘奥義にオーラを刃状にして飛ばす秘奥技・名前はまだ無い、で放出とオーラを変化させて刃渡りを伸ばす秘奥技・名前はまだ無い2、で変化を追加し、身体・刀を強化、鋼線と飛針を強化と操作する事、刀、鋼線、飛針の具現で十分強いと助言した。むしろ強すぎじゃね？チートにも程がある。

1人1つだけという事と1度作った発は基本的に変更できない事、変更すると威力も精度も恐らくガタ落ちして使い物にならなくなる事を伝えた為、発の開発は熟考している様でまだオリジナルは作れては居ない。正直別にいらんくね？と思わなくも無い。だって奥義・神速を1番負担の掛かる膝を中心にオーラを回して使うだけで負担も殆ど無視できるし、ある意味今じゃ常に奥義・神速位の高速戦闘はできるじゃん。

超人戦闘民族、高町一家に念教えて本当に良かったのかなあ・・・大魔王様と魔王様に教えてないからギリギリグレーゾーンかな？

それ以外では魔王様で遊んだり、魔王様に勉強教えたり、魔王様で遊んだり、ジャンクのPCを拾って生きてるパーツからそれなりのPCを組み上げネットでアフェリを初めたりしている。最終的にはアフェリで稼いだ金で株売買まで手を出す気だ。生前？はアフェリで毎月3万位、アダルトなアフェリで20万位、ローリスクローリターンの株売買で毎月25〜35位稼いでいたからこっちでもそれ位行けるだろう。

寄生するのも良いが、結局人の世は殆どがコネと言う名の人脈と金

で決まる。身も蓋も無いが。コツコツ普通に稼がなくても『触手スライム』で犯罪を厭わなければあつという間に金稼げる気がするが、それをするともあまり良くない結果になりそうだから止めて置く。ヤの付く自営業の人からパクってしまう位は構わない気がするけど。

そんな感じで普通？に暮らしていたらある日の夕食で忘れていたイベントが発生。魔王様が再来月小学一年生になるのです。

「シア。なのはは4月から私立聖祥大附属小学校に通う事になっている。シアも一緒に通ってみないか？」

マジで？

「父さん。本気……いえ、正気ですか？」

私に小学生になれと？

「それはちよつと酷くないか？もちろん本気で正気だ」

マジと書いて本気と読む位本気らしい。

「私は学力的にはその辺の二流大学なら勉強無しで受かりますし、その気になれば兄さんと姉さんにも勉強を教えますよ？」

本当はちよつと錆付いてるから復習しないと二流大学でもいきなりは厳しいが。

「学校は勉強するだけの所じゃないぞ。友達だって作れるじゃないか」

オッサン一步手前の私に小学一年生の友達を作れと？

「私の容姿ではイジメとがありますよ。きっとイジメられます」

黒髪黒目が基本の日本人に真紅の髪にオレンジの眼だぜ？子供のイジメの理由なんて本当に些細な事からだ。身長が低い。太ってる。女みたい。男みたい。なんとなく。小学校では男子の場合学校で大便することすら事件扱いだ。

「シアがイジメられるのは正直想像もできない」

5人全員でうなずくなよ。もしかしたらって事もあるだろ？ありえねーけど。自衛の基本が機密の漏洩を防ぐ事と手を出すのは割りに合わないと思わせる事だって知ってるし。この法則は子どものイジメから国の防衛まで広く適応される。

「私立聖祥大附属小学校は私立なのでそれなりにお金もかかるのでは無いですか？」

小学生はちよつといや、かなり勘弁して欲しい。

「子供がお金の事を心配する物じゃない。それ位どうにでもなる」

知ってるけど言わずには居られないんだよ！つか子供扱いなの！？

「私立と言えば中学生位から男女別になるのではないですか？百億歩譲って百億に一、通うにしても共学の方が良いです」

別に共学にこだわりは無いが、普通に考えて中学、高校、大学と言う期間に学校と言う長時間拘束される環境で周りがヤローばかり

は普通にちよつと遠慮したいかな？6年後以降の話になるけど。

「私立聖祥大附属は中学以上も共学だぞ？」

なんだつてええー！原作じゃ中学から男女別じゃなかったか？私なら女子中高大にも普通に通えそうだけどな！

「万が一通うにしても小学校ではなく百歩譲って大学の方が良いです」

せめて中学・・・だが年齢制限がある。大学は無かつたはず。今更大学つてのも違う気がするが。と言つか見た目5歳でモロ外人の大学生か。シニールだな。

「お兄ちゃんと一緒に学校行けないの？」

魔王様の奇襲！『一緒に学校行こう』。やばい涙目になってる。私には涙目は効かないが泣かれると話は別だ！何よりもう鬱囲気が完全アウェーだ！全員が微妙に責める様な目になってるじゃねえか！大体私は3月31日生まれで魔王様が3月15日生まれなのになんで私がお兄ちゃんなんだよ！！

「なのは。私は学校に行く暇が在るならやりたい事があるのでですよ」

本当はあんまり無いが・・・むしろ学校に行きながら殆ど何でもできる『触手スライム』的な意味で。本当に利便性はマジモロ超チートだな。

「どんな事？」

どうしよう？どう言おう？

「朝寝したりお昼寝したり夕寝寝したり夜寝したり・・・ええっとお茶を飲んでぼーっとしたり？私の心の師匠がお猫様なので、お猫様を見習った生活を送る義務が私にはあるんです。その義務は義務教育より優先されるんです。と言うか義務教育程度の学力なんてすでに余裕であります」

私はだらだらのんびりしたいんだよ！

「・・・なのはと一緒に学校行くの嫌なの？」

どうしてそうなる！そしてシスコン！飛針と鋼線用意してんじゃねえ！念こめてんじゃねえ！今ならまだ貴様には余裕で勝てんぞゴラア！！

やばい。魔王様が涙目からいよいよ泣くに移行しそうだ。

「・・・わ・・・分かりました。私も私立聖祥大附属小学校に通いましょう」

負けた。負けちまった。負け犬だ。私は負け犬だ。駄犬だ。鬱だ。

「やったー！お兄ちゃんと一緒に学校だー」

泣いてたカラスがもう笑ったと言う奴か。女性天然で皆女優なのは本当なのかねえ・・・結局あれか、弟子3人には立場が強いけど大魔王様と魔王様には敵わないのか？魔王様に殺されて王様に「おお、勇者よ死んでしまうとは情けない」って言われるのと同じ気分か？最初に碌に支度金すら用意しねーてめーだけに言われたく

ねえなんだよおお！！！！って気分なんだろうなあ勇者。もう錯乱
気味で自分が何考えてるのかも訳分からん。

「負けました。私は負け犬です。もう負け犬な駄犬として生きるし
かない私にはお猫様を師と仰ぐ資格は無いのですね」

テーブルに突っ伏しもはや屍状態でそんな事を口走ったとしても私
を誰が責めるれるだろう？猫の様に生きたかった。

「生まれ変わるならお猫様になり愛玩動物として何の苦勞もせず
遊んで食っちゃ寝、遊んで食っちゃ寝して生きたいです」

「シアってしっかりしてる所とこう言う所のギャップ凄いいよね」
「確かに」

うるせー・・・何事もワビサビなんだよ。シスコンとポイズンコッ
クも似たようなもんじゃねーかシスコンな事とポイズンクッキング
的な意味で。

「人が面倒なのに面倒な事するのは、しないと余計面倒になるから
です。しかし、小学生ですか・・・取り合えずランドセルは断じて
拒否します。そっちは妥協する位なら家出します」

今更ランドセルは無い。マジ無い。無理。絶対無理。

「ダメー！お兄ちゃん居なくなっちゃだめなのー！」

魔王様になんでこんなに懷かれてるんだ？暇さえあれば魔王様『で
遊んでたからか？歳が近いからか？顔か？顔なのか？結局顔なんか？

「一応今の所は家出の予定はありませんよ」

「ずっとダメなのー！」

恐い。何が恐いって近いうちに「なのははお兄ちゃんのお嫁さんになるのー」とか言いそうで恐い。シスコンの意味で。今は圧倒的に私の方が強いがいずれは追いつかれるかもしれないし、念はその時のテンションで一気に威力が上がる。下手したら将来的にはヤラレル。

しかし小学生かあ普通のテンプレオリ主みたいな事になってきたなあこんなの私のキャラがちがくね？『触手スライム』チートな私も泣いてる子供には敵わん。早く成長してくれ魔王様。

「ふと思いましたか、泣いてる子供には敵わないと考える幼児と言うのもシニールですね。小学生としてやっていけるのかかなり不安になりました」

大丈夫か？私？

「そうかしら？シアなら普通でしょう？」

大魔王様の感覚は普通じゃないがなっ

「正直俺もシアなら普通かなと思っている」

「だなシアなら普通だ」

「だね。シアなら普通」

弟子どもは色々教えちゃったからもう私に対する見方が普通じゃねえ

「お兄ちゃんにはなのはが一緒だから大丈夫だよ」

魔王様……

「なのは……物凄く不安を煽られました」

「ふえええなんで？」

「なのはが私を庇おうとする。失敗する。私がフォローすると見せかけてからかう。なのはが慌てる。私が調子に乗ってイジる。収集の付かない混沌になる。それを表情を変えずにニヤニヤしながら観察する私。容易に想像が付きます。私の担任になる方が可哀相になってきました。しかし私はきつと自重など全くせず担任すらも積極的にからかうでしょう。担任の方が登校拒否になれば良いのです」

実際には程度はわきまえてるからそんな事にはならんが。

「そう言う不安なの！？」

それ以外に何があるんだ？

「別に心配はしていないがほどほどにな」

士郎氏は薄情だな。心配しろよ。担任になる人の。

しかし小学生かぁ……。私はロリもいけるが性的な意味では見た目年齢12歳位が下限すり切りいっぱいだ。小学生ではデルタゾーンの観察もする気にならん。

中学生以上が良かったなあデルタ的な意味で。

りりかる？12

小学生。それも一年生となる事が決まってしまい、少々絶望感を感じながら若干ドナドナ子牛気分にて特に変わり映えも無く、入学かなと思っただけなら土郎氏に自分のオリジナル発を披露したいと言われ、休日に人気のないかなりの山奥まで弟子一同とお出かけする事になった。

ちなみに以前私が念を教えてる代わりに体術を教えている事にしようと言ったがよく考えると、私が教えていると言うより、私が教えてもらっていると言う事にして置いた方が自然なので、表向きは私が土郎氏から武術を習っている事にして置く事に変更されている。

確認してみたが、シスコンとポイズンコックは今だこれと言った確信を持てる発の発想を得ていないらしい。

いよいよ土郎氏の発、お披露目である。

土郎氏の眼の前に高さ3m、横幅2mはるかなり大きい岩が在るのでその岩に対し使用するのだらう。土郎氏のオーラが高まる・・・かなりドキドキする。色々な意味で。

土郎氏が口を少々開いている？

明らかに土郎氏の現在の實力では過剰なオーラが集まりつつある。

そして・・・

「桃子おー！！愛してるううおおおおおおお
 おおおおおお——！！！！！！！！」

ブワッズガアアガカガガガアアアアン!!!!!!!!

•
•
•

-
-
-
-
-

-
-
-
-
-
-
-

・ ・ ・ ・ ・ それなりに大きいはずの岩が粉々と言うか ・ ・ ・
・ ・ ・ ・ ・ 小石と砂気味？になっている。原型も無い。

ああ分かつてたさ。ピンクだったもん。水見式の変化の色。ピンクだったからね？嫌な予感ではした。してたんだが・・・シスコンは兎も角として士郎氏に限ってそんな事はって思っていました。これがうちの子に限ってって言う人の心理なんだろう？

「ふう……」

士郎氏。なに？その良い仕事した。俺はやりきった。満足している。見たいなスッゲーイイ笑顔は？後シスコンよ。それだ！見たいな顔するな。ポイズンコックはどう突っ込むべきか悩みあえて多くを語らずみたいな微妙な顔してる。私は無表情を作って堪えてるが、表情作らなきゃきっと同じような顔になるだろう。

「どうだろうか？シア。自分ではなかなかだと思っているのだが。シアの率直な意見を聞きたい」

率直な意見……ないわ……いや違う。今は師匠としての念の先達としての意見、あるなら助言を求められているんだ。頑張れ私。

「そうですね……放出系の父さんにはかなり良いかと。制約と誓約はありますか？」

まずはそっちの確認しないと。

「ああ制約は口・声を媒介にしなければならない。威力は声量と桃子への愛に比例する。出力に関わり無く24時間以内に1回しか使えない。誓約は生涯伴侶として桃子だけを愛し続けるだ」

……名前はワイフ・ラブ・シャウト？

「名前は付けていますか？どんな事でも名前を付けると愛着がでます。名前はあった方が良いでしょうが」

せめて名前だけでも普通のを！

「勿論名前は決まっている。モモコ・ラブ・シャウトだ!」

ヲワタ・・・やっちまった・・・なんか私の中で何かが終わった。はあ・・・取り合えず評価はちゃんとするか・・・

「口を媒介にするのは良い発想だと思います。手足を使用せず相手の意表をつけます。誓約もなかなか良いかと。水中や呼吸困難になっている時は少々気をつける必要はあるでしょうが、声量と意思の強さを直接制約にしているのは良い着眼点であると思います。出力に関わり無く回数制限をするのは特に有効な制約だと思います。誓約は覚悟が総てで、本人以外には評価できるものではないと私は考えているのであえて何も言いません」

と言うか言えねえ・・・言えねえよ。

「総評すれば、放攻撃である為遠距離対応で威力も有り、意表もつきます。知らない相手には意表を突けますが、知っている相手に身構えさせるだけの威力がありますので、意識誘導してフェイントにも使えそうです。通常のオーラを飛ばす放出系攻撃を口で行える様になって置けば更に有効でしょう。あえて難点を挙げれば隠密行動時には使えないと言う事と、父さんが愛している母さんを公言して居ることでしょうか？相手しだい状況しだいでは困った事になる可能性もあるので、使用する相手と状況はちゃんと確認する必要が有りそうですね」

こっそり忍び込んでひっそり敵を処理しなければならない時に全力ミラクルシャウト。ないわ・・・色々な意味でないわ。声の量もだけど内容も。

「そうか。フェイントの発想は無かったがかなりの高評価だな。シアに高い評価を貰えると嬉しいな」

突っ込みどころは非常にあるが突っ込めねえもん。それに性能だけなら本当にかんりの物だ。必殺技はそうそうポンポン使えるより一回しか使えない方が浪漫がある。

少し前もちよつと思つたが今日は比じゃねえ……私は本当に念を教えて良かったんだろうか？

その後は何も無く4月になり入学式になると思つたのだが3月頭に更にイベントが発生。大魔王様に士郎氏が呼んでいると言うので客間に訪れた私を弟子達が揃って待っているのは良いのだが、もう1人見かけない人が居る。見覚えはめっちゃあるが。ポイズンコックに似ているキツイ印象のある美人さんだ。ええ、そう言えば居ましたね。美沙斗さんだね。何て呼べば良いのかな？ポイズンママ？ポイズンコックの実母だし、ポイズンママで良いか。

「シア。この人は御神美沙斗、俺の妹で恭也にとつては叔母、そして美由希の実母になる。美沙斗も御神流の使い手だ。正確には御神流には表と裏が有り、俺達の使う御神流は裏だ」

うん。知ってる。

「はじめまして、シア・ランキンフィートと言います。少々事情が有りまして今年の夏位から高町家でお世話になっています」

出来るだけ丁寧にお辞儀しつつ挨拶。3日茶道をならった私はお辞儀の基本を知っている。知っているだけだが。頭を45度位まで下げるのが良いらしい。あまり下げすぎてもみっともないそうだ。

「先に言われてしまったが、新しい家族のシアだ。養子を拒否されているので高町は名乗っていないが俺は息子だと思っている。先ほど注意したが女の子じゃない」

つまらん。先に言ってたのか。驚く所が見れないじゃないか。

「聡いシアの事だ。すでに予想は付いていると思うが、用件は美沙斗にあの事を話して良いか？教えて良いかと言う事だ」

そりやそーだわな。当然と言えば当然の流れか。どーしよー全然考えてなかった。

「その前に確認しておきますが、御神流の使い手はこの場に居る4人だけですか？それとも他にも居るのでしょうか？」

多分4人だろーが他にも万が一他にも居たら事だ。

「今はこの場に居る4人だけだ」

ふむ？イレギュラーはない？いや待てよ。ポイズンコックがポイズンママの真相について知った時期は何時だっけ？こんなに早かったか？どうだろ？分からん。一応旦那の事もそれとなく聞いておくか。

「成る程。久し振りに見た父さんが明らかに常軌を逸している程強くなっていて、父さんだけで無く兄さんと姉さんもと言う事で問い詰められましたか。と言うか兄さんと姉さんが実の兄弟ではなく従

兄弟だという事をサラツと言いましたね。なんとなく予想はついてましたけど」

予想ってか知ってたってーか。

「ああ、その通りだ。美沙斗に問い詰められてね。美沙斗も御神流だから資格はある事になるが俺達の一存では決めれないし、もとよりシアが居る場合は許可が必要だろう？ところで、恭也と美由希が従兄弟だと言うのはどうして気が付いたのか聞いても良いのかな？」

知ってたとは言えんわな・・・

「歩き方とか体の微妙な癖とか雰囲気とかでなんとなくです。殆ど勘なので大した根拠はありません。私の予想では、兄さんが父さんの実子で母さんとは再婚。なのは父さんと母さんの子で姉さんは親類からの養子かな？と思っていました」

そんな感じだった気がする。いまいち確信は無いが。

「何時も思うが、シアのそう言う所は本当に凄いな」

カンニングですから。

「勘頼りな所も多いので外れる事も結構ありますよ？確信している事や、確信率の高い推測しか口に出さないだけです」

微妙に知ってるのとズレるんだよなあ。

「それでも十分過ぎる位凄いなと思うんだがな。それで、美沙斗はどうだろう？今はまだシアの事も含めて関わる事は何も教えていない」

教えないって訳にもいかんよなあ4人居て3人明らかにチート身に着けてるのに自分だけ仲間はずれだもんな。しかし・・・これ以上念を教えて良いのだろうか？と言うか旦那とか一族が「龍」だっけ？そんなテロ組織にテロで殺されて復讐に燃えてるんだっけ。復讐に燃えてる人に念教えるのってびみょーだよねえ。

「そうですね。その事を決める前に美沙斗さんに質問があります」

旦那の確認とかもしくかね。

「見当は付いていると思いますが、父さん達が異常な程強くなっているのは念能力と言う超自然的な技術を使える様になったからであり、私が伝授したからです」

話の流れで言わなくても分かってるだろーけどな。

「やはりそうか。こんな子供がとは思ったがある意味納得した。超常的な力なら年齢はあまり関係ないのだろうな」

本当は子供じゃねーけど。

「力を持てば人は必ずその力を使いたくなる物です。そして明らかに美沙斗さんは明確な目的があり力を求めている様に見えます。間違っていたら申し訳ありませんが。私には美沙斗さんが憎悪に焦がされ復讐する人特有の眼をしている様に見えます。復讐する為に力が欲しいのですか？」

間違ってたらマジごめんなさい。

「本当に慧眼なんだな。その通りだろう。私は夫を一族もとも「龍」と言うテロリスト集団に殺されている。私の目的は復讐だ。「龍」を1人残らず潰す。私はその為の力が欲しい」

当たりかー……。参ったね。何このシリアス空気？勘弁して欲しいんですけど。

シアさんの冒険にはこんな空気NGだよ？

りりかる？12（後書き）

発：放出系

使用者：高町士郎

技名：モモコ・ラブ・シャウト

制約：口・声を媒介にしなければならない。威力は声量と桃子への愛に比例する。出力に関わり無く24時間以内に1回しか使えない。

誓約：生涯伴侶として桃子だけを愛し続ける。

特性：前方放出攻撃。音を媒介にしているため振動による粉碎効果がある。

りりかる？13

「復讐する為に力を求めている者には教えられないか？」

んー微妙なんだけどね。一応釘刺すけど教えるさ。

「いえ、別にそんな事はありませんよ。私は殺人も法を犯す事も悪い事だとは思っていませんし、人様の復讐についてどうこう言う積りも有りません。そんな事に拘る位なら最初から明確な殺人術である御神流の使い手に念を伝授したりしませんよ」

理屈と感情は別物だけだな。

「要は外道になるかならないか、それだけだと思いますよ。あくまでも私の考えですが。ただ、感情で視野が狭くなっている時は、自分の足元の認識力に昼と夜位の差がでますし、力が有れば有る程勢いは増しますから、道を踏み外しやすくなるのが少し心配ではありますが」

その辺はもう念の有無とか関係なさそうだけど。御神流的な意味でもう手遅れみたいなの？

「それを言い出せば誰でも、絶対有り得ないなどと言う事は絶対有り得ませんから、美沙斗さんに念を伝授するのは別に構わないと思っっています。そもそもそれを言い出せば一番危ないのは私ですしね。倫理観は私なりにまともな積りですが、私は殺人に対する忌避感と罪悪感が全く有りませんから、感情による抑止力が全く働きません。人としては致命的に壊れています。うっかり踏み外せは行く所まで行くのは本当にあつという間でしょう」

私は殺人への忌避感と罪悪感が無い事を弟子達には言ってる。作り話の呪いの1つと言う事にしておいた。まあ神（笑）に弄られた結果だから嘘でもないし。そんな事より。

「これは美沙斗さんに限らず私の弟子なら共通している事です。弟子が道を踏み外したならあらゆる手段を使って叩き戻す努力はしますが、最悪の場合は手段を選ばず殺します。私が御神流の使い手に念を伝授する相手を限定する積りなのはこの事があるからです。逆に私や同門の方がそう言った事になった場合に同じ事が出来るかどうか、少なくともその覚悟ができるかどうか、私の念を伝授して良いかどうかの判断基準それだけです。その為母さんとなのはには教える気は全くありません。あの2人には無理でしょう」

私としてはそんな事にはなつて欲しくないけど。だがそんな事よりもだ。

「そんな訳ですから特に問題ないと思いますよ。後は私の弟子になる場合の基本的な事を守ってもらえれば。基本的な事は、畏まる必要も敬う必要もありませんし、私の呼び方もシアと呼び捨てで構いませんが、私の師匠命令には絶対服従です。師匠命令の場合は師匠命令である事を明言します。それ以外では私の念に関する言葉はある程度尊重して貰えれば良いです。現在出している師匠命令にも従ってもらいます。今出している師匠命令は母さんやなのはにバレても教えるのは禁止。対応は弟子達で、私は逃げるが弟子達が逃げるのは禁止。御神流を伝授する場合に限り秘奥技として伝授する事は認める。ただし私が居る場合は私の許可を必要とする。以上です。逃げるなんちゃらの件は半分冗談ですけど。以上の事に美沙斗さんが同意して頂けるのであれば念の伝授を認めます」

なのはにバレてもその部分はその後念の為追加した物だ。まあそんな事よりもだな。

「分かった。同意する。是非弟子にして欲しい」

なんでスカートじゃないんだよおおおお！！！！デルタ鑑賞できねーだろ！！！！弟子になる気あんの！？師匠に対する敬いが足りないんじゃない？敬わなくてもいいけどさ！良いけどサービスは必要だろうが！！！！

「では、美沙斗さんが念を覚える事を正式に認めます。折角ですから弟子達に任せてみましょう」

別に私がめんどくさいとかデルタ鑑賞できなかったからやる気無くなったとかってだけじゃないよ？

「俺達が美沙斗に教えるのか？」

「俺もか？」

「私も？」

「私は久し振りに真面目な話を真面目に長時間続けてしまったせいでもう限界です。旧弟子の様に美沙斗さんを弟子にしても私の高町家でのヒエレルキー的に有利と言う事も無いでしょうし、真面目にまた同じ念の講義とか絶対嫌です」

「ちょー！？師匠！！それで良いの師匠として！？」

煩いなポイズンコックは。実妹に叔母に実母なんだし面倒見るくらいよかる？

「んーそうですね。では師匠っぽい事を言って理論武装しましょう。サボる為に」

「サボる為って言った!？」

しょうがないだろ。ポイズンママはスカートはかないだろーし。

「真面目っぽい話をする私から見れば念能力者としては旧弟子達はまだまだ未熟も未熟。初心者丸出しの駆け出しで誰かに教える事が出来る程念を修めている訳でも無いのですが、誰かに学んだ事を教えると言うのは最高の復習にもなり、自分がどの程度できる様になっているのかと言う事を再確認する為にも良い物です。教える立場と言う新しい視点に立つ事で見える事も有ります。それに新しい刺激と言うのが重要です。普通の場合もそうですが、念の場合は軽視できません」

我ながらそれっぽい事言ってるなあ。

「ここは流石って言うべきなのかなあ・・・サボる為って公言してるのにその発言が無きゃ凄く良い事言ってる」

だろ？

「サボる為って最初に言ってるから台無しだけだな」

ほっとけシスコン。コレで良いんだよ。

「私は色々台無しな雰囲気を作るのが好きな趣味の1つですから」

そんな趣味あるとは今知ったが。今から趣味になったと言う事で。士郎氏は最近苦笑いが増えた気がするな。私のせいかな？ポイズンママは話のテンションの切り替えについて来れないようだ。

「精孔を開けるのは私がやります。今の旧弟子達の制御力ではうまくいすると美沙斗さんが即死したり一生物の後遺症が残ったりする可能性を否定しきれませんし、洒落にならない可能性があるので流石にそこまでサボりません。念に関する知識の講義と私の事を話して置いてください。間違った覚え方をしていないかと、間違った教え方をしていないかは定期的に確認します」

それだけやれば十分だろう。私も暇つぶしながら龍を遠隔で潰したり金パクツたりしようかな？んーそう言う事ができるとバレないほうが良いかな。こっそりやろう。時間はかなりあるし。それにしても……

ポイズンママのデルタゾーン鑑賞できないであろう事だけが心残りだ。

りりかる？14

ポイズンママが弟子になる事が決まり、仕事とか大丈夫なのか？と思ったが今は特に定職には付いていないらしく別に問題ないらしい。

問題無い……のか？

時間的には問題ないらしい。その後は入学式前ギリギリに水見式をする所まで纏、鍊、絶ができるようになってしまった。1ヶ月位では……ポイズンママも普通の事であるかの様に100万人に1人クラスの才能があるらしい。この一族は本当にチートだな。長年の武術家系でそう言う体質になってるのか？

かなり前に凝を使つての瞬動もどきは私には極普通にできるのでやらせてみた所まだまだが一応はできるらしい。私から見れば流の速度と精度が全然まだまだがポイズンコックは割りと、シスコンは失敗が多く、土郎氏はそこそ可使える様だ。その内全員物にするだろう。奥義・神速が魔進化した気が……秘奥技・超神速とかになるのか？

で3ヶ月位前に思いました。瞬動もどきが使えらなら変化で足元のオーラを一瞬硬化させれば虚空瞬動もどきが使えらのではと、そんな助言して置いたのだが……ついに！シスコンだけ微妙に一瞬5回に1回位できる様になったのだ！此方もいずれば御神流の秘奥義として全員使えるだろう。名前は虚空神速か？ついに簡易だが対空も行ける様になってしまった。

御神流を魔改造し過ぎな気がする。流石にやりすぎな気がする。本当に自重しないんだらうか？

私は元より『触手スライム』で一瞬簡易の足場を作って出来る。それ以前に地面を含む固形の場所があれば『触手スライム』で高い高いすばいし、海とか水場でも船の形にすれば良い。と言うか飛べる。羽状にして鳥の様に。『触手スライム』使いの私が師匠である時点で色々アウトなのかな・・・まあそれは兎も角、美沙斗さんの系統が発覚する時が着た！

「いよいよ美沙斗さんの水見式ですね」

「シア師匠！ずばり予想される系統はなんですか！」

ポイズンコックは念の修行中常にテンションが高い。好きなファンタジーな世界っぽいからか？

「具現化系ですね」

鎖の人とめっちゃ似てるし。色々が。

「そうなのか？私は強化系が良いのだが」

「師匠！その心は性格診断でありますか？」

うむ。モロなもの。

「その通りです。具現化系は几帳面で神経質と言われています。理不尽な事に対して我慢でき無かったり、普段は感情を制御、抑制していて冷静に見えますが溜め込んでいる為、1度キレると言われる状態になると手が付けられなくなったりする傾向にある様です。正直モロだと思っています」

「確かに美沙斗は具現化系っぽいな」

「ノーコメント」

「あゝ・・・」

ポイズンママが気にせず鍊を開始。すると、コップの水に黒い砂鉄っぽいものが出てくる。

「不純物が出るは具現化系の証。戦闘においてはバランスが難しいものの、上手く嵌まれば強く、操作とならび一発逆転が狙える比較的面白みの強い系統ですね」

個人的には具現が1番面白いと思う。

「そうか。シアの予想通りの結果だな。具現化系の注意点などはあるか？」

ネタに走らない事？いやポイズンママの場合無い・・・私じゃあるまいし。

「特質系の次に操作系と並び、戦闘で攻撃、防御、癒しが肉体の強化で1番効率よく使え、1番安定している強化系から遠いのが弱点と言えば弱点ですね。その代わり色々な物を具現させる事ができ、具現させた物には通常ではありえない特殊効果を付けることができます」

具現は本当に色々あるよなあ。

「ただし、あまり無茶な性能の物は作れません。絶対折れず何でも切れる刀が作れるかと言うとそんな事は無く、非常に頑丈で切れ味の非常に良い超絶大業物程度しか作れませんし、そう言った物を作るくらいなら実際の業物を買って強化した方が良いです。具現化させた物と違い出したり消したりはできませんが」

ハンハンのパクリ説明乙。

「そして放出系から最も遠い系統であるため、身体から離して使う物を作るのもお勧めしません。制約と誓約で補えますが、限度があります。１度作り出す事ができれば何時でも出し入れ自由な便利な愛用品ができますが、逆に其処までもって行くにはイメージの修行が膨大に必要で、やり直しが非常に困難です。こちらは元々オリジナルの発は御神流の場合１人１つとしていますからあまり関係ありませんけど」

んー御神流と具現の組み合わせか・・・。

「作るならば、今の基本能力をサポートし底上げする物よりは完全に意表をつく物が良いかもしれませんね。参考に私の知っている具現化例を挙げると、生物は吸い込めないが無機物なら何でも吸い込める吐き出せる掃除機。包む事で大きさを小さく風呂敷。対象を束縛する鎖、対象を治療する鎖、ダウンジング等に使える鎖、対象に先端を突き刺し心臓に巻きつける事でルールを強制し違反すると心臓を潰し即死させる鎖。と・・・まあ色々ですね。基本的に念は才ーラ量と制約と誓約しだいで不可能を今だ確認されていない能力です。個人ではあまりにバカげて神掛かった事はできませんが、大概の事は実現可能です」

鎖の人率多し！！！！

「後は、自分の系統だけを使った発に拘る必要は無いと言う事です。ね。複数の系統を組み合わせた複雑高等発もやればできます。もちろん制御が難しくなったり、出力が落ちたり、錬度を上げる修行が大変になったりしますが。私の発も多用する方は操作系と具現系の

複合から転移した特質系ですし」

あえて『触手スライム』とは口に出さない！

「どうするにせよ、コレはと言う確信が持てるまでは保留にして置く事と、復讐の為だけの能力にしない事をお勧めします。発の系統訓練は山形が理想ですから常にしておけば良いですし、基本ができていれば思いついた発も割と直に使い物になる位鍛えられますからこれは他の人にも言ってる事です、下手にオリジナルを作るよりは、念の基礎力を上げて御神流その物に組み込んだ方がよっぽど強いですよ。御神流だけで実戦での実用性と汎用性の完成度はかなりの物ですから」

復讐の為だけの能力にしないよう釘刺しては見たが……実際の所どうなるのかねえ？

「忠告は覚えておく」

オリジナル発なんか無くても1年位本気で念の訓練したら「龍」位余裕で殲滅できそうだな。さて……この後は入学式か。今日から小学一年生か。登校拒否になったらダメ？他のオリ主はよく小学校行けるな……。いや私も行くことになったけどさ。

気が付いたら小学生のデルタゾーン鑑賞するのが普通になってそう

で
恐
い。

りりかる？15

ついに小学生である。入学式を普通に終わらせ正式に小学生になってしまった。事前に調べているので金ツンや月鈴が居るのは分かっている。特に変わった事は無い。強いて言えば何故か子狸がまだ海鳴市に居ない事だろうか。その内来るのか？それとも子狸は居ないのか？原作では何時から海鳴市に来るんだ？分からん。見聞きしたかもしれないが覚えていない。

3人娘の接触は金ツンのターンで私が口を出す事も考えたが、様子見していると原作？の通り進んだので別に良いのかな？と思い放置仲良し3人娘の出来上がりである。

魔王様のお兄ちゃんと言う立ち居地に居る限りこの二人との絡みは回避できまいな・・・する気も全く無いと・・・言いたい所だが本音を言えばあまり深入りして欲しくない。

ジュエルシードが降ってきて淫獣がヘルプし魔王様が魔法少女になる流れになっても止める気は無い。今回もとは限らないが前は念では封印できなかった。専用の発を開発したら分からないが。周では不可能らしい。アレは私には不可能ではなく念では不可能と言う可能性の方が高い。なんとかなる可能性はあるがダメな場合は非常に面倒だ。

暴走して倒し、落ち着いた物がまた暴走して倒す。無理。できるできないの無理じゃなく秘匿が無理。世間に高確率でモロバレしてしまう。

と、言う事で管理局は兎も角として、魔王様にはとりあえずジュエ

ルシードの処理の為に魔法少女になる機会があるなら止める気は無い。止めると次元振的な意味で終了のお知らせになる気がビンビンするし。

念は伝授可能だ。だが他のオリ主などと違い私は金ツンや月鈴が教えると言って来たとしても念を教える気は全く無い。現弟子達に言った事は基本的に本音だ。御神流から入るなら話は別だが、確か御神流は基本的には直径の家系や一族にしか教えなかったはず。御神流を伝授するところから入られると流石に少し困るが、少なくとも現代の日本で完全な殺人術をそう簡単には教えまい。

思っていたより普通に小学一年生になじむ事ができる。などと言う事が在るはずも無く、幼児と言う名の小動物の群れで飼育員の気持ちを悟りつつある。幼稚園児と小学一年生に差などないわ・・・それでも小学一年生には成れないものの特に問題も無くなかなかの美人さんな名前も覚えていないモブ担任をイジったり金ツンをイジったりしつつ、やはり何故他のオリ主は普通に小学生できるのかと言う謎を深めながらも適応しつつある自分に、所詮は住めば都かと思う今日この頃。成績は中の下から中の上の範囲をキープする積りだ。容姿で十二分に目立っているからもはや手遅れと言う気はするが、一応目立たない方が良い。

ジャンクPCを材料にした製手作りPCを5号まで生産し、生前？は最後の数年で50〜60万とかだったのだが、必要なウノハウは総てあり、どうにもこのりりかる？の世界設定は私の転生時の10年程前の設定らしくそっち関係のライバルがかなり少ない。その事もあってか既に月120万位の収入になってしまっている。今後は暫く右肩上がりだろうし原作開始位の頃にはどうなる事やら・・・管理局で働くとか正直考えられんわ。

PCは最大32台操れる訳だが流石に常にPC操作に回す訳じゃないのでこれ以上増やす気は無い。今は連結して性能を上げていると言いつけている。弟子達にも遠隔操作と糸操作に五感付与はバラしていない。暇な授業中もエロ画像見れて非常に快適。AVを鑑賞しながら授業受ける小学生など私位だろう。

他にはマルチタスク32の恩恵の1つに新たに気が付いた。当たり前と言えば当たり前なのかもしれないが最高32倍の学習速度になっている。あくまで知識面のみだがコレはコレで十分チートだろう。20分程度マルチタスク全開で勉強すれば10時間の学習分とか何ソレだ。世の受験生に刺されそう。

「龍」の方はポイズンママに状況を聞きその情報を元に糸謀報で情報収集集中。よく頭を潰せば見たいな事を聞くがそう言うのはケースバイケース。基本的には戦術レベルの話だ。戦略級、大戦略級の視点になるとああ言う組織の場合構成員の殆ど、少なくとも兵隊に分類される連中は皆殺しにしないで根絶しない物だ。まあ何が言いたいかと言うと構成員を把握してコツコツ支部とかから皆殺しにする予定。

ポイズンママに「龍」の情報提供を求めた時理由を聞かれたが「情報を不思議でファンシーなニュースソースに投資すると有益情報が手に入るから」と言っておいた。色々聞きたいが聞かない方が良いのか？と言う感じの微妙な顔をしていたが、あまり突っ込んだ事を聞かない方が良いと判断したらしく突っ込み不在。少し寂しい気がした。ポイズンママに悪いので幹部級以上はポイズンママに譲る予定。調子に乗って1人で勝手に殲滅したら怒られそう。美人の女性に怒ると怖いよね。実力差とか関係なく。

謀報活動中に気が付いたのだが、今まで寝てる時は普通に「触手ス

ライム』はしまっていた。オート操作できないからだ。だが操作は無理でもそのまま出せばなしは可能らしい。寝てる時に出せばなしは色々危ない気がするので細心の注意を払っているが、毎回遠方に糸を飛ばす労力が削減されてかなり嬉しい。

そんな感じで普通？に3ヶ月程たったある日。ポイズンママが発を完成させたと言うのでお披露目となった。ちなみに私は途中経過を見ていない。発は本人の発想が重要だから基本知識があれば他人が無闇に色々言わない方が良くと判断し、発だけはノータッチにしている。なお、シスコンとポイズンコックは今だコレといった確信が持てる物が無いらしく発開発には着手せず、シスコンは不完全な虚空神速をまず完成させたいらしい。ポイズンコックは主に鋼線の複数操作をしている。鋼線って複数変幻自在に操ったら敵にとってはとんでもなく厄介だわな。ポイズンコックの発は鋼線の複数精密操作や、カクンと上下左右に曲がると言うか軌道が折れる？飛針等がオリジナルになってしまいそうな勢いだ。

正味オリジナル発を無理に作る必要無いわな・・・それだけにポイズンママの発には非常に興味がそそられる。

「私のオリジナルはコレだ」

一見何処にでもある様なデザインのフード付き黒コートである。

「普段は防具だ。耐刃、耐弾、耐衝撃、耐水、耐熱、耐火 耐寒。今の所普段の性能に制約と制約は特に無い。変更は難しいが追加は問題ないと聞いたからな。制約と誓約を付けるかどうかも含め後々じっくり考える」

なんと言うか・・・ＢＪ乙。と言う感じだな。とは言え地味だが

効果的かもしれん。攻撃力は上がらないが強化系60%なポイズンママは防御が少々苦手だ。そもそも御神流には攻撃と移動の手段は豊富でも防御はそうでもない。強化系60%の出力でも変化系は80%だし御神流の技の威力と速さなら正味攻撃力はさして要らない気もする。新たに追加された秘奥技もあるし。神速と超神速で普通の人には身体ごと見失う程速く、放出系は苦手だから飛ぶ斬撃はアレだが、念能力者以外には見えない伸びる刃先、強化系60%でも念使えない人から見たらギガチートな力と切れ味になるだろうし、偶に軌道が変わったりするバカみたいな貫通力の飛針が飛んできて、変幻自在で切れ味抜群の鋼線も襲ってくる。

その上で普通の攻撃を殆ど通さない黒コートか。

なんと言うか某緑筋肉と腹ペコさんと接近戦中の赤兄貴を足して割った様な・・・どこのサーヴァントさんですかソレ？

「そちらはついでで本命は隠密性だ。絶を使用していた時間の24分の1の時間、任意で不可視する事ができる。コートではなく私が不可視になる。不可視時間はストック制で最長1時間だ。その代わり私の全身だけでなく私に接触している無機物も任意で不可視にできる。生物は不可。刀や鋼線は不可視にできる。飛針は身体から離れるからダメだが、鋼線や糸でも付ければ可能」

アサシンが追加された！光学迷彩と言うかどっかのカメレオンっぽい能力だがかなり考えてる。見えないなら絶してれば音と臭いだけ気をつければいい。サーモグラフとかの熱探知もか。相手が念能力者じゃなきゃ円も気にしなくて良い。夢の透明人間じゃねーか！女性のポイズンママがそんな男の浪漫の1つを体現するとは！？

侮れねえ流石は士郎氏の実妹と言う所か・・・

「戦闘、隠密捜査共に重宝しそうですね」

銭湯の覗きとか更衣室の覗きとか・・・まあ他にも色々むしろ隠密調査も覗きだわな。アレか？私が師匠だからか？だからその能力？シスコンがその能力だったら師匠命令で封印だったな。

「ああ、助言の通り戦闘力を底上げするだけの物ではなくそれ以外でも便利な物と思ってな。戦闘中は簡易の防具としても機能する様になったが、実際の所そちらは制約と誓約もないし精々金に糸目をつけない特注の超高級最先端戦闘服位だろう」

それ十分じゃね？？

「名前がありますか？」

普通の名前お願いします。

「インビジブル・コートだ。捻りは無いが分かりやすくて良いと思った」

普通だね。なんだろう？ジワジワこみ上げてくるこの嬉しさ。

「よく考えられた良い発だと思います。普段の性能の方は迂闊に制約と制約を付けるより地道に基礎力の向上させて補った方が良いでしょうね。コートの上からならと言う条件付きになりますが、具現した物を媒介にしているなら防御力も強化系に劣りませんが、制約と誓約は使いようで爆発的に性能を上昇させる事ができる分、使い勝手の良い制約と誓約を付けた使い勝手の良い発が完成してしまうと基礎を疎かにしがちです」

基本は大事だよ」と。実際シスコンと同等程度のオーラで強化100%系のシスコンと強化系30〜35%程度の私が組み手しても流、凝、硬の精度と速度で私は総ての攻防を最低90%位の凝か硬で行う為、多少時間は掛かるが私はノーダメージ。シスコンが徐々にダメージを蓄積させていくと言う結果になる。基本の重要性を体感させるため4人全員私は体術だけ、弟子達は木刀小太刀二刀のタイマンでフルボッコにしてやった。

念無し基本戦闘力では惨敗だが、基礎強化のみ組み手ならまだ私の方が強い。士郎氏とポイズンママは必死でやるハメになったが。

「メインの性能は非常に便利ですね。非念能力者相手の有効性は勿論、念能力者相手でも有効です。円されるとバレバレですが、円を使えば当然円の使用者は防御、攻撃に裂くオーラが減りますし、円の維持と戦闘の両立は高等技術です。自ずと制御が甘くなり消耗も早くなります。円は神経が磨り減りますしね。される側にとっては地味にかなり嫌な能力ですね。私は円が理不尽なほど苦手なので私は関係ないですけど・・・強いて注意点を上げれば利便性が高すぎる故の油断を誘発しやすい事でしょうか？修練は別腹で、できるだけ本当にここぞと言う時だけ使う事にして、当たり前の様には使わない方が良いでしょう」

当たり前と思ってる事が当たり前じゃなくなった時に大きい隙ができるんだよね。

「そうか。なかなかの高評価だな。忠告は忘れ無い様にしよう。シアは円を殆ど使えないそうだが、そうになると私がシアの天敵と言う事になるのか？」

ハッ『触手スライム』の自重を知らないチート舐めんなよ？

「天敵は無理です。私は360度全方位の広範囲攻撃、捕縛ができるので。消えてる状態から絶で近寄って一撃で必殺すれば分かりませんけど。実際の所は無理でしょう。絶をして殺気を全く出さずに私を一撃を入れかつ即死、もしくは意識を奪わなくてはなりません。が、流石に現実味が有りません」

オーラと言うか人の意識に敏感になっているし、寝てても某銀髪ツンツン元暗殺者少年位はできるっぽい。身体の方あんまり言われて無いのに意外と基礎スペックが上がってる。念をある程度使えると自然とそうなる可能性もあるし、念で強化してたのがキツカケで潜在能力が鍛えられたとか言う可能性もあるが。

「そうか。分かってはいたがシアにはまだまだ遠く及ばないな」

そこはまあ・・・そっちがニューゲームで地道にしているとすればこっちは最初からLV255で最強装備みたいな・・・体術の方も組み手しすぎて地味に向上しちゃってる訳で。念の方は基礎値が高すぎて成長してるかどうか分からないけど。

「そうですね・・・後数年慢心せず修練を続ければ4人がかりなら私が本気で殺る気でも・・・多分。なんとかなるといいなあと思っています。ぶっちゃけた話組み手に付き合ってる影響で私も以前に比べると若干成長しちゃってるんですね。その上私はまだ5歳な訳で、当然これから身体は成長しますし、オーラは身体能力も影響しますから当然そっちもまだ伸びしろがありますし」

実際の所はこれ以上出力が成長するかは怪しいが、技術は確実に成長する。むしろ今は『触手スライム』のスペックを全く使いこなせ

てい無い。アムロが初めて乗る機体が初代ガンダムじゃなくストライクフリーダムだったらって感じだろうか？マルチロックオンを初めて見た時は「な・・・なんじゃそりゃああ」と思ったものだ。

「つまり・・・」

ん？なんだ？ポイズンコック？

「シアは4人の勇者とそのパーティーに立ちふさがる大魔王様？」

それはお前のかーちゃん・・・あーっと産んだ方じゃなく育ての親。そう親としてのかーちゃんだろうが！！！！

「発は最初に苛められる雑魚の代名詞ですけどね・・・」

『しゃくねつのほのお』を使えないDQ5のLV99の仲間に見える3匹のスライムが合体した大魔王『触手スライム』みたいな感じ？

ふと頭をよぎった・・・

【チートのはず】たまにで良いので、思い出してあげてください
悪いトコとんでけ〜】

りりかる？15（後書き）

発：具現化系

使用者：御神美沙斗

技名：インビジブル・コート

制約：使用前に絶を行い不可視時間をストックせねばならない。ストックされる時間は絶を使用していた時間の24分の1の時間。ストックできる時間は最長1時間

誓約：特になし。

特徴：任意で不可視することができる。コートではなく使用者を包むように不可視になる。使用者の全身だけでなく使用者に接触している無機物も任意で不可視にできる。生物は不可。身体から離れると視認できる様になる。コート型の防具としても使え、耐刃、耐弾、耐衝撃、耐水、耐熱、耐火 耐寒性能付き超高級最先端戦闘服位の性能。覗きに便利。

りりかる？16

特にコレと言った変化も無くポイズンママの発のお披露目から一ヶ月ほど過ぎたある日、最近慣れつつある朝練に混じりシスコンをフルボッコしようとしたら、シスコンに少し真面目な話があると言われ、今日のシスコンボッコタイムはなくなってしまった。

シスコンのフルボッコタイムはシスコンから言い出したことで、殆ど毎日基礎強化だけでシスコンとだけ組み手をしている。他の3人は偶に『触手スライム』で相手してるくらい。朝練の時間は私にとっては殆どがシスコンをボコする時間になりつつある。どうしても私から一本取りたいらしい。体術と強化オンリーの私から一本取ってもって気はするんだがな・・・ポイズン母子はその辺女性の感覚でスルーで士郎氏は大人と言う感じ。今は大分落ち着いたが、シスコンは魔王様から兄ポジションを私が来てから独占されてる事が気に入らない所があるっぽいので、その辺の事も絡んでいるかもしれない。

私が悪い訳じゃないだろ。自重しろ。シスコン。

ポイズンママはまだ復讐の旅には出ず修行している。もう少し形になるまで修行する様だ。私の情報収集の方もまだなので都合は良い。糸会話だけで海外の情報屋に接触して居るのでいつの間にかテレホン・ボイスと言う通り名が付きつつあるらしい。幽霊と間違われた時に糸電話の原理で声だけ届けてるっただけと言ったのがキツカケらしい。英語は嫌いだ但我慢して英語で会話してる。腹立たしいが外国では殆ど日本が通じない。英語は結構通じる。ダメな場合もあるが。よって英語か日本語が通じる情報屋しか利用できない。中国語も韓国語も話せねえもん。

情報料の方は主にヤとかマの付く自営業の方からパクった・・・じゃない融資して頂いたお金を使っている。手元には置けないので色々な所に隠して運用中。こんな子供が1万ドル札の100枚束(円で約1億)をバサバサ持ってたら色々ねえ・・・見付かった時の言い訳が思いつかない。拾ったは流石に厳しい。

地道に稼ぐのが少々アホらしくなってくるが、そっちのお金は裏事情の処理にしか使わない方針にしている。

まあシスコンの話しには予想は付いているのだが一応聞いてやろう。

「ご学友の月村忍さんの事ですか？」

だが！先制攻撃はする！

「気づいてたか。いや、俺が気づくんだからシアなら当たり前なのか」

そっちもあるけどね。見たらなんとなく違つとわかるし。私が思うに夜の一族は天然系の発だけ使える念能力者で超能力者の分類だ。

「見ればなんとなく分かるというのもあります。小学校に入ってからなのは仲の良い友達2人の内の片方の名前は月村すずか、兄さんの気にしている人の妹さんですしね。親友と呼べる友達が2人できたので少しは兄離れしてくれるかと期待していたのですが、サッパリですね。残念です。そもそもおかしいんですよ。私が3月31日生まれでなのは3月15日生まれなのに何故私が兄なんでしょうか？」

おかしいよな？おかしいよ。9割貴様のせいだぞシスコン。

「シア。後半愚痴になってるよ？」

ポイズンコックからの突っ込み頂きました！

「そうですね。今は月村の話でした。父さんは知ってるかも知れませんが、世の中には高機能性遺伝子障害者、通称HGSと呼ばれる人が居ます。遺伝子に特殊な情報が刻まれていて、さまざまな障害を起こす変異性遺伝子障害と呼ばれる方の中で、いわゆる超能力と言われる物を使える人たちの事です」

設定系の事は本当に良く覚えてるな私は。

「これはまだ話していませんでしたが、念能力者には古来より天然系と分類される人が居ます。纏、鍊、絶と言う基本は使えないのに誰かに学んだ訳でもなく、発だけでできてしまう人です。比較的一般的な超能力者がコレに分類されます」

うん。天然系の念能力者は超能力者って事でいいだろうから間違っ
てはいないはず。多分。

「つまり、HGSは天然系の方が確認されたケースの事です。ちゃんと制御出来ていないので不具合が出る事が多いんです。自分が使っている事を自覚していない事も少なく無いようですし、発を使うという事はオーラを使うと言う事で、オーラは生命力その物と言
て良い物ですから」

そう言う事で良いはず。

「そう言った天然系のなかで稀に遺伝特性になる場合があります、親から子へ、子から孫へ、と子孫に同じ特性が引き継がれるケースが在るのですよ。そう言ったケースの1つで、裏の方では夜の一族と呼ばれています。月村は日本国内に居る夜の一族の中でも相当な名家で、HGSと同じく秘匿されているのは魔女狩りです」

月村一族は吸血系でモロだものねえ・・・

「特に夜の一族は迫害の対象になり易い吸血系に分類されている一族で、実際教会などの裏の方の魔女狩りとかを積極的にしていた狂信者に、今でも積極的に狩るべき化け物として割と頻繁にその手の事が起きます。現代では昔の様には表立った事にはなり辛いですけどね」

月村については一応私も念入りに調べている。

「夜の一族の特徴は身体能力が常に常人の域を超えて高く、他人の血液を吸血する事で通常ではありえない回復力を発揮し、視線を使った暗示が使える事ですね。代償として吸血衝動があります。と言っても別に死ぬほど吸うわけでもないですし、吸われても貧血になる程度です」

あんな美人に吸われるならむしろバッチ来いって気はするな。

「他にも獣人と呼べる方とかも居ます。猫耳に犬耳、猫尻尾に犬尻尾。ファンシーですね。リアル猫耳尻尾メイドとかできます。実際そんな事言ったらぶちのめされそうですけど。私を物理的な意味でぶちのめせる地球内生命体は実在するのか？と言う点については謎ですが」

居るのかねえ精神的には居るけど。大魔王様を筆頭に結構居る。

「居ないんじゃない？」

「居ないだろう」

「単独では無理がある」

「念能力者としてはまだまだ未熟とは言え、念を覚えた御神流の使い手4人で到底叶わない時点で言わずもがなだろう」

ポイズンコック、シスコン、士郎氏、ポイズンママの順で全員が反応した。やっぱ私は非常識なんかね？

「兄さんが十数年くらい毎日血反吐吐くほど修行して、勝っても負けても死ぬ前提で挑めば多分何とかなると思いますよ」

その頃には私も技術は相当向上してるだろうしどうなるか分からないけど。

「それだけやって多分なんだ」

チートなもの。

「私の非常識さは兎も角、夜の一族には長年の迫害から普通の人を下等種とか言って侮蔑している人たちも居ますが、本家の月村忍さんやそのご両親は穏健派、他の人を見下したりせず普通に暮らしたいと言う考えのようですね。ただ、月村の特に忍さんは科学の方で見た目が人間と区別が付かない自動人形と呼ばれる、現在の水準から見ると凄い事をしているので、そっち方面の技術を狙う人や、夜の一族以外を下等な人間とか言いつつ見下している強硬派の親族に色々な意味で狙われている様です。表と裏の世界がある様に、裏の世界にも更に裏がある上、夜の一族の世界は十数種は在ると言われ

る裏業界の1つの表の業界なので、夜の一族関係者も念の事とかは知りません」

両親健在だったお。リリカルじゃ最初からそうだったけ？

「なにげに海鳴市の裏業界は月村が仕切っていたりします。基本放置で良いと思いますよ。兄さんがその辺気になるなら、兄さんの裁量で干渉しても良いかと。相手が相手なのである程度は秘匿の問題も緩和できますしね。夜の一族が使う戦闘用自動人形や夜の一族自体が普通の人には脅威ですが、今の兄さんなら弁護のしようが無いほど愚かな慢心や油断をしていない限りは大丈夫でしょう。慢心と油断ほど戦闘者としても念能力者としても価値を下げる物はありません。どうせなら1度思いっきり痛い目を見て置いた方が慢心も油断し難くもなるので良いんですけどね。手に余るようなら予備戦力は余ってますし、応援を呼べば良いだけです。私も注意して置きますし、特に大事にはならないでしょう。油断は厳禁ですけどね。月村と夜の一族の事は今後何かあったらで良いと思いますよ」

リリカル展開、とらハ3展開共に原作とか意味の無いものになりそう……

りりかる？17

それから何事も無く月日が過ぎるかと思われたが、誘拐イベントの多発する金ツンと月鈴が外出している時は念のため殆ど付けていたのだが、ついに来る時が着たと言うか、日曜に金ツンと月鈴が図書館に通い、ばったり会ったり話したりしている間に外には露骨に怪しい連中が居り、会話を少し聞くとターゲットだのついでに金髪の方もだの聞える。

月鈴狙いの金ツンはついでの身代金らしい。自宅で寛いでいた私はその時たまたま手元にあったバックをひっくり返し、中身をぶちまけ空になったバックを片手に図書館までBダッシュ。常人にも出せる速度で走るのもどかしいが、間に合う。

私が図書館にたどり着く直前に図書館から金月コンビが出てくる。そこを待ち構えていたサングラスに黒スーツと言うマカヤの着く自営業の人ですか？と言う格好の人が5人出てきて二人を包囲。

子供相手にゴツイ大人5人かよ。

「何よ・・・あんだ達」

「大人しく着いて来い」

金ツンと月鈴の手を掴み無理矢理引きずっていかうとする黒スーツども。こいつら素人だ・・・幾ら人氣が無いからって日曜の昼だよ？アホとしか言いようが無い。邪魔が入らないと思ってるのか？足が着くとは思わないのか？バカなの？計画性が全く無い。

どこかに依頼された連中なんだろうなあ・・・まあ良い私の見せ

場を作ってくれた黒スーツAとEには感謝して全治数ヶ月で運が良ければ後遺症が残らない程度で済ませてやる。

到着！

装着！

わざわざ高い屋根に上った私が叫ぶ！

「そこに紳士道を踏み外したロリコンと言う名の変態が居る限り！」

バックを頭部に！

「YESロリータ！NOタッチを合言葉に！」

すっぱり被って顔を隠した！

「全国の変態紳士を代表し！」

この私が許さん！！！！

「このバックマンが成敗する！！！！ハア！」

クルクルクルズシャツ

ズギャー！！！！ン！！！！

・・・

・・・

・・・金ツンも月鈴も黒モブAとEも私のカッコ良さに見

とれているらしい。

「子供の遊びに付き合ってる暇は無い。おい。寝かせておけ」

アホだコイツ。5 m以上の高さからクルクル回転して失敗せず華麗に着地して怪我もしてない存在を普通の子ども扱いした。私よりアホだ。ちなみにバックで肉眼は完全に見えないが、糸の五感付与で問題ない。糸でこっそり処理した方が簡単だろ？とか野暮な事は言いつこ無しだ。こっちの方が面白い。思いついたら即断即決で即実行。それが私の！

ジャステイス
正義！

雑魚モブなので巻きでお送りいたします。

「セイツ」モブAの鳩尾に軽くグーパンチ。「グハアアア！！！」まるで胃が破裂したかの様な勢いで吐血しているがキニシナイ！そのままB、C、Dの鳩尾に3連蹴りを入れる。「ゴハア！」「ガハアアア！！」「ゴフツ！！」4モブがまるで胃が破裂したかの様な勢いで吐血し、のた打ち回っているがキニシナイ！「ヒッ」モブEが逃げようとするがそんなの許すわけが無い。食らえ必殺！いや殺さないから必悶絶！「背面クラアーツシュ！！！」説明しよう！背面クラツシュとは！後から背骨が折れる程度の勢いでキックをする恐ろしい技である！「ひでぶっ」まるで背骨がへし折れたかの様に吐血しながら頑張って海老反りしているモブE。

なんかショッカーのヒッー！！な戦闘員と言う名の雑魚モブを倒す仮面ライダーの気持ちがあったわ・・・

「無事だった様だね。幼女達」

爽やかに安否を気遣う私。カッコイイ。吐血してのた打ち回って呻いているモブどもが煩いな。糸で気絶させて置くか。事後処理として既にその辺に居た若者から携帯電話を拝借し通報済みである。日本の警察は一応優秀な部類なので、1度動くと決めた後は早い。5分以内に来るだろう。

「あ・・・あんた！何してんのよ！シアでしょ！」

ん？この少女は何を言ってるんだろう？

「私は変態紳士連盟の代表、総ての少女の味方、バックマンです」

私はバックマンだ。少なくとも今は。

「そんな事言っても声一緒よ！シアって物凄く綺麗な声してるからすぐ分かるわよ！第一そのバックの後ろの方から少し髪が見えてるのよ！そんな綺麗な真紅の髪シアしか知らないわよ！私達と同年代みたいだし！」

目ざとい少女だ・・・流石金ツンと言うところか。これで小学一年とか信じられん・・・まあバック被ってるだけだし私を知ってる人なら一目瞭然かもしれんが・・・しれんが！

「むっ！またどこかで少女が私の助けを求めている！さらばだ！名も知らぬ少女達よ！」

「名前知ってるでしょうが！」

「シア君。流石に無理があると思うの」

ち・・・ちくしょおおおおおおお！！！！！！

そのまま太陽に向かって走り続け、気がついたら夕方になっていて、電話で父さんに数日旅に出ると言い残しバック星に帰ったとしても誰も私を責められないだろう。失敗した。やっぱり躊躇わずバックじゃなく女性用の下着の下をマスクにして上をゴールグルにすれば良かったか。

3日後の夕方帰還。心配されてない気がするが、一応毎日2回電話で連絡を入れていた為特に怒られはしなかった。魔王様から何か『じつと見つめる』攻撃を受けるものの、そのまま何も無く夕食となり、久し振りに食べる大魔王様の食事はやはりサイコーだ。美味しい物を作る人は偉いなど感心しつつ、大魔王様の食事を毎日食べれる事の喜びを改めて噛み締めていたところ、何かを言いたそうに『じつと見つめる』攻撃を続けていた魔王様が話しかけてきた。

「お兄ちゃん。3日何処行ってたの？」

「見失った自分の夢と矜持を探しに宝の島に冒険の旅に出ていました」

冷静になってみれば女性用の下着の下をマスクにして上をゴールグルは無い。色で迷う。白が王道と思うが、私に白は似合わない。淡い色が好きだがそもそも紳士たる物、人様の使用済み下着は装着できない。例え洗濯していてもだ。それをしてはただの変態だろう。つまり新品を購入しなければならない。だがあの時にそんな暇は流

石に無かった。だがそこで妥協し諦めては士を持つ称号を背負う資格は無い。

士とは、十に一と書いて士。十、つまり総てを何か一つの物に傾ける。その様を表す字だ。それに心と言う字が付くと志となる。戦士は戦う事に、力士は、力に。そして紳士とは上品で教養があり礼儀正しい様に総てを賭けれる者の事だ。

私は私にとって私が定義する紳士で無くてはならない。他人の決めたルールなんぞ知らん。私は私を裏切りさえしなければ良い。

その事を思い出し、強く再認識する為に1人になり自らの在り様について決心を新たにしていたのだ。

「えつとね。アリサちゃんとすずかちゃんがね。3日前に恐い人に誘拐されそうになったんだって。それでね。そこにバックを被ったバックマンって名乗る人が来て助けてもらったんだって」

変態紳士が抜けてるぞ。

「それでね。その人すぐにどっか行っちゃってお礼も言えなかったんだって。だから今度会ったらちゃんとお礼言いたいって言ってたよ？」

バックマンは多分2度と現れないんだよね。

「それは残念ですね。バックマンはバック星に帰った様です。私の不思議でファンシーなニュースソースからそう言う連絡がありました」

バック星とか何処にあるんだろ？君の心の中さ？とかか？

「バック星って何処にあるの？」

「私には守秘義務があるのでそこまで言えません」

知らないもん。

「その人ってどうしてバック被ってたのかな？」

思い付きです。下着は妥協しました。負け犬です。

「それは相応の理由があつたに決まっています。きっと。決してたまたま手元にあつた顔を隠せそうなものがバックだったとか、折角だから女性用の下着の下をマスクにして上をゴルグルにしてみようと思った物の、それでは変態紳士ではなくただのモロ変態になつてしまふと考え直し、バックで妥協したなどと言う事は無いでしょう」

「・・・・・・そうなんだ」

なんか凄いい言いたい事あるけど無理矢理我慢したみたいな顔だね？
魔王様。

「正義の味方と称させる様な存在は常に悪い事をする人にとって邪魔な存在です。故に狙われます。本人だけではなく、親しい人が居れば親しい人が、友達が居れば友達が、家族が居れば家族が、だからこそ正体を隠すのですよ。悪い事する人も覆面しますけどね」

正体を隠す努力をしない連中はバカな三流以下か超一流のどっちかだ。

「自衛の基本の1つは機密の漏洩をいかに防ぐからです。もう1つは手を出すのは割りに合わないと思ってもらう事です。この法則は小学生のイジメ問題から国家規模の防衛まで適用される自衛の本質です」

知られなきや警戒されないし注目されない。検討もされない。そして、気合の入ったバカ以外は割に合わない事はしない。そう言った意味ではプロ意識と言う名の矜持に支えられたバカが1番厄介だ。妥協を知らん。

「私が母さんに基本的に逆らわないのは割りに合わないからです。下手に機嫌を損ねて母さんのご飯を食べれなくなったら困りますし。美味しいご飯を作る人は偉いのですよ。旅に出ていた時も毎日二回電話で連絡していたのは母さんが怒ってご飯抜きとか言われたら嫌だなーとか思ってたからです。母さんとなのは以外は私の心配なんてする訳無いですし」

私は大魔王様にすっかり餌付けされている。

「そっか・・・」

「ええ、ですから決してその方が面白そうとか思っていた訳ではないです。多分」

気が付けば全員が私をガン見している。

「シアって最後で余計な事言わなきや何時も良い事言ってるんだけどね」

「確かに。ためになる事や考えさせられる事をよく言う。大抵才チが付くが」

ポイズン母子から突っ込まれた。つかポイズンママは最近当たり前のように居るけど良いの？「復讐熟女リベンジみさと」は始めなくて良いの？あんまりのんびりしていると私が勝手に「龍」殲滅しちゃいそうなんだけど。情報収集はまだただけど、一応その気になれば7割は殺せるんだけど・・・ふと思った。私が魔法を使えてBJを纏えるようになったらと・・・

【パンツマスク】私のバリアジャケット【ブラジャーゴーグル】

変態紳士りりかるシアたんが始まってしまいそうだ。

りりかる？17（後書き）

思いついて勢いでやりました。何時もの事です。それが娛駒クオリイです。

りりかる？18

みんなのヒーロー、バックマンがバック星に帰って裏世界の情報屋と系諜報を駆使した特殊ニュースソースの構築に勤しんだり、マとかヤの付く自営業の人から運営資金を借りたり、アフエリと株で普通？に稼ぐと言う普通？の生活に戻ろうとして気が付いた。

あのモブ5人念使える様になつてるかもしれない・・・

それから暫くその5人を探して念使える様になつて居ないか確認するのに一週間ほど掛かってしまった。時間大分たつてたもの。懸念していた念に目覚めると言う事は無かつたようだ。よく考えると大量のオーラで死んでも良いと言う位の積りでやればありえるはずだが、私は強化してはいたが特に拳や足を強化していなかった。強化した身体で加速したが、殴る蹴るは特にオーラを使つての強化はせずに行っていた。オーラありで本気だったら原型とかも微妙な事になっているはずだ・・・もっと早く気が付いていれば・・・

今後の教訓として弟子達にも一応分かつているか確認しておこうと思ひました。

その後は特にイベントらしいイベントも無く、月日がたち小学二年になろうと言う頃ついにポイズンママが一応納得行く程度に形が付いたらしく丁度1年と言う事で、「復讐熟女リベンジみさと」を始めるらしい。ぶっちゃけ「龍」は私が金をパクツたり、優秀な奴をこつそり事故に見せかけて暗殺したり、爆破テロ用の爆弾をアジトで誤爆させたりしているので3割位は削っちゃっていたりする。これでもかなり自重しているのよ？

ポイズンママには常に連絡を取れる様にして置いて貰えるよう世界中の何処でも使える携帯電話を渡し、基本1本系を付ける事にした。それからは「○×」の○○に龍のアジト」とか「○×に龍のメーバー○○が居る」と言う形で最後に「不思議でファンシーなニュースソースより」などと書いたメモをポイズンママの宿泊している部屋に置くと言う、考えようによっては若干恐い方法で情報をリークしていたら、ポイズンママからちよつと怖かったのか「不思議でファンシーなニュースソースって何だ？」と聞かれた。

考えようによつては気味が悪いわな・・・私は「私には守秘義務があるので詳しい事はいえません。ただ情報屋としては信用も信頼もできますよ。あと幽霊とかも念使える場合は普通に切れるので安心です」と答えて置いた。ポイズンママはホラー系ダメなんだろうか？

シスコンの方はどうなるかと思つたが、小学二年になってポイズンママが旅に出てすぐに、なんかマッドさんが襲われた所をたまたま助け、そのままなんかとらハ3つぱい展開になり、そのまま速攻でくつついた。原作ではマッドさんが暫く躊躇っていた為にニブチンソルジャーのシスコンは普通に友達だと思つていてなかなか進展しなかった様だが、こつちのシスコンは士郎氏が顕在で性格も思いつめていないので暗さや硬さが無く、念を使える様になった為妙な力リスマがあるらしく、隠れファンがかなり居るほどモツテモテらしい。故に他に取られては堪らんと思つたマッドさんが超速攻でアタックして速攻で夜の一族の事話していた。

シスコンに勇気を振り絞つて夜の一族の事を告白して、その時のシスコンの返答が「すまん。知つてた」だった為マッドさんはえつらいアホ面してました。そのまま勝手に話して勝手に決着着ければ良いのに「許可も無くあまり詳しい事は言えないが、知り合いにその

辺の事情や裏世界にとっても詳しい人が居て、夜の一族の事や忍の事はその人に事前に聞いていたから最初から割と知ってた」などのたまいやがった。そのせいでポイズンママを除く弟子達と私、マツドさんと月村邸にてお話しとなった。ご両親は健在らしいが海外に居て当分帰って来れないらしい。

めんどくせえ・・・弟子どもでそんな雑務は処理しろよ・・・と思ったが士郎氏が師を立てない訳にはいかないし、何より自分達は詳しくないと言われ仕方なく同行。契約の事を話し合い、御神流と念の概要と裏事情を少し話し、お互い秘密を共有し秘匿すると言う事で落ち着いた。シスコンは婚約した。氏ね。エロゲ主が！

リリカルっぽい感じになって来ている。良いのか悪いのかは知らないが。その後すぐ最近忘れ気味になっていたあの方が登場する事となる。

子狸だ！

海鳴市に引越してきた。最初から住んでたんじゃないのか？よく分からんがどうでも良いか。問題なのは、親が居る事だ。父親だけだが・・・父親居るって事はどうなるの？やっぱ父は交通事故で他界しちゃうのか？

交通事故で他界する事を防げるならそれに越した事は無いと思い、糸を張り付けて護衛の為、日夜ストーカーに勤しんでいたのだが・・・父の乗っていたバスがトンネルで前のタンクローリーが横転し、避けそくなったバスと横並びになり、そのまま爆発。死者数十名の大惨事になってしまった・・・

糸はバスの外に付けていたし、あまりに一気に爆発まで行った為何

もできなかった。大抵の事なら『悪いトコとんでけ』でなんとかなれると思っていたが、どれが誰のパーツかも分からない状態ではどうしようも無い。私は慢心していたのかもしれない。久し振りに本気で反省した。

子狸は天涯孤独となつてしまった・・・友達になれば良いかと思っていたがコレはもうそんなんじゃ私の気が治まらない。罪悪感を感じる。今私が罪悪感を感じる事こそ慢心に他ならないとは分かっている。人に出来る事なんて限られている。例えばバカみたいなチートがあつてもだ。できない事はできない。死んだ人は生き返らない。終わった事はやり直せない。今は今だけしかない。

だからこそ今私にできる事をしなければ気がすまない。放置してもグレアムが手を出さだろうが、あんな放置プレイで最後の時までではせめて幸せに暮らしていか片腹痛い。私が引き取る。いや私子供だし怪しすぎる外人だから士郎氏に何とかして貰おう。

それから士郎氏に動いてもらい、子狸は高町家の養子となり高町はやてとなった。闇の書もセットで付いてきている。闇の書を凝したらオーラとか見えるかと思つたが見えない。プログラムだからか？

私は休学して子狸の面倒を見ることにした。魔王様が渋っていたし子狸は遠慮していたが、私が誰が何を言つても聞く耳持たなかったので意思が固いと悟り諦めた様だ。闇の書が凝で分かるなら弟子達と大魔王様には言おうと思つていたが、分からないので保留にして子狸の足はこっそり治す事にした。いきなり治しては怪しすぎるので少ししてからゆっくり治す積りである。『悪いトコとんでけ』はまだ名前を1度言っただけで、1度も弟子達の前では使っていない。性能実験は何度もしてるけど。どっちにしろ弟子達には疑われるだろうし、聞かれたら話すかもしれないが。

子狸が高町家に来て一週間。私が子狸の面倒を見てはじめて期間でもある。子狸も表面上は元気になってきたある日の事。昼、私と子狸しか居ないリビングのソファァーに一緒に座りテレビを見ていたら子狸が。

「兄ちゃん・・・ひとつ聞いてもええかな？」

魔王様が私を兄扱いする為何故か兄ちゃんと呼ぶようになってしまった子狸さん。おかしいっすお。

「はい。なんででしょうか？3サイズ以外なら答えますよ？身長と体重も量れば答えます」

「なんで兄ちゃんはこんなに私の面倒見てくれるん？」

スルーされた！シアらしい！

「贖罪です」

「贖罪？なんの？」

「狸に似た子狸なので、煮て狸鍋にしようかと」

「わたし鍋にされて食べられるん！？って食材かい！？」

「皮も剥いで有効利用します」

「グロ！グロい！想像したらめっちゃグロい！！」

「私は慢心していたんでしょね。人に出来る事なんて限られていて。そんな事は分かりきった事です。だからこそ後悔しない様に必死で生きなければなりません。ですが、私はきつとその事を忘れていました。慢心していたんです。分かっている積りです。例えば私が贖罪しようとした事は戻らない。今は今しかない。だからこそ何時でも今を必死で生きるしかない・・・分かっていた積りだったんですけどね」

だめだ。こんな空気は私らしくない。

「んー・・・兄ちゃんが何に贖罪してるかわたしには分からんけど
元気だしてや！ホレ、頭下げて」

「何故に？」

「良い子、良い子したる」

なでなで、ですか？とりあえず頭を下げてみるか。

なでなでなでなで

「ポッ」

「なんやそれ？」

「いえ撫でられたので『なでポ』されてみるのも一興かな？と」
「ポって口で言うんかい！？それ絶対違うわ！」

なでなで

「慰められてしまいましたね」

「元気でた？」

「ハグもして貰えると元気でそうです」

「ええよーせっかくや！ハグもしたる」

座った状態の子狸を抱き上げコワラの様に抱っこしてみる。ソファ
ーに座り直す。私がソファーに座り、子狸が私と向き合い私の膝の
上にまたがってそのまま抱き合う状態だ。恋人とかがたまにやって
る体勢だね。座位とも言っ。

「ハグー」

「いや・・・あれ？これなんか違う？」

「どうでしょうか？元気でましたか？」

「え？うん。思ったより気持ちええな・・・って私が元気になってどうするん？兄ちゃんが元気になる為だった？」

「そうですねー私は高町家でお世話になっています。私は養子にはなっていないけどね。なんとなく分かっていると思いますが、私の両親も私が3歳の時に他界しました」

その後は数ヶ月施設でその後にくソ爺に面倒見てもらったけど。

「両親が居なくなってからすぐには理解できませんでした。私が子供だったからと言う事もありますが、それ以前に自分が1人になったと言う事を実感出来なかったんです。今でこそ綺麗で可愛く賢くて強くて天才で完璧な男の娘である私も3歳では、ただのちよつと小利口なお子様だったと言う事ですね。今でも大差はないと、最近思い知りましたが」

ほんと成長してないのかすらー多少は進歩してると思っけど結局一生、一進一退なんだろうね。

「だからでしょうね。はやてを見ていてどうしても放っておけなかったんです。昔の自分を見ている様で、1人にして置けない。そう思いました。私が嫌だったんです。要するに私のはやての面倒を見るのは自己満足です。私ははやてを少しでも救う事で自分の気持ちを救いたいんでしょうね」

寄生する気だったけどね。

「・・・」

「せっかいです。はやての脚も元気が出るようにおまじないしてみ

ましょう」

「へ？おまじない？」

「ええ、おまじないです。はやての脚をいやらしくなでなでしてあげればきつと元気になるでしょう」

「いやらしくかい！？」

「はい。いやらしいくなでなでしますね？」

「ちよつなでるんは兎も角あくまでもいやらしくなんやな？」

「勿論です。いやらしくねっぷり撫で回してあげます」

「なでなで、とかなでる、やのうて撫で回す！？ランクアップした！？」

「そーれなでなで〜」

子狸の向きを変え今度は私が後から抱きつく状態にしてみる。そしてそのまま左手でガッチリと子狸の腹をホールド！右手で太ももをねっぷりとっ！

なでなでなでなでなでなで

ぶにぶにしてるな。うむ。小学二年生相手に欲情は全くせん。よかったマイ・サンがやる気を出したら鉄拳制裁する必要があるかと思つて内心ビビっていた。YESロリータNOタッチ。まあ今は兄弟のスキンシップ兼治療を誤魔化す為だからOK。やましい気持は無いって言うよりぴくりともやましい気持が起きない。さて、いつきに治すと流石にね。脚が少々動く位にしておこつ。

「悪いトコとんでけ〜」

後は地道に子狸が寝てる時に徐々にやりますかね。

今度は手を変え右手ホールドの左手で！ねっぷりと！！！！

なでなでなでなでなで

「兄ちゃん。何時まで撫でてるん？」

「どこで辞めるべきか・・・悩み所ですよ。普通に辞めてもつまらないですし、引つ込みが付かなくなってしまいました」

「えつとな。別に常に面白く在る必要はないと思うんや」

「それでも関西人ですか！？はやて！関西の心を失ったのですか！？」

「いや、なんで外人さんの兄ちゃんがそんなに関西魂に拘るんかが分からのやけど」

魂は関西方面の日本人なんだよ！関西人違うけど！

「タイガースのしょっぱさが好きなんです」

「しょっぱい言うな！？」

「どうしてタイガースは夏になると夏バテするのでしょうか？調子が良いのは常に春までですよ。マイシーズン最初だけ期待させられるんですけど、秋が近くなった頃には優勝ではなく4位になれば良いかな・・・みたいな事になる所が堪りません」

「いや・・・えーつとーん・・・否定できんかも」

否定できんのかい。

「さて、おまじないはコレ位で良いでしょう。はやての脚もすぐ良くなります」

「そうかな・・・」

「そうですね。聞けばはやての脚は原因不明だそうじゃないですか。確かに原因不明といわれると不安になるのは否定できません。もう一生直らないと思ってしまいます。ですが、原因が不明なら直るの

も不明な原因でなんとなく、訳の分からない内に直ったとしても別におかしくは無いでしょう？」

「そつやなー確かに原因不明なんやもんな」

実際治るしね。応急処置だから続けないとちゃんと治しても一週間とかで麻痺が始まっちゃうけど。

「昔の偉い人が言っていました。人の歩みを止めるのは絶望ではなく諦め。人が歩むのは希望ではなく意思だと。気持だけで、意思だけで総てが上手く行くな誰も苦労しません。それでも、気持が無く、意思が無くては始まるものも始まらないでしょう。僅かにある可能性すら無くなってしまいますよ。はやての場合は原因不明なんですから半々でしょう？諦めるのはあまりにも愚かと言う物です」

実際心理状態が身体に及ぼす影響はかなり凄い。

「ありがとう。兄ちゃん。わたしが兄ちゃんを慰める積りやってんけどなあ・・・結局わたしが慰められてしもた」

「持ちつ持たれつですよ。人の間に居ると、特にはやてや私の様に明らかに後から家族になり、お世話になっていると、役に立たなければ、迷惑をかけない様にしなければと思います。はやての様に不自由な場合はなお更でしょう。役に立つとか立たないとかが、どうでも良いとは言いませんが、重要なことではありません。それに、はやては少なくとも私の心の役には立ってくれています」

本当にな。一応本人の意思を優先するけど若干アンチ管理局になっちゃうかも。正直な所魔王様や子狸には管理局であまり働いて欲しくないな。止めはしないけど。私もシスコンの事いえないかも。隠れシスコンになりそうだ。

しかし・・・なんかシリアスでイヤン。

りりかる？19

子狸の治療を始めて行ってから二週間でじつくり治し、その後は一ヶ月程のリハビリで普通に歩けるようになり、休学していた私と一緒に子狸も私立聖祥大附属小学校に通う事となった。編入試験などがあったが問題なくクリアし、お約束通り同じクラスで小学生をしている。

子狸は原作と同じく料理に興味があるようだ。大魔王様と言う良い手本が在るので料理の腕を磨く事に燃えている。

魔王様と同じく子狸にも懐かれている気がする。ハーレム展開になるの？正直幼すぎて全く嬉しくない。魔王様も子狸ももう少し成長してくれば多少はマシになるのだが・・・

ポイズンママの「復讐熟女リベンジみさと」は順調に進行しているというか、順調すぎて半年足らずで終わってしまった。私もたまにアジトを構成員ごと潰しているし、「龍」の運営資金は積極的にパクツてる。その上ポイズンママは私の収集した情報で「龍」のアジトや主力構成員の居場所が何もしなくても次々分かる。

さらに、ポイズンママは私の話を聞いた影響か、自分の正体は隠すようにしている様で、基本顔を隠し、襲撃の際は常に消えている。襲撃する時は私もこっそりサポートし、こっそり退路を断ったりしている。

つまり・・・擬似密閉空間で透明で見えない超人殺人術を使う念能力者が無双する訳だ。突然切られるて血だるまになる人。たまに聞える美女と思わしき声。鉄の扉の奥に隠れてもヤクザキックで扉を

吹き飛ばしたり、突然壁が細切れになって開通したりする上、何処に逃げても気配で感知される為必ず見付かる。

恐い。もうちょつとしたホラー映画なんか目じゃない！昔映画で、『インビジブル』と言う作品があり、キャッチコピーは『姿は見えないが、殺意は見える』内容は透明人間になったバカが強姦やら殺人やらする映画だったが、透明人間になった男は所詮は元科学者な普通の人である。

念能力を覚えた御神流の使い手なんて戦闘力と言えば、Tレックスより遙かに上だろう。人間大でTレックスより遙かに強いのが透明で見えず、明確に殺意を持って襲ってくるとか……

20年位前？に評判になった映画、プレデターなんて目じゃないぜ？プレデターVSエイリアンなんて言う色物ハイブリット映画もあったけど、エイリアンが透明で見えなくても『インビジブル・復讐熟女リベンジみさと』に比べたら可愛い物だろう。戦闘力の桁が違う。コート越しなら対物ライフル食らっても『いてて』で済むはず。移動速度も桁が違う。もともと見えないから、もはや瞬間移動だろう。

ポイズンママに念教えて本当に良かったのだろうか？もうプレデターとかスネークとかそんな次元じゃない。どんな映画に出てくるモンスターより恐いじゃねえか！！

ジエイソン？ああ、あの変な方法で殺す事しかできない猟奇な「だけ」な半端な雑魚ね。見たいな事になりそう。

まあ……『触手スライム』も怖さじゃゴジラ以上だけども……
・ポイズンママは流石にゴジラよりは怖くないかな？ゴジラと喧嘩

しても勝てるかと言うとちょっとね。私は勝てるだろうけど。ゴジラの怖さとは怖さの質が違うから比べるのはちょっと違うけど。

そんなホラー系モンスターのボスの様なお方は何故か高町家に帰ってきて普通に住み着いている。なんでも私の師事の元もつと念を鍛えたらしい。私はそんな大した者じゃないのだが・・・ああ念だけは大了た物か。借り物と言うか、与えられた物だけだ。私だって日夜隠れて練磨しているし、別に卑下している訳ではないが、LV99制限のゲームで最初からLV255みたいな所があるからな・・・

ポイズンコックとの関係とかは良いのか？と思ったが、ポイズンコックとはとくに和解しているらしく、別段問題は無いそうだ。まあ母子の仲が良いのは良い事だ。

管理局の残念率が急激に上昇した気がする。ホラー系映画的な意味で。私が居るだけで既にアウトだけだね。

そんなある日の早朝の道場での事。

「もらった!!!」

体勢を崩した「様に見せかけた」私に容赦なく打ち込んでくるシスコン。なんとか防御し、更に体制を若干崩した「フリをする」私にトドメとばかりにシスコンは追撃し・・・

「今日こそ一本!!!」

「甘いです」

注意していなければ分からないが、勝ったと思ってしまっているせ

いか、止めとしてやや大振りになったシスコンの右肘に秘儀！「雷神拳」を炸裂させる！！

「ぐっ」

説明しよう！！「雷神拳」とは！身体の筋に当たる部分等には刺激を与えると電流が走ったかの様にしびれるポイントがあるのだ！肩の付け根と肘や肘が狙いやすい。肘は特にむき出しなので効果が大きい。今回狙ったのは右肘。ショートアッパー気味の一撃をお見舞いした。

そのまま右手から手離された木刀が道場の床に着く前に蹴り上げシスコンの顔を狙う。

「！！」

驚きのぞけるシスコン。そのまま左側に回りこみ左手に右手を添え、左肘をシスコンの肝臓にぶち込む！

「がはあっ！」

吹き飛び道場の端っこまで転がるシスコン。本気でやってたら死んでしまうのでちゃんと加減している。肘も思いっきり入れてない。まず添えてその状態から勢い良く押ししてるだけだ。いわゆる発勁も使えるし、肘でもできるがやっちゃうと即死間違い無しなのでしない。

一般的な発勁の基本原理は全身運動の、特に脚と背筋の力をロス無く腕に伝える技術だ。瞬発力は脱力状態と力んでいる状態の差で生まれるので、事前にリラックスした自然体から一気に気合を入れて

全力の全身運動を一撃に込めると言う、外すと隙だらけになる為ちよっと危険な大技である。密着状態から使うのはその辺の事情もある。今の私が使うと全身運動の力の流れに合わせて凝や硬ができるので、今の私がやつちゃうとエグイ事になる。

危なすぎで試したことは無いが、原始人の超破壊拳位はできそうである。触手スライムでやったら出力は3倍は在るから・・・超破壊拳は被写体からの推定で深さ3m前後、直径10m前後のクレータを作っていた。あくまでも推定だが、『触手スライムいんぱくと』ならば深さ9m前後の直径30m前後なクレーターができると言う事になる。9mと言えだ。二階建て家屋の高さは法律で7mって決まってるらしいし、広さも30mと言えば中心から離れる程浅くなってるって言っても、かなり深いはずの中心5分の2でも113?位ある。日本の一戸平均は80~90?だったはず・・・平均的な二階建ての一戸建てがすっぽり入るじゃないすか。屋根位はみ出るかもしれんけど。その上私の最大の売りは超高速精密制御とそれが故の持続力だ。出力じゃない。つまりかなりの連射ができる。

何処の怪獣だよ・・・

「ダメダメですね」

「ゴホッゴホッ・・・も・・・もう少し加減してくれても良いと思う」

「何言ってるんですか。物凄く加減してますよ。私が加減を誤っていれば胴体が陥没してます。折れた肋骨が数本飛び出したり、内蔵に刺さったりして致命傷ですよ。文句言う暇もなく吐血して死にそんな勢いで悶絶か痙攣してます」

発勁使ってたら胴体もげて上半身と下半身が恐ろしい形で離婚してるかもしれんぞ。それに比べたらせき込んで今日の午前中は多少痛

む位なら誤差だろう。強化しときやそれ位なら午後には治ってる。

「今日こそ1本取れると思ったんだがな・・・」

アホ。全然だめじゃい。

「やっぱりシアは凄いな」

それは事実かもしれないが、今回はシスコンの落ち度だ。

「地力だけなら兄さんは既に何時私から1本取ってもおかしくはないですよ。なのに未だに1本も取れないのは私の心理トラップや引っ掛けに頻繁に引っかかるからです」

「と言うと最後のはわざとか？」

「もちろんです。兄さんは最後勝ったと思って若干大振りになりました。その隙を突かせて貰いました。勝った終わったと思った時こそ危ない物です。都合よく事が進んだ場合は罠を疑った方が良いでしょう。私はその疑惑も利用しますけど」

最近はずっと本当に危ない時もあるけどね。

「今日は此処までですね」

最近はおーラを制限しなくても重症を与えない程度に加減した肉体強化だけじゃ厳しくなってきた。こっちは推定7〜8歳の身体でシスコンは殆ど出来上がった身体だ。基礎身体能力が違い過ぎるし、リーチも圧倒的に有利だ。ただでさえこっちは素手で、シスコンは小太刀の木刀を使っている。

ずっと思っているし1度言った事があるが……『触手スライム』
使いの私が体術だけ使ってる状態で勝つてどうする。シスコンはそ
れでも目標の一つとしてどうしても1本取りたいらしい。私も鍛錬
になるから良いんだけどね。主に手加減のな。

シスコンと組み手をしながら、気が付いた。実際使うなら殺傷力の
点から急所に斬撃か刺突にする方が圧倒的に効率が良いので、殺傷
目的なら打撃なんてまず使わない。打撃や間接技は私に言わせれば
できるだけ傷付けずに取り押さえる場合か、無手の場合の手段でし
かない。が……自分が本気で暴れ『触手スライム』による打撃
ラッシュをした場合の想定被害を考えてちよっと思ってしまった。

私……新旧どちらのゴジラもタイマンで普通に触手スライム撲殺
できる。

りりかる？20

このまま何事も無く原作開始時期まで進むのかと思っていたものの、そう言う訳にも行かないらしく、ある程度予想の範囲だったイベントが発生。

ぬこ姉妹の監視が始まった。

どのタイミングで知ったのか何故今頃なのかは良く分からん。子狸がこの街に来たのが小学二年生の4月で高町家で引き取ったのが6月の終わり、ポイズンママが「復讐熟女リベンジみさと」を終えて帰ってきたのが8月の頭だ。そして今は9月末だ。3ヶ月空いてる。

3ヶ月の空白に意味はあるのか？分からない。調べようにも私の糸は流石に次元移動できない。地球に着てたらできるのだが。ぬこを捕らえて尋問すれば簡単と言う気もするが、それは最終手段にするべきだろう。ぬこ愛好家の私としてはちょっとね。

弟子達は監視の視線や気配に気が付いている様だが、心当たりは在るから具体的に仕掛けてこない限りは放置で良いと言って置いた。私は師としての方向では割と真面目にやっているので、真面目な事では言う事を聞いてくれる。最初の方頑張った甲斐があったと言うものだ。

リアクションがあるまでは逆監視で良からう。いざとなれば三味線にするのも辞さないが、あくまでも最後の最後だ。しかし、三味線って何でぬこの皮使うんだろうな・・・1番良いからだとは知ってるが、わざわざぬこの腹の皮使わなくてもねえ？ぬこ皮って高価

らしくて、犬皮で代用される事が結構あるらしいけど質は落ちるそうだ。

なんで三味線の話になったのか良く分からんが、ぬこは愛でるべきだと思います。と、いう事で・・・

「ぬこ取りましたー！！！」

「フシャー！！！」

嫌がらせの・・・ゴホン。愛でる為のスキンシップを欠かしません。手と腕を強化して置けば引つかかれても平気。絶から捕獲のコンボで毎日毎日毎日捕獲しております。

「フシャー！！！」

ぬこが必死で逃れようと暴れる物の私のホールドからは逃げられない！これからされる事を分かっているのでスツゲー必死。別に大した事はしていない。弟子や義妹達を教育的指導する時の手段を人体じつげフン。被検体、ぬこで性能上昇に勤めているだけである。気絶しそうになったり気絶したりする程くすぐっているのだ。

「ニヤッ！ニヤアアア！！ニヤアアニヤッアアア！！！」

良い声で鳴きよるのうゝココかい？ココがええのんかい？

『触手スライム』で行えば数十倍の破壊力になりそうだが、素手による技量が上がれば当然『触手スライム』を使った場合の破壊力も相乗的に上昇する。

「ニヤアアア！！フニヤ！アアア！！！」

くすぐりつて笑わせ続けるのは見た目はアレだがされると非常に苦しい。実際に拷問の手段の一つとして採用されている事すらある程だ。人は何にでも慣れる。故に苦痛に対して耐性を付ける事ができ、耐久拷問訓練を受ければそれなりに耐えられる様になるが、そう言う人にもくすぐりはかなり有効らしい。今では自白剤とか在るしあまり意味は無いが。

くすぐり続けること30分程。

「ニヤ・・ニヤアア！ニヤアア・・・」

む？ぬこはそろそろ限界か？ぐったりし始めた。何事もやりすぎは良くないな。うん。今日の所はコレ位にしておこう。今日の所は。

何時まで監視ができるか見ものである。

そんな感じに普通？の日々を過ごし、3月も末。

弟子達は普通？に御神流と念の修行をし、シスコンとポイズンコックは普通に学生を、士郎氏は普通にマスターで大魔王様は料理を作っている。そしてポイズンママは翠屋でウェイトレスして居る。元より美人さんな上念を覚えた影響か、30代半ばでも20代前半位にしか見えない位若い高町一族のクオリティに加え、最近更に若干若々しくなった様に見える。お蔭で20歳過ぎ位にしか見えない。その為かポイズンママ目当ての客層も在る様で売り上げに貢献しているようだ。とは言え、多分と言うか絶対。世界一恐いウェイトレスである。

私も一時期手伝つと事検討したが、YESロリータ、GOタッチの

ガチの変態ハードロリコンやYESシヨタGOTタッチのガチ変態ハードゲイ等が店内に現れそうな気がするので止めた。ある意味私の容姿の子供がウェイトレスと言うかウェイターと言うか、店員をしていけば色々な意味で色々な種類のコアな客層が確保で出来そうではあるが、処理が面倒になる。仮にも客には表立ってハードな事はできない。相手がシヨタ好きのお姉様ならある意味美味しいので普通に営業スマイル位ならサービスするが、相手がヤローなら殴り倒して腹を蹴り上げる位は普通にやってしまいそうだ。店内で。それはちとマズイ。

店裏に連れ込んで「お話し」すれば良い気もするが面倒だ。何よりそう言った事は妙な噂になったりする。対処を誤れば良くない風評が付くかも知れず、逆恨みされるかもしれない。私に来る分には構わないし、弟子達なら平気だろうが、大魔王様や魔王様、子狸の場合は良くない。何時でも何処でも常に完全な対処が取れる訳じゃない。リスクは万に一つでも削れるなら削っておく方が良い。

そんな訳で私は日々弟子達にすら隠れて『触手スライム』の練磨をし、子狸に定期的に治療を行いながら「不思議でファンシーなニユースソース」の維持と拡張を行っている。情報網は量より質を上げる事を中心に進めている為拡張はイマイチではあるが、複数の質の良い情報屋相手に現金か、物々交換ならぬ情報交換で代価を払い私を中心とした情報屋ネットワークを作っているだけだ。

情報は常に役に立つ物だが、「不思議でファンシーなニユースソース」については正味私の趣味だ。ネット商売の方はかなり・・・ちよっとコレはどうだろうと途中で思ったが、通常アフエリで月30万程、アダルト方面のアフェリで300万程、株で擬似未来知識がやたらと役に立ち、大きく宛てる事数回在ったがそれ以外ではローリスクローリターンでも運用額が大きい為月400〜600万にな

っている。

税金で半分前後は持つていかれるとは言え、年商1億の小学生とか・
・・・・脱税する人の気持が理解出来る様になって来た今日この頃。
株で数回大きく当てた事もあり、貯金額はまとも？な方で稼いだ方
だけで7億ちょいいる。

裏の金は円で百数十億とかになってるけど。裏のお金だから税金と
か掛からないもの。取引の時とか狙って不思議な粉を処分して、お
金だけお借りするとかね？エグイ位効率良いんですよ。

なんとなく偶に裏のお金はまともな事に使っている慈善団体等に寄
付したりしてる。

・ なんちゅーか・・・管理局で「働く」とかねえ・・・ないわー・

突っ込み所を探せばありすぎて突っ込みきれず、叩けばホコリが出
るとか言う次元じゃない不思議すぎる小学生もいよいよ4月目前。
原作開始である。いや、本当に原作が始まるかは非常に微妙だが。

なんか原作？開始までネット小説の大御所、にじファンで20話位

で7万文字位掛かった気がするなあ・・・長かった。これはNGワードですか？

りりかる？21

めでたく？小学三年になり、日課となった朝錬と『触手スライム』組み手を行いススコンフルボツコタイムをこなしてシャワーを浴びる。シャワーを浴びる際に何故か偶にポイズン母子と一緒に入ろうとするのが困る。役得として普通に入れば良いのでは？と思うかもしれないし、私もそう思わない事は無いでもないが、そう言った手段でエロエロするのは私の矜持に反する。やるにしても正々堂々と糸で覗く！！！！

正々堂々の一般概念を真つ向から否定している気もするがキニシナイ！

シャワーを浴び終わり着替えた後は自室へと戻る。何故か当然の様に私のベットで寝てる魔王様と子狸を起こす為に。

子狸も魔王様が一緒に寝てるなら自分も良いだろうと言い出し、川の字になり一緒に寝る事となってしまうているのだが、あまりにも幼女過ぎて嬉しさは全く無い。むしろ最近は本当に妹が娘の様な感覚になっていて、そう言った気持が全く出てこない。

この2人は経験上一般的な方法で普通に起こしてもなかなかおき無い事は知っている。ならば簡単だ。私なりの普通で起こせば良い。

ベットで幸せそうに熟睡している2人に向かって温度を0度近くまで下げた大量の液化した『触手スライム』を用意しベットに……ぶちまける！！！！

「にゃあああああああ！？」

「きゃあああああああ!？」

『触手スライム』はぶちまけた瞬間に消す。液体でも消せばベツトが濡れて大変などと言う事はないので安心。

まるで氷水でもぶちまけられたかの様に猛烈な勢いで飛び上がりのたうつ妹達。何もないのにね?寝起きから元気な事である。

「おはようございます」

につこり微笑みながら朝1番の挨拶。一日の最初の挨拶は大事です。

「お兄ちゃん酷いの」

「そうやで、兄ちゃん。毎朝毎朝あんまりや」

「何がですか？」

「起こしかたにきまつてるやろ」

「もう少し優しく起こしてくれても良いと思うの」

何言ってるんだ?魔王様と子狸は?

「私は何もしていませんよ?部屋に入ると何故かなのはとはやてがまるで冷水でもかけられたかの様に飛び起きるだけです」

私がしてる訳じゃない。『触手スライム』がやってるんだよ?詭弁にも程があるが。証拠は無いよ?

「.....」

妹様達からの攻撃。『じーつと見つめる』

ハツ甘いな。そんな攻撃で私を揺さぶる事なんて出来ないよ？私くらいいになると余裕で、何言ってるの？この子達？位の表情をする程度は条件反射だけでできるわ！

「朝食が出来ていますので早い目に来てくださいね」

シアの反撃。『見た目だけ天使の微笑み』『正論封鎖』

魔王様は反論を封じられた。

子狸は反論を封じられた。

そのまま部屋を出る私。心の中でポーズを付け某テニス少年のセリフを言ってみる。

『まだまだだね』

そのままなし崩しに朝食となったのだが・・・

「ねえお兄ちゃん、今日ね、ちょっと変な夢見たの」

魔王様が話しかけてくる。夢？

「なんて言うか、見たことも無い服を着た男の子が居てね。その男の子、なんか変なお化けみたいなのと戦ってたんだけど負けちゃうの。それでね、その男の子が助けを求めてるところで目が覚めたの」

モロ夢フラグじゃないっすか。

「なのちゃんもなん？わたしも似たような夢みたわ」

子狸もかよ。む？待てよ。レイハさんはひとつだけのはず。どうなるんだこれ？いや、子狸は今魔法は使えないはずだ。普通に歩けるし、今では走る事もできるが、あくまでも私が供給しているからだ。自分の魔力は放置してれば脚の麻痺だけでなく、生存すら危ぶまれるほど現在進行形で吸われている。

自分の魔力が一般人より不足している子狸に魔法は使えない。無理矢理使えば使えるかも知れないが、下手したら死ぬ。とは言え念話のSOSは魔王様は当然として、私と子狸にも聞こえると言う事だ。私は良いが、子狸に聞えるのはまずいな。とは言え対処する方法が無い。その時になったら色々説明するしかないのか？

それに青い石の処理も問題だ。集めるだけなら私が本気を出せばあつと言うまでもう。恐らくは海に6個だろうから残りは15個でこの街にあると分かっている。ある程度のめぼしも付いている。落ちてくる時に見ておけばなお良い。いつそ薄く展開した『触手スライム』を街の上に広げるだけで21個ミラクルキャッチとかも出来るだろう。やらないが。

いや、管理局と発狂熟女相手に交渉するには多く集めておいた方が良いな。んー・・・原作通り進むのか？とかって事より私の存在がもう全部を台無しにするな。原作ブレイクする気は無いし興味も無いが、私が私のやりたい様にしたら・・・なんと言うか、わやくちやですね？

それより問題は天然さんが居るのか？居るとして原作と同じ状況なのか？だ。原作と同じならばなんとかしたい。管理局には任せれない。発狂熟女も病気が主な原因だったはずだが私が治療してどうにかなるのか？精神がやられていたらどうしようも無い気がする。私

に治せるのはあくまでも身体だ。アリシアは私に蘇生できるのか？
状態次第では可能性がある。やって良いかどうかは微妙な所だ。

死者の蘇生なんて人がやって良いのか？いや、違う。私は私が死者
の蘇生をする事を許せるのか？微妙だ。他は兎も角として、天然さ
んの事はなんとかしたい。発狂熟女は別に良いかな。良い歳した大
人が自分の責任でやってるんだ。あくまでも天然さんを主軸で考え
れば良い。

どっちにしろそうになると「お母さんを助けて」と言う事になりそう
だが。私は助ける方向で手助けは出来るだろうが、救う事は至難だ。
人を助けると救うは似ているが全く違う。今の私でも人を救うのは
非常に難しい。アレもコレもと手を出して総てをどうにか出来る
と思うのは危険すぎる。優先順位はハッキリさせておいた方が良い。

「お兄ちゃん？聞いてる？」

む？少々考えに没頭していた様だ。魔王様は流石は大魔王様の子と
言うべきか他の誰にも見破れない私のポーカーフェイスを稀に見破
る。未恐ろしい。

「勿論聞いていました。変な男の子を変なお化けみたいなのに取り
込まれて魔進化し、ゴジラの怪獣になるんだね。その後はなの
はとはやてが捻り殺してハッピーエンドでしたか？」

「なんか話が変わったの！？」

「何処がハッピーエンドなん！？」

「お化けみたいなのがお腹を満たす事が出来たのはハッピーかと。
お腹が空いている時にご飯を食べればハッピーではありませんか
？飢えた事が無ければ実感し辛いかもしれませんが、食べる事がで
きると言うのはとても幸運な事ですよ」

私は飢えた事がある。12歳の時にクソ爺にサバイバルの本とナイフを1本渡され、夏休みにフルで『無人島1人暮らし生活』をさせられた。

「兄ちゃんは飢えた事あるん？」

「蜘蛛、ナメクジ、トカゲ、カエル、ヘビ、ネズミ、芋虫位でしたら美味しく食べれる様になる位あります。今でも普通に食べれますよ。それなりに飢えていればヘビやネズミ辺りはご馳走に見えるものです」

ヘビとかゲットできた日にはマジ狂喜したものだ。奴らは普通に美味しい。

「その後は周囲に被害が出る前になのはとはやてが残酷に虐殺したのですからハッピーエンドと言って差し支えないかと。時折、弱肉強食が残酷でも自然界の摂理などと言う事を聞きますが、普段私達が普通に食べてる事も元を正せば本質は同じです。自分で獲って処理したりしていないので自覚し辛いですけどね」

何か普通の食卓でする話じゃなくなってきたな。

「私に言わせれば自然界が残酷なのではなく、真実は何時でも残酷で、現実は何時でも酷すぎる物です。生きるという事は食べるという事と同義。そして食べ続けると言う事は殺し続けているという事です。元々日本で食べる際に『いたたきます』と言うのも、食材に対し命を頂きますと言う意味ですしね」

「そう言われると・・・」

「うーん・・・確かに」

いや、明らかにおかしいからな？話が根底から変わってるからね？

「だからこそ夢や理想に価値があるのだと私は思いますよ。今は負け犬な駄犬として小学生など営んでいます。私の実現させたい夢であり理想は何処かの家庭に飼われているぬこ様の様に遊んで食べて寝て暮らす事です。私ならば愛玩動物として十分やっていきます」

このまま原作？が始まらないのがベスト！なんと言うアンチリリカルか！？だが！

それがシアクオリティ！！！！

私には何故他のオリ主が原作ブレイクとか意図的かつ積極的にできるのか分らん。私も結局は結果的にブレイクするんだろーけどね？

「最後で台無しなの」

「何時も通り台無しやな。たまゝにオチ付かん時もあるんやけどなあ」

太ももなでポ？の時はオチ付かなかったっけ？私もまだまだだな。あの時は私もちよつとシリアスモードだったからなあ。

そのまま食事も終え何事も無く少し早い目に3人で家を出る事にし、学校に行くで見せ掛け私は途中で忘れ物をした事にして取りに戻る振りをして家に戻り、大魔王様と弟子達を集め一応警告して置く。

「なのはとはやての夢ですが、正夢になる可能性が低くありません。気をつけて置いてください。なのははやての様な、才能だけで言えば神童級の子供は夢で簡易未来予知をする事が稀にあるのですよ。出てきた男の子の方も気になります。此方の業界は子供だから

と言う常識を無闇に適用する事は危険です。実際私は見た目だけなら天使の如き完璧な可愛さを誇るお子様ですが、戦闘力は本気ならゴジラでも一撃で撲殺可能です」

頭の上に乗って地玉割りの要領で頭部の急所に直撃すれば『触手スライムいんぱくとお』で一撃必殺可能だろう。ゴジラの頭蓋骨でも陥没して脳を破壊するはず。

コレからは少し忙しくなるかもしれないね。面倒な事だ。

【撲殺】りりかるシアたん【男の娘】

始まらない・・・よね？

りりかる？22

昼休みに何時もの様に4人娘に連行され見た目だけ5人娘で何時もの様に屋上で大魔王様製の激うま弁当を食らっていると・・・

「将来かぁ・・・」

ぼつりと魔王様がそう言った。小3で将来について真面目に悩むって早熟つてもんじゃないやねえと思うのですが？

「どないしたん？」

子狸には将来の夢ってあるのだろうか？

「えと、さっきの授業で将来何になりたいか？って先生が言っていたでしょ？」

から揚げうまい

「その将来がどないしたん？」

ミニハンバーグ、サイコー

「うん、将来どうしたらいいのかなあって」

将来ねえ・・・将来なんて考えて意味あるのか？無いとは言わないが私の主義や考えにはそぐわない理念だね。

「アリサちゃんとすずかちゃんは、だいたい決まってるんだよね？」

目の前に分かり易い目標あるしね。

「私は一杯勉強して、お父さんとお母さんの会社を継がなきゃいけないかなって思ってるけど」

ふつーと言えばふつーだよな。

「私は機械系の・・・工学系の専門職になって」

モロマッドさんの影響ですね。

「二人とも凄いなあ・・・」

魔王様よ。やたらと感心しているが、別に凄くは無いよ？少々目標を持てるキツカケがあったただけだ。小3でつてのは早いけどそれだけと言えはそれだけだ。早熟だとは思うが。

「わたしもだいたい決まってるよ？」

大魔王様の後継ぐの？

「ええ！？はやてちゃんもなの？」

「そんなに驚く事あらへんと思うけどなあ・・・皆も知ってる事やけど、わたし少し前まで脚が全く動かんですつと車椅子やったんやけど、原因不明でなあ・・・色々諦めてたんよ。一生自分の脚はもう動かんのやろうなあって漠然と思ってたんやけど・・・」

子狸が視線を送ってくる気配を感じるがキニシナイ！私は今大魔王様のお弁当を食べる事で物凄く忙しい。

「そんな時にな。ある人に言われたんよ。人の歩みを止めるのは絶望ではなく諦め。人が歩むのは希望ではなく意思やつて。気持だけで、意思だけで総てが上手く行くなら誰も苦労せえへん。それでも、気持が無く、意思が無くては始まるものも始まらん。僅かにある可能性すら無くなってしまふ。はやての場合は原因不明なんやから半々やろ？諦めるのはあまりにも愚かと言う物やつて」

モロ私が言つた事じゃねーか。

「他にも色々な・・・何考えてるか未だに訳分からん人なんやけど、その人みたいに誰かの心を少しでも救える事が出来たら素敵やなあーって思つてな。まだ漠然としてるけど、医療方面の人になるかもしれないわ」

子狸は大魔王様の料理を継承しないの！？なんてこつたあああああ
ああ！？あ！そうだ。近々ドラゴンボール的な青い石が降ってくるはずだからお願いしちやおうか？子狸が大魔王様の料理を継承して私に食べされてくれます様に？・・・・ギャルのパンティーよりはマシ？ん・・・・ドッコイかな？

「三人とも凄いなあ・・・・」

魔王様も凄い事になってましたよ？白い魔王だなんて通り名は少なくとも普通じゃないです。

「ところでシア、あんた他人事つて顔してるけどなんか無いの？」

私に振るなよ。おっさん一歩手前に将来の夢も無いだろ？一応あるっちゃあるけどさ。

「あ、シア君がどんな将来考えてるのか気になるかも。いつも難しい本ばかり読んでるし、聞かせて欲しいな」

株とPC関連と英語圏以外の海外エロ小説なんですけど……英語できるだけ使わないで済むように他の言語も覚えようと思ってね？言葉を覚えようと思ったら辞書引きながら読みたい本読むのが効果的ってかね？エロ小説ならモチベーションが違うってかさ……流れるには明るくエロエロしたい！とか言えば良いの？小3の4人娘の前で？無いな……無いわ……

「ぬこ様の様な愛玩動物になる事ですね。現在は負け犬な駄犬として小学生など営んでいます、いずれは何処かのお宅に愛玩動物として飼われ遊んで食べて寝る。それが私の将来の夢です」

我ながらなんと言う壮大な野望なのだろうか？我が野望の偉大さに戦慄した。遊んで食べて寝るだけでご主人様を癒し、可愛がって貰える。素敵過ぎる。

「お兄ちゃんはきっと何でも出来ちゃうからやる事が決まらないんだよ。でも私はお兄ちゃんと違って取り柄って無いから、自分に何が出来るか分からないんだ」

ちよつと落ち込んだ風に心情を吐露する魔王様。素でスルーですか？もうこのネタは飽きてしまいましたか？ちよつと寂しい……一発芸で売れた芸人達はこんな気持なのだろうか？それに、その発言は金ツンの逆鱗に触れることになぞ。

「このバカチン」

デスヨネー

「にゃ!?!」

「自分に取り柄が無いですって!?! アンタどの口でそんなこと言うの? なのはにはなのはにしか出来ないことが絶対にある筈よ!」

魔王様のロールプレイとかね。

「私にしか出来ないこと?」

O H A N A S Iとかね。

「そうよ、それが何かはまだ分からないけど取り柄が無いなんて言うもんじゃないわよ。ていうか、理数系は私よりも成績上の癖して生意気言うのはこの口!?!」

魔王様の頬が金ツンによって引つ張られる。のびーるのびーる。よく伸びるな。私もやってみたい。

「ひひゃい、ひひゃいよありひゃちゃん」

「そうだよなのはちゃん、取り柄が無いなんて事の方が無いと思うよ」

「翠屋の二代目になるって選択肢がまだあるやないか」

「う、うん。分かったの。アリサちゃん、すずかちゃん、はやてちゃん、ありがとう」

ようやく離してもらった頬をさすりながら三人に礼を言う魔王様。仲良き事は美しき事かな。翠屋の二代目って言うのは良い選択だと思うよ。美味しいご飯を作る人は偉いから。どっかの料理人のお

っさんも言つてたけど料理も魔法だよ。お腹が空いてる時に美味しい料理を食べる事が出来れば癒される。人を癒す事の出来る料理を作る人は偉大だ。尊敬する。

「私に言わせれば将来の夢なんて殆ど意味が無いのですけどね。別に焦る必要は無いでしょう。アリサ、すすか、はやては偶々運良く自分にとって目標足りえる人が近くに居た為早熟なだけです。私達は小学三年生でまだ8歳や9歳ですよ？それに、何を始めるにしても遅過ぎるなどと言う事は有りませんよ」

「今は今しかない。だからこそ何時でも今を必死で生きるしかない・・・やったか？」

「なんですか？その人生を悟ったかの様な偉そうな妄言は？」

「んー・・・なんちゅーかな。わたしの尊敬しとる大好きな人が言ううとってん」

「なるほど、その方は後先考えずに一瞬一瞬で刹那的に生きているのですね」

「あゝ・・・んゝ否定し切れん所もあるなあ・・・勢いとかノリでやらかしてもうたゝみたいなど結構あるし。何処まで本気で、何処から冗談で、何処までがワザとで、何処までが天然なんかも未だに全く分からんもん」

何時でも本気で冗談かつワザとで天然だよ？しかし・・・子狸フラグはやっぱり立ってたのね。どうした物だろう？可愛いおにゃのこに好意を持たれて嬉しくない訳は無いのだが。だが・・・最近マジで妹やら娘へのお父さんの感情が強すぎてなあゝびみよゝせめて最低条件として中二位になってくれないとねえ。精神年齢30代の精神おっさんな男の娘と中二か・・・犯罪臭いとか言う次元じゃねえな。小学生よりはマシ？余計にリアルに犯罪臭い気がするのはいのせい？

何か全員がガン見してくるがキニシナイ！

「もしなのはが将来ニートになってしまったら私が養ってあげましょう。そして私の代わりに私の愛玩動物として生きる夢を叶えて下さい」

「うん。ありがとうお兄ちゃん。気持だけ！貰っておくね。気持だけありがとう」

大事な事なので二回言ったんですね。分かります。大魔王様の感謝の言葉を聴いてすぐ、昼休み終了を告げるチャイムが鳴った。

学校の帰り道。

「アンタって本当に容赦無いわね」

金ツンが何故か私を咎める様に言う。

「今日の授業、終わる寸前に先生泣きそうになってたよ？」

月鈴も同感の様だ。

「にやはは、お兄ちゃんだから」

魔王様は何かを悟って居るらしい。

「そっやなく兄ちゃんやもん」

子狸も同感らしい。二対二に分かれたのは私と接している時間の差か？

「別に大した事はしていないでしょう？してみると言われたので授業をしただけですよ？」

私が今日最後の授業の算数で何をやらかしたかと言うと、相変わらず授業を聞かずにドイツ語の工口小説を読んでいた私の態度についてキレたそれなりに美人さんな20代前半のモブ教師Aに「そんなに先生の授業がつまらないなら、シア君が授業をやってみなさい」と言われたので、言葉通りに私が教鞭を執っただけ。

やった事も別に大した事は本当にしていない。算数、数学と言う分野を収める為に必要な基本理念を講義しただけだ。数学は積み重ね分からない所が出ると言う事はちゃんと理解せずに次に進んでしまった証拠である為、分からなくなったら分かる所まで戻り、しっかりと理解するか、電卓の様に条件反射で答えが出る様に身体に覚えさせれば良いと言う事を教科書を利用しながら説明しただけだ。

数学と言う分野は基本的にそれだけだ。数学は答えが決まっている。伊達に全珠連暗算検定5段じゃ無いんだぜ？しかし、暗算の5段って凄いつて言えば凄いいけどなんかちよつと5段では凄さも微妙つかまあ・・・うん。何処で役に立つんだろうな？気にしたら負けだな。キニシナイ！

後は勉強がつまらなくなるのは授業に着いていけなくなるからであり、グレる要因となり易い事がある。故に算数、数学に置いて理解しきれていない生徒が居るにも関わらず授業内容を勧める事の愚かさ、生徒の理解率の把握の重要性を過去にあった実例などを踏まえ

て講義しただけだ。

先生が泣きそうだったのはきつと感涙だと思うよ？生徒だけでなく先生用の授業もしてしまい、小3のお子様にマジに算数、数学を教える教師として重要な事を講義されてしまった事へのショックかもしれない。私は普段テストも平均近い所を狙って70点前後をキープした成績は良くも悪くも無い生徒だからな。舐めてたんだろ？なシア君が授業をやってみなさいって言うからしただけだよ？

アレ？目立たない積りだったのに比較的頻繁に注目を浴びる事してる様な？・・・目立たないってどう言う事だったわけ？？？

とまあ、こんな感じに何時もの如く今日学校であつた出来事を話ながら歩いていると、金ツンが「塾の近道なのよ」と言つて脇道にそれたのでそれに続く。

しばらく歩くと

「此処、今日夢で見た・・・」

マジで!？

「わたしも見た・・・」

【助けて】

淫猥的な何かが聞こえた。知らなきゃこれホラーじゃね？

「お兄ちゃん、何か聞こえなかった？」

相手を定めない無差別救援念話かゝ

【誰か助けて！】

あれ???待てよ?淫獣が居る?もう?え?もう降ってきてたの? ??ミラクルキャッチできねー?いや、やらないけど。

「ほらまた、こっちから!!」

もう既にこの街に不思議な青い宝石が散らばってやがるのですか! ?夜に監視してたのに! ?そりゃ寝てた時間もあるよ? たまたま寝てた時間に振ってきたの?

声の元へと駆け出す魔王様。とりあえず追いかける私を追いかける他3人。後から「待ちなさい!」とか「なんだって言うのよ! ?」とか聞える。

「お兄ちゃん見て!」

見てますよ。ええ。淫獣が居ますね。怪我をして衰弱しているフェレットっぽいのが何故か居るね。

「どうする気ですか?」

我ながら愚問だが、一応聞くべき事はある。

「もちろん助けるよ! !」

ふむ。魔王様らしい。

「なのは。助ける事を否定はしません。ですが、助ける事と救う事は全く別の事だと言う事は覚えて置いて下さい。助ける事。手助けする事はそれ程難しい事では有りません。気持と行動が在れば事足ります。ですが、何時でも誰にとつても誰かを、または、何かを救う事は決まった答えは存在しない為、至難です。今は私の言葉は上滑りで理解は出来ないでしょうが、いずれ分かる時が来るかもしれません」

魔王様を含め4人娘は急に真面目モードになった私に驚いている様だ。地味に失礼じゃね？自業自得ですか？そうですね。

「では、とりあえず連れて帰りましょうか。幸い私は獣医の心得があります」

『悪いトコとんでけ』使えばどんな医者より優秀だしね。獣医で4ヶ月バイトした事もあるし。

「獣医!？」

「シア君ってそんな事もできるんだ・・・」

「お兄ちゃんだし」

「兄ちゃんやしなあ」

んゝ・・・この辺の温度差も付き合いの密度差か？家族と友達の壁ですかい？さて、別にゲットしたくもない淫獣を保護してしまったが・・・この後の事をどうするかだよなあ。どう話が転んでも都合が良いように初期行動は重要だ。速攻で青い不思議な宝石の落下を見逃してる気がするがキニシナイ！原作水準で展開が推移する事を期待するのは危険すぎるな。やはりそっちの方は参考にはしてもあえて無視するべきだろう。

普通の転生系二次小説ならば原作知識と言う未来を知っていると
事は相当なアドバンテージである為、原作を崩さない様に気を付け
てる人が多いし、間違っ居ない選択だと思うが、私に言わせれば
その考え方は愚かだ。

未来と言う物は「未知が来る」からこそその未来。分からない物を分
かった積りになっている事ほど危険な事は無い。

……って言うか。私の存在でもうグダグダだし？

りりかる？23

魔王様と子狸は私が教えているので塾には通って居ない為途中で別れ、それからしばらくして淫獣はとりあえず高町家に連れてくる事になった。金ツンは家に犬が居るから、月鈴は家が猫屋敷だからと言う事もあり、割とあっさりと。揉めるかと思っただが・・・高町家も本来なら飲食店を営んでいると言う点からアウトに近いがそんな物は翠屋に近づけなければ良いだけだ。ま・・・この淫獣の場合はどっちにしる関係ないが。

ん・・・今後の展開・・・青い石は封印する必要がある。淫獣を回復させれば淫獣と私だけで可能か？こっそり処理する？

子狸の闇の書の処理には管理局の協力は欲しい所だ。どちらにしろ近い内に話さなければならぬ。3人と1匹が出てきて誤魔化すとか無理だし。

焦点は魔王様と子狸を魔法関係に関わらせるかでは無く。魔法を使える状態にする事を許すか否かだが、魔法の存在を知ればあの2人なら使える。知るだけで既に使えるも同然と言って良い。つまり既に魔法に関わらせない、使わせないと言う選択肢はない。

あるであろう管理局との交渉に発狂熟女との交渉。どちらにせよ此方に切れる手札がある方が良い。知らなくてはいざと言う時に対処が遅れる。全部ぶっちゃけた方が良いな。私の事はある程度隠したままだから全部でもないか。面倒だけどうがないね。

高町家に到着し、リビングに移動。何故かリビングに勢ぞろいしていた高町一族が見守る中、一応診断してみる。『悪いトコとんでけ

」の検証で分かった事の1つで、硬状態から対象に周を行うと超精密診断になる。診断に詠唱は必要ない。状態は多少の負傷と疲労魔力の枯渇はどうなんだ？オーラが不足しているのは分かるが魔力の多寡は分らない。魔力とオーラは同じ扱いで良いのか？

うむ。この淫獣をモルモット・・・ゲフン。今後の貴重なサンプルを提供してくれる方として丁寧に治療させてもらおう。後でな。

「多少の負傷と疲労だけですね。特に問題は無い様です」

「よかった」

「よかったな」

その後、都合よくリビングにその他高町一族が集まっていた為に魔王様は士郎氏を見て言う。

「お父さん。この子飼って良い？」

「そうだな・・・」

全員飼う事には前向きな様だ。だがっ

「ダメです」

「ええ！？どうして!？」

「お兄ちゃん。どうして？」

ちよっと待て？何故ポイズンコックが先に声を上げる？

「私がフェレットを見ると食べたくなくなるからです」

ネズミっぽいからちよっと食べてみたい気は若干するな。

「ダメエエエエー!!! 食べちゃダメー!」

本気にするな魔王様。

「兄ちゃん。流石に食べるんはちよつと・・・」

子狸? 本当に私が食べると・・・ああ、朝食の時の会話か。

「冗談です。母さんのご飯を与えられて居る内は私は大人しいですよ。フェレットの丸かじりなんてしません。フェレットは食べた事がないので若干味に興味はありますが」

ちよつとだけね。

「味に興味は在るんだ・・・」

ポイズンコックよ。貴方様の手料理を1度興味で食べたのと一緒に理由ですよ?

「真面目な話、飼うのはダメです。飲食店を経営してるからとか、私がお腹が空いた時、知的好奇心に負けて食ってしまうからと言う理由ではなく」

淫獣が何か激しく・・・こう・・・怯えた小動物状態に?

「なのはとはやて以外に分かり易く言うと、懸念していた事が起きたと言う事です。それも、私の予想が当たってれば考えうる限り最大規模のスケールの話になりますね。それこそ、対処が遅れてしまわない様になのはとはやてにも話して置こうと思ってしまう程です。また長時間の真面目な話ですか? 今ならフェレットの100匹

や200匹八つ当たりで八つ裂きにできそうです」

チラッと淫獣を見ると・・・うん。もう食われる事を覚悟してるなコレ。

「ましてやそれが、変身魔法でフェレットになっただけの同年代の男性とあれば遠慮する必要など全くありませんよね。そうは思いませんか？スクライア族の方？」

淫獣は非常に驚いている様だ。

「なのはとはやては知りませんが、これから教える積りなので今から問題なくなりました。それ以外の方は私が教えているので知っていますよ。魔法の存在は。貴方は発掘を生業とするスクライア族の方でしょう？スクライア族は発掘の際便利な変身魔法を得意とし、スクライア族は人間ですが、今は消耗している為に人間時より燃費の良い小動物の姿になって居るのでしょうか？と言う事で喋っても良いですよ。高町家の人限定ですけど」

何時までも怯えた小動物になってんじゃねーぞ！私のせいだけだな！

淫獣は魔王様の元を離れテーブルの上に飛び乗る。そして、

「こんな姿で申し訳ありません。僕は、ユーノ・スクライアといいます」

淫獣が喋り出した。

「フェレットが喋った！」

ポイズンコックが驚くが・・・そんなに驚く様な事か？んゝ動物が喋ったら普通は驚くか？

「ふええええええっ！？人間だったの！？」

「フェレットって喋る生き物やったんやなー・・・」

フリーズしていた魔王様と子狸が再起動したようだ。そして普通のフェレットは喋らない。若干混乱しているな。子狸。

「ところで、フェレットモードを解除しないのは魔力の枯渇ですね？少し試してみたい事があるので試しても良いですか？上手く行けば魔力が回復します」

これで子狸が今も魔法が使えるか、使えないかもハッキリする。私が回復させて魔力が回復するなら子狸も問題なく魔法が使える可能性が高い。

「そんな方法があるんですか？」

「一応は。もつとも、魔力を回復させる事が出来るかは微妙ですが、試してみますね。治療して良いですか？」

「はい。お願いします」

手を伸ばし淫獣に触れる。このまま硬から周して詠唱すれば良いのだが・・・淫獣よ。怯えすぎだ。

「・・・やっぱり美味しそうですよ」

ビクッと淫獣の小さい体が反応を示すがそのまま驚掴みにし、ガツチリとホールド。

「兄ちゃん。なんか怒ってるんは何と無く分かるんやけど、そのまま握り潰しそうでなんか恐いで？」

子狸にも少し怯えられた？弁明しなければ。

「別に怒っては居ないですよ？ただちよつとこれから起きると予想される真面目な話を中心とした面倒事の総量を考えると、今日の前に居るフェレットが私のぬこ様の様に自墮落的に、植物の様に平穩に暮らしたいと言う壮大な野望を阻む天敵な気がただけです。一瞬ここで殺っちゃった方が後腐れないかな？とか思いましたが流石にそんな訳にも行かないでしょうしね」

うむ。ここで淫獣を処分しても好転はしない。むしろ子狸と魔王様には嫌われる。それ以外の女性陣にも激しく非難されそうだ。淫獣は激しくガクブルしている。

「よう分からんけど、わたしは何時もの兄ちゃんがええわ」

「えと、私もそう思う。今のお兄ちゃんちよつと怖い」

子狸と魔王様の言葉が私の隠れシスコンハートにクリーンヒット！
！！

「……実は最近私は隠れシスコンになっている疑惑があります。今初めておとーさん嫌いとか娘に言われた父親の気持が理解出来たかもしれません」

なんか……なんだろ？私今ちよつとマジ凹みしたかも？士郎氏よ・
・苦笑してるけど人事じゃねーぞ。シスコンもな！

「確かに少し苛立っていたかもしれませんがね。別に怒っていると言

う訳でも無いのですけどね。私が居なければフェレットのままで通したであろうと言う事と、その場合、動物と言う立場での隠れセクハラを想像しただけです」

私の為に犠牲になってくれ。淫獣よ。

「何!？」

「ほう?」

私の発言にシスコンと土郎氏が激しく反応を示す。うむ。これで私へのタゲは淫獣へ移ったな。

「そんな事しません!？」

嘘付け。きつちり拒否して行動に移さなきゃ肯定と一緒になんだよ。私が立場を一切利用せずそう言った真似をしてい無いと言うのに全く腹立たしい。『触手スライム』で覗きはしてるけどな!家族以外な!

「確かに今はできませんね。ですが、私が居なかった場合はどうだったのでしょうか?抑止力が無い状態の怖さは私はとてもよく知っています。私も年齢が低いからでしょうし、見た目や性格、喋り方等の影響なのか、女性に性的な忌避感を持たれない様で、ある意味今の貴方と同じですからよく分かります。何故毎回断っているのに頻繁に姉さんと美沙斗さんは朝練の後一緒にシャワーを浴びようとするのでしょうか?」

正直ちょっと困るんだよね。

「う・・・む。それはだな・・・娘の様な感じでつい」

「妹の様な感じでつい」

だろうと思ってたけどね!!!

「コレからは出来れば誘わないで下さいね。お誘いを断るのも一応心苦しい部分もあるんです。それに所詮、私も含め男性など一皮向けば大差はありませんよ」

お誘いを受ける位なら正々堂々と？覗くわ！

「私は偶々立場を利用してそう言った行為をする事が死ぬほど嫌いなのでしませんが、普通はしますよね。する方が普通です。貴方はお風呂などに連れて行かれた場合逃げましたか？行動に出なければ同じですよ？」

さあゲロっちまえよ。楽になるんだ。

「否定できないかもしれませんが・・・」

ふっ勝った。何に勝ったのか分からんが勝ったっぽい。

アレ？なんか話しが全然違う方向にぶっ飛んでね？

りりかる？24

話がそれ過ぎだ。どうにも現実逃避してしまった様だ。回復テストしてちゃんと話さなければ。

「良かったですね。私が居て。未遂でなければ……いえ、言わなくて良いですよね？」

今気がついた。さつきから微妙に子狸や魔王様が怖がってたり淫獣がやたらと怯えてると思ったら無意識に少し威嚇してしまっていた様だ。気をつけないとダメだね。淫獣は激しく頭を上下にガクガクさせている。

「冗談を含んだ警告はこれ位で十分ですね。とりあえず、魔力を回復できるか試して見ましょう」

私の予想では今はオーラが足りない「魔力が足りないだが私のオーラを供給しても体力が回復しても魔力は回復せず魔法は使えない。だが、リンカーコアを強化すれば？リンカーコアの魔力生産量が強化されて回復するのではないか？試してみよう。まずは治療とオーラ供給で体力の回復だ。

「悪いトコとんでけ……どうですか？負傷と体力は回復したはずですが」

硬く周と行い診断しつつ治療してみる。治療だけなら周は要らないが、状態を確認したい。

「はい！凄い治癒魔法ですね！」

ビビっていた淫獣も冗談と言う発言と私が無意識に少しだけ行っていた威嚇が無くなり、身体が元気になった事に驚き興奮したようだ。

「ただ・・・魔力は回復しないみたいです」

だろうな。

「いえ、まだ魔力回復の方は試していません」

そのままリンカーコアの強化する様に使ってみる。詠唱後に触れたままなら再詠唱の必要は無い事は事前の性能テストで確認済みだ。

「・・・・・・・・どうですか？」

「す・・・凄いです！魔力が全快しました！」

ふむ？やはりリンカーコアの強化は有効な様だ。普通そんな事したら激しく疲労しそうな物だが、私のオーラでリンカーコアの強化をしているので対象は疲労しないのだな。したとしてもオーラ供給で回復しそうだが。良いデータが取れた。

魔王様が砲撃ヒヤッハ>疲れる>私が魔力回復>魔王様が砲撃ヒヤッハのミラクルエンドレスアタックとかも可能と・・・私が管理局に否定的でなければそんな無理ゲーを時空犯罪者達に強要する事になったのか？

管理局の白い魔王から管理局の白い狂乱の砲撃大魔王にランクアップしそうだな・・・なんかFF？の最後の方で宝箱開けたら神龍が出てきて開幕タイトルウェイブで瞬殺全滅した事を思い出した。私が管理局に入っても時空犯罪者達にとっては開幕タイトルウェイブ・

スライムバーションで開幕瞬殺で全滅か？

「では元の姿に戻れますね。なんとなく食べてみたくなるので戻ってください」

「あれ？それは冗談じゃないんですね・・・」

「実は本当にちよつとだけフェレット肉の味には興味があつたりします」

淫獣は何やら戦慄している様子だ。他の人は私が何時もの？状態に戻った事に安堵しつつ苦笑している。

「これが、僕の本当の姿です」

分かつては居た事でも実際にフェレットが人に変身すると驚くらしい。私以外は全員驚いている様子だ。聞くと見るではインパクトが違うと言う事だろう。

「では、はやてとなのほにも最低限の予備知識を教えてくださいですね。世の中には魔法が実在しています。そして・・・ユーノと呼ばせてもらいますね。ユーノは魔法使いです。世界は数多存在し、ユーノはその内の1つからの外来者です。はやてとなのほにユーノを保護する時声が聞えたのは念話と言う物です。念話は魔法使いになる為に必須の体内機関リンカーコアを持つている人にしか聞えませんが、なのはとはやてはリンカーコアを持っているからユーノの念話が聞えたのですよ。最小の中の最小ですが私も持っています」

「魔法使い・・・？」

「魔法つてあるんやなあ・・・兄ちゃん？」

やっぱり聞いてくるか？

「ええ、はやての脚を治したのも私です。と言っても私の使っているのは魔法では有りませんけどね。私は魔法使いでは有りません。私のはレアスキルと言われる物に分類されます。それにはやての脚も厳密には治っていません。私がしている事は応急処置です。私が治療を辞めれば一週間程で脚の麻痺が始まるでしょう」

「そうなんや・・・怪しいとは思ってたけど」

「なのは以外はなんとなく気が付いていたでしょうけどね。なのはとはやて以外は私が色々普通では無い事は知ってましたし。はやてが高町家に来て暫くで歩けるようになったとなれば当然私が疑われます。話す必要があれば話すだろうと思われて放置されて居たのでしょうけど」

「やっぱりなーって顔してるね？弟子達は。大魔王様は何時もの様にニコニコしてるだけで良く分からね。」

「はやての脚の方は私が応急処置を続ける限りは根本的な解決にはなりません、特に問題も有りません。実はかなり深刻で私が治療してないと麻痺が脚だけで無く上半身にも及んで心臓も麻痺し、今年一杯で多分逝っちゃってますが、原因も分かってたりしますし、治す方法にも当たりは付いていますしね。そちらは今問題ではないのでとりあえず横に置いておきましょう」

今は闇の書じゃなく青い宝石の話しないとだ。

「なんかさらつと本当は死んでますって言われた！？原因不明とか言うつつたのに原因知ってるんや！？その上治せたんか！？もう治ってると思ってたけど！？その上置いておかれた！？」

「まあ・・・ぶっちゃけ私位になるとチラッと見ただけで原因位分かりますので。とりあえずそっちは置いておきますよ？今大事なの

はそつちの話じゃありません。どうでも良いです」

「どうでも良いとまで!？」

今はどうでも良いんだよ。

「ああ、折角ですから確認しておきますね。治療は続けた方が良いでしょう?」

「へ?なんでそんな事聞くん?」

「はやての場合あまり放置するとまずい事になる可能性がありまして、私の事もできれば隠して置きたかったので勝手に治療してしまいました、私は基本的には治療する場合本人の意思を確認してからにしているんです」

「んゝゝゝその治療つて兄ちゃんには問題ないん?」

妙に聡いな子狸。子狸十数万匹が相手だったらちよつと厳しかったかもな。

「別に問題有りませんよ。労力的には毎朝の兄さんフルボツコタイムの数百分の1程度が数日に1回とかあるだけです。ぶつちやけ誤差です」

「なら治療して欲しいわ。今更また歩けんとか言われたらちよつと凹むわ。と言うか毎日兄ちゃんはきょー兄ちゃんをフルボツコしてるんか?」

「ええ、ほぼ2年毎日。どうしても私から1本取りたいそうです。体術だけならいい加減1本位何時取られてもおかしく無いのですが、微妙に僅差で未だに1本も取られてませんね。紙一重だった事は百回位はあるのですけどね」

本当にギリギリだが未だにトラップに引っかかって最後の最後で詰められないつばい。多分私の見た目のせいで微妙に本当に本気に

なれないのだろうけど。私の見た目がちゃんと男だったらとくに1本位とってるはずだ。

「明日こそ1本取る！」

シスコンよ・・・それは聞き飽きた。嫌な予想だが多分私も見た目的な意味でシスコンのシスコンハートにクリーンヒットしてるせいで私に一撃入れるのを躊躇ってるんだろ？でなきゃとづくに1本位は取れてるはずだ。大事な事なので二回言いました。

「それは三百回位聞きましたよ。そっちのはとりあえず横に置いておきましょう。話が脱線してしまいました。先に私の予想を言いますね。訂正があれば訂正してください。ユーノは遺跡等から魔法遺物を発掘する事を生業とするスクライア族で、最近何らかの魔法遺物、ロストギアを発掘した後管理局に引き渡した物の搬中の船が事故等によってこの地球のこの街に落ちてしまった。管理局は腰が重く初動が遅い為、任せておく気にもならず、発掘した者として責任を感じたユーノは回収しに来たものの封印に失敗。負傷し魔法関係者に聞える様に念話でSOSを出していた。私の大筋の予想は以上です」

そんな感じだったはずだが私の知る物と同じとは限らない。

「・・・気持悪い位当たってます」

気持悪いとは失礼だな。

「ロストギアの名前と特徴、指定階級を教えてください」

青い石に指定階級ってあったっけ？

「名前はジュエルシードで特徴は21個のシリアルナンバーを振られた青い宝石で、魔力の塊で願望を叶える特性を持っています。第一級指定ロストギアです」

第一級だったの？あれ？管理局にはまだ運ばれてないはず？それでも指定階級って付くの？渡す前に指定されたのか？

「よりにもよって願望機系の第一級指定が21個ですか。幾つかは封印できましたか？」

1個位は封印したの？

「・・・0個です」

0個かよ！1個も封印できてないの！？

「邪魔が入らず、封印だけならできますか？」

いけるなら私と淫獣で封印無双もできるのだが。

「いえ・・・僕の魔力出力では封印する為の魔力が足りない様で、封印に手こずっている間に思念体に襲われてしまつて・・・」

淫獣使えねええええええ！？えー？封印自体ダメなの？私と淫獣で封印無双終了のお知らせ。んーしょうがないのかな？AAAの魔王様や天然さんですら手こずつてた所あるし、2人でやってやつとかもあつたつけ？Aの淫獣には封印だけでも不可能でもないけど荷が重いと言う事かな？

少なくともこの淫獣に全部封印させるのは無理があるって事か・・・
・ん？どうするか、天然さんに任せる？ダメだ。居るかどうかも確
実じゃないし、1人じゃ暴走を止めれない可能性がある。はやては
ダメだな。不確定要素が多すぎる。となると、結局は魔王様に魔法
少女になつて貰うしかないのか。

当たり前だけど、バカみたいなチート持たされても出来る事と出来
ない事はハッキリしてるなあ・・・リリカル基準の能力じゃ無い
しな。

「…………予想していた中で本当に最悪のケースじゃないですか」
予想できてる時点で最悪ではないんだけどね。

「すみません。僕が発掘してしまったせいで・・・」
「いえ、それはどうでも良いです。遺物の発掘がスクライア族の生
業でしょう。それを否定すればスクライア族の存在自体の否定にな
りますし、事故が起きたからでしょう？ユーノの考え方では雨が降
るのも郵便物が遅れるのもユーノせいになりますよ。その考え方は
最終的に世の中で起きてる悪い事全部自分のせいになりますよ」

それは最終的には死ぬしかないになるぞ。

「とは言え、間違つた責任感から来る視野の狭くなった人の状況も
把握していない特攻であつたため、殆ど自殺志願者になってます。
その辺は反省すべきですが、ユーノが着てくれて居て助かりました。
ユーノが居なければ打つ手がありませんでしたからね。まあ・・・
私にとっては不本意極まりない手段しか残つて居ないのですけどね」

結局魔王様は魔法少女だもんなあ・・・

「もつとも、事故と言うのも疑問が残りますけどね。偶然発掘されただけの第一級指定ロストギアを運搬している船が事故、偶然第一級指定ロストギアが紛失し、偶然管理局の初動がより遅れる管理外世界に落下。少し出来すぎです」

発狂熟女的な意味で。

「え？」

「探せば割と在る犯罪ケースですよ。次元犯罪者も低くは無い確率で絡んでくるでしょうね」

天然さんの意味で。

「ユーノ以外にも分かり易く言うと、今この街には21個の暴走すると1個でも水爆級の破壊を撒き散らし、連携する事で相乗的に破壊の規模が爆発的に跳ね上がる爆弾が散らばっていると言う事です。実際に起きるのは核爆発ではなく次元振と言うもので、大規模な次元振は世界を根こそぎ消し飛ばします。そちらの結果になるなら別に良いのですが・・・」

それなら話はある意味楽なんだがな。

「全然良くないと思うの!？」

「いやいやいやあかんやろ!？」

「凄くダメだと思っんですけど!？」

魔王様と子狸と淫獣が突っ込んでくる。

「全部が綺麗に無くなるなら問題ありませんよ。今問題なのは、ジ

エルシードが願望機だと言うことです。大抵そういう物は本人にとっても望んで居ない結果になりますし、比較的純粋な子供や動物でも十分危険で数人や数十人の犠牲者は普通に出そうですが、悪意で使われた場合は洒落になりません。冗談抜きで本当に深刻な事態です。思念体が出る位なのですから、その辺の動物が適当に触ってしまっただけでも特撮的な怪獣位は普通に出てくるでしょう」

実際に一杯出てたよなあ？

「普段は普通に可愛いだけのぬこ様とかでも、そうですね。仮に子ぬこで大きくなりたいとでも漠然と思っていて、うっかり体長30mになる・・・とか有り得そうですね。軽くじゃれ付かれただけで大惨事です。ファンシーですが洒落になりません。私なら普通に喜びますが、回りは悲惨な事になります」

実際は十数m位だったか？十m未満だったけ？まあどうでも良いか。

「今のはあくまでも有り得ると言う話ですが、放置すると現実になる可能性は決して低くありません。ひっそりと何気に地球の在る宇宙やら海鳴市が本当に大ピンチです」

なんか緊迫感はないが普通にヤバイよな。

「私が魔法を使えば比較的容易に終わるんですけどね。結界を張ってひっそり暴走体をしばいて、封印し、絡んでくるであろう次元犯罪者を普通に9割殺しにして、介入してきた管理局を色々な意味でボコボコにして脅して終わりなのですが、残念ながら私は魔法が使えません」

私は魔法少女ではなく触手スライム男の娘だからな！使う方なのに

続けて言うところ……私が触手スライムに陵辱される男の娘みたいだな……。実際に来るのは天然さんと言う金髪幼女だろうから9割殺しとか無いと思うがどうなんだろうなあ？

「特に結界と封印の不在が致命的です。私は本気ならゴジラだって一撃で撲殺可能ですから、暴走体を倒すだけなら容易ですが、結界を張れなければ秘匿が至難……。と言うより無理です。結界はユーノが張れば問題ないですが、倒しても封印できなければまた暴走するでしょうし、本格的な暴走が起きた時も封印できなければ地球終了のお知らせです」

あーあ結局こーなるのか……。．．．

「ゴジラも撲殺可能ってホンマなん!？」

「それは私も気になったかも」

子狸に魔王様よ……。そこに食いつくのか？

「本当ですよ。私が本気で地玉割の容量で地面を殴ればパカッと・・

・」
「なんやてえええ!？」

「ふえええ!？」

「と……。言うのは嘘です」

「嘘かい!？」

「嘘なんだ!？」

「流石にそこまで無茶苦茶ではありません。危なすぎるので試した事はないです。地質でかなり変動しそうですが、精々深さ10m位で直径30m位のクレーターが出来る位でしょう」

「あんな？兄ちゃん。一応突っ込んでくけどな？それ十分無茶苦茶やからな？」

「そうですか？ゴジラの頭につて地玉割の要領で殴ればゴジラの頭部もすごい事になりそうですが、まだ常識の範囲でしょう？私の本気グーパーチは中型ミサイル位の威力で連射可能だけです」

本当の予想は9mだが10mの方がキリが良いよね！それにグーパーチって言っても『触手スライム』を拳にまとうとかだけど。

「ああ・・・うん。兄ちゃん常識な」

「お兄ちゃんだもんね。しょうがないか」

この2人はなにか悟ってるな・・・大魔王様は何時も通りニコニコしてて良く分からない。淫獣は話について来れない様だ。弟子達は苦笑している。私ならそれ位普通にしそうと思っているのだろう。

「現状の問題点は通用する封印魔法の使い手が不在と言う事です。ユーノ以上の魔力を持ち、すぐにでも封印魔法が使えるような人が封印するしかありません。そしてそんな都合の良い事が出来る人は居るんですよ・・・」

「つまり、車椅子少女から魔法少女に転職のお知らせなんやな？」

「いえ、は yet はダメです。該当しているのはただけです」

「なんでや！？ひどい！差別や！！！」

「ふえええええ？私！？」

「差別ではなく区別です。は yet は2つ大きい問題があります。1つは現在のは yet は私の応急処置で元気なだけです。日常生活を普通に送る分には全く支障はありませんが、魔法とか使おうとっかかりするとぼっくり逝ってしまう可能性があります。は yet の脚の麻痺は魔力の枯渇が原因です。身体に支障が出る程魔力不足の人が魔法使うとか無いですよ」

リンカーコアを強化したら大丈夫とは分かったが何があるか分から

ん。第一リンカーコアをそんなに酷使して大丈夫なのか？とか言う問題もある。下手すると成長などに影響があるかもしれない。モルモ・・・淫獣のお蔭で1つの可能性はハッキリしたがそれだけだ。

「それに、封印魔法を使うとなるとユーノの持つデバイスを借りなければなりません。ユーノのデバイスはかなり高性能なインテリジェンスデバイスの様ですが、インテリジェンスデバイスは人工知能付きで使用者のサポートもしてくれる上、ある程度の魔法も自立で使える非常に高性能な品ですが、反面純粋な強度で少々他に劣ります。普通は問題有りませんが、はやてはなのはより魔力だけなら多いのですよ。支障が無ければですけどね。はやてが魔法を使うに支障の無い状態でも専用の特注品でもなければデバイスを壊してしまう可能性があります。なのはもかなりギリギリですけど・・・壊れたら現状直す手段が有りません」

実際専用のユニゾンデバイスを作るまで幾つも壊してたはずだ。

「私が普段言ってる愛玩動物のぬこ様の様に、遊んで食べて寝るだけでご主人様を癒せる素敵で自堕落的な生活を送り、植物の様に平穩に暮らしたいと言うのは本当に本気です。普通に生きて普通に幸せになると言うのは意外と至難ですからね。私の場合は特に」

毎日大魔王様に餌を貰って玄米茶すすってぼくとデルタゾーンの鑑賞とか覗きとかAV鑑賞とかできれば至福なんだよ！

「なのはとはやてが魔法を知ってしまう。次元犯罪者は高確率で絡んで来てなのはとはやてが見付かる。管理局にもなのはとはやての存在を知られる。およそ過去に懸念していた事が一挙に全部マルつと丸ごと梱包されて居る上に、下手をすると地球ごと海鳴市終了のお知らせ。私の機嫌が少し悪くなってしまってもしょうがないと思

「いませんか？」

「はぁ……めんどくさい。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6440p/>

娯楽の駒始めました？ IF その2

2011年1月28日19時32分発行